

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	<input checked="" type="radio"/> 合唱	オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】		児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】		バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】		歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。) あり(C区分に2種) ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	かぶしがいしゃ とうきょうがっしょうきょうかい		
制作団体名	株式会社 東京合唱協会		
代表者職・氏名	代表取締役 内藤彰		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒178-0063 東京都練馬区東大泉 3-22-15 シンフォニープラザ2F (西武池袋線大泉学園北口徒歩6分)		
電話番号	03-3867-8008	F A X 番号	03-3867-8868
ふりがな	とうきょうがっしょうきょうかい		
公演団体名	東京合唱協会		
代表者職・氏名	音楽監督 内藤彰		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒178-0063 東京都練馬区東大泉 3-22-15 シンフォニープラザ2F (西武池袋線大泉学園北口徒歩6分)		
制作団体 設立年月	1984年4月	/	
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 音楽監督; 内藤 彰 監査; 浅見会計事務所 指揮者; 内藤 裕史 文化庁公演担当; 鈴木 光子 財務担当; 田村 真壽美 文化庁・衣装・小道具担当; 鈴木 由美子 コンサートマスター; 星野 淳	団員 40名 加入条件 下記の条件を満たした者の中から、オーディションに合格後、半年間の試用期間を経て正式採用される。 現時点の判断基準は新国立劇場はじめ、国内の有力オペラ団体でソリストを務めるか、又はそれと同等の実力を有し、かつ合唱に必要とされる唱法をもマスターし得た者であること。さらに、青少年の教育活動に心からの積極性を有する者。	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	鈴木光子 内藤彰
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	浅見 透

制作団体沿革	1984年、音楽監督に内藤彰を擁し、オペラや様々なコンサートでソロ活動をしている声楽家を中心に結成され、これまで定期演奏会、各地での特別演奏会、ファミリーコンサート、第九公演等の他年間40～50回の学校公演を行っている。その他NHKFM、NHK学校放送、教育用CDの録音、他多数のTV番組に出演。また、バイエルン国立歌劇場日本公演（NHKホール）の合唱に30名がエキストラ出演し、同歌劇場からその高い歌唱力を絶賛された。オーディションで入団した団員たちの多くがその後日本音楽コンクール等各種のコンクールに入賞又は国内外の主要歌劇場でソリストを務めるまでに至る一方、合唱団員としても音楽教育の必要性を強く認識し、学校鑑賞教室をソロ活動同様、各自の重要な任務と真摯に位置づけ活動している。		
学校等における公演実績	上記‘沿革’記載の公演他、学校公演としては、例年長野県下各地区における15～20公演をはじめ、福生市内の小中学校公演(福生市教育委員会主催)他、富士見市、富士市、天童市、米沢市、上山市、福井市、伊丹市、長崎市他の教育委員会主催の鑑賞教室を初め、全国各地の小学校から高等学校まで毎年40～50公演の学校公演を行っている。創立以来延べ1700校以上の学校で80万人近くの生徒さんに、私たちのオリジナル公演を聴いて頂いている。		
特別支援学校における公演実績	平成19年11月【本物の舞台芸術体験事業】にて養護学校で、平成22年10月には盲学校23年2月には養護学校で23年9月、10月、25年11月、26年11月にはそれぞれ特別支援学校で公演した。他にも数回の経験がある。		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	○有 ・ 無
申請する演目のDVDまたはWEB公開資料		○有 ・ 無	
※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID: PW:	
Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無	
	※公開資料有の場合 URL		
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京合唱協会】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	楽しい合唱・ミュージカルとオペレッタ		
本公演演目	<p>【第1部】楽しい合唱 (25分)</p> <p>小学生 歌えバンバン・大きな古時計・ピクニック・ソーラン節・フニクリフニクラ・翼をください・YUME日和・気球に乗ってどこまでも・ハレルヤ・ピリブ等より数曲</p> <p>中学生 ハレルヤ・アヴェヴェルムコルプス・ソーラン節・フニクリフニクラ・流浪の民・モルダウ・大地讃頌・島唄・花(女声)・いざ起て戦人よ(男声)他より数曲</p> <p>【第2部】独唱または二重唱と四重唱(ご希望の全員合唱を一緒に歌います)(12分)</p> <p>全員合唱 学校の希望曲(校歌を含む)</p> <p>独唱 さっちゃん、おしえて、エーデルワイス、オーソレミオ等(より各校が選択)</p> <p>四重唱 筑波山麓男声合唱団(コミカルな演技を伴う男声四重唱)</p> <p>【第3部】歌って踊って(華やかに衣装も替えて)(下記の中から1曲選択)</p> <p>【ディズニー・メドレー】(13分) (生徒参加・簡単な振り付けあり)</p> <p>ハイホー・星に願いを・チムチムチェリー・ピピディバピディブー・小さな世界 他</p> <p>【サウンド・オブ・ミュージックより】(11分) (生徒参加・簡単な振り付けあり)</p> <p>テーマ・マリア・一人ぼっちの羊飼ひ・エーデルワイス・ドレミの歌・すべての山に登れ</p> <p>中学生は他に・歌劇【カルメン】より「ハバナラ」または「闘牛士の歌」</p> <p>(生徒参加・簡単な演技あり)</p> <p>・歌劇【椿姫】より「乾杯の歌」(8分)</p> <p>…………… 休憩 10分 ……………</p> <p>【第4部】オペレッタ【あまんじゃくとうりこ姫】台本;若林一郎 作曲;林光 (28分)</p> <p>公演時間小学校(90分)中学校(100分)</p>		
原作/作曲			
脚本			
演出/振付			
著作権	<p>✳ 制作団体が所有</p>	<p>○ 制作団体以外が所有する事項が含まれる</p>	<p>有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無</p>
演目概要	<p>第一部 通常の合唱曲も、曲によっては音楽に合った振り付けやコミカルな演技、簡易な楽器も加える等により視覚・音楽の両面で、大変楽しく鑑賞出来ます。</p> <p>(学校の希望曲も相談に応じます)</p> <p>第二部 ソリストの本格的独唱やコミカルな四重唱等</p> <p>第三部 (女性団員は華やかなドレスに着替え登場します) 生徒さんの参加型</p> <p>「乾杯の歌」や、【カルメン】より「ハバナラ」は、日本有数の歌劇場で実際にソロを歌っている団員を中心に、歌劇場を彷彿させる総合歌唱力と演出に生徒さんは魅了され、貴重な体験をして頂けます。</p> <p>【ディズニー】メドレー・【サウンド・オブ・ミュージック】メドレーに振り付けられた踊りや、様々に変化する歌い手のフォーメーションの変化の多彩さは(DVD参照)、20年以上にわたり、編曲・振り付け等に改良を重ね、当団にしか出来ないオリジナル版として、親しみあるメロディと高度な歌唱力に伴われ大変好評です。</p> <p>第四部 オペレッタ【あまんじゃくとうりこ姫】</p> <p>瓜から生まれたうりこ姫(Sop)は、ぱっさ(Alt)とじっさ(Br)夫婦に大切に育てられ、素直で綺麗な娘に成長しました。しかしそのうりこ姫を狙って、少し間抜けな殿様(Br)とその家来(Ten)が姫をさらいに来ます。うりこ姫の危機を知った、普段いたずら好きで嫌われ者の「あまんじゃく」は、機転を利かしながうりこ姫を必死に助けます。助けられたうりこ姫と老夫婦は、最後にあまんじゃくに感謝して、Happy-エンドとなります。</p> <p>このオペレッタを、機織り機、障子(影絵照明含む)、引き戸、背景等の本格的舞台装置と照明、本格的な衣装、小道具を駆使し、ハイレベルな歌と演技でお楽しみ頂けます。</p> <p>提出しましたDVDをご覧になればお分かりになりますが、演奏水準、エンタテイメント性、セットから衣装やメイク等に至るまで、オペラ専門団体同様の、極めて高い水準にてご鑑賞頂けます。しかも完璧な設営・準備の下、第3ステージ(ミュージカル)のセッティングからわずか10分の休憩中に、オペレッタへの舞台転換(セット作りから着替え、メイクまでも含む)を完了致します。</p>		

<p>演目選択理由</p>	<p>当団の特色は、日頃オペラ等のソリストを務める歌唱力と演技力を持ち合わせた団員が多く在籍しており、しかもオペラ歌手にありがちな“素晴らしい声だが緻密なアンサンブル能力や、醸し出すハーモニーの純粋さに欠ける”と言う欠点を防ぐべく、ノンヴィブラート唱法や、より美しいアンサンブルを目指した高度な歌唱技術も習得したメンバーにより、構成されています。</p> <p>プログラミングは、こういった稀有な特色を持つ合唱団ならではのバラエティに富んだもので、とかく合唱団にありがちな、立って歌うだけの変化に乏しい演奏スタイルから脱却、全てのコーナーで、オペラ等で訓練された視覚的効果をも考慮した、楽しく、最後まで聴衆を引き付けて止まないステージ構成になっています。すなわち、純正調の倍音が響き渡る通常の合唱曲の他、独唱、四重唱からオペラ、オペレッタ、ミュージカルに至るクラシックの音楽に関するあらゆる形態を、一度の公演で高水準に楽しむことが出来るように、という配慮の下に、当団は楽曲を選択しています。</p> <p>この様な当団の確固たる信念と方向性があるからこそ、生徒さんは約100分の公演を、最後まで飽きる事なく、夢中になることができます。</p>		
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>【第1部】の曲の中から共演曲を選ばれる場合</p> <p>① 校歌の共演；生徒さん全員が通常通り旋律を歌い、わたしたち合唱団が対旋律、ハーモニー等を付けることにより、校歌の魅力を再発見することでしょう。</p> <p>② 合唱部との共演；ワークショップで合唱部の指導をし、希望曲を私達と合唱部が舞台上で合同演奏をします。(合唱部以外にも、クラス対抗合唱コンクール優勝クラスとの合同合唱等、ご希望な形に対応することも可能です)</p> <p>③ 合唱曲を全校生徒と共演；全校生徒が演奏可能な合唱曲がある場合、色々な形態をご相談し、一番効果的な合唱形態で合同合唱を致します。</p> <p>【第3部】の曲の中から共演曲を選ばれる場合</p> <p>④ 【ディズニーメドレー】では、私達が有名な映画のテーマ音楽を順にメドレーで歌い踊った後、終曲(小さな世界)で、特別編曲された入場の音楽に乗って生徒さんが舞台上に登場し、当団団員と一緒にワークショップで練習した歌と踊りを披露します。特にこの曲では、歌の終わりに団員と生徒さん全員で美しいフォーメーションを作り、見事に決まったその華やかな一体感はその場に居合わせたすべての者に感動を与え、共演形態の理想の姿と言えましょう(提出しましたパンフレット参照)。(20人~60人位の生徒さんの参加が可能です)</p> <p>⑤ 【サウンド・オブ・ミュージック】も同様に進行、私達がメドレーで数曲歌い踊った後、特別編曲されたマーチに乗って生徒さんに登場していただき「ドレミの歌」から共演していきます。事前指導しました振り付けに従って共に歌い踊り、終曲の「すべての山に登れ」では、歌いながら美しいフォーメーションを作り上げ、鑑賞者共々感動的に終わります。(20人~60人位の生徒さんの参加が可能です)</p> <p>⑥ オペラ【カルメン】より「ハバナラ」または「闘牛士の歌」でソリストのアリアの合間に、生徒さんと私達が一般大衆役として、簡易な演技をしながらソリストと交互に掛け合いで歌う等により、場面を盛り上げて行きます。</p> <p>生徒さんがオペラの一場面に参加することによって、合唱はただ立って歌うものというイメージを払拭、音楽は生き物であって、相手の出方やその場の状況に応じ臨機応変に変化して行く事を、歌と共にそれを体ごと表現することにより学びます。</p> <p>また曲は、生徒さんが歌唱可能なように編曲しております(模範DVDを事前に送付致します)。(20人~60人の生徒さんの参加が可能です)</p> <p>いずれの曲も、生徒さん用の簡易な衣装を当団が用意することにより、ステージに彩りを添えるとともに、生徒さんの演奏意欲を高め、私たち合唱団との更なる一体感の向上に貢献しています。</p> <p>以上の曲の中から、事前に学校側に選択していただきます</p>		
<p>出演者</p>	<p>ソリストの多くは厳格なオーディションを受け当団の団員となった者(新国立劇場、二期会、藤原歌劇団等のソリストや、「第九」や宗教曲のソリスト経験者が多い)で、合唱団員もほぼ同等な経験と資格を有している。指揮者は国内外のオーケストラやオペラ指揮で活躍している内藤彰(日本指揮者協会幹事)他</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者： 33名 タッフ： 4名 合計： 37名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 2t 車長 5m 台数 1台</p>

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	7時半	7時半～12時	1時半～3時15分	10分	3時半～4時	4時半
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	10人～100人;人数は厳密ではございません				
	本公演	50人～1000人				
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>主たる指導者と歌手、振り付け・演出家計5人とピアニストが、歌の指導と共に振り付けの仕方 や、全体のフォーメーションの作り方を、模範を示しながら体系的に指導していきます。初めは 躊躇しがちな生徒さんたちが、短時間のうちに芸術と一緒に作り上げていく喜びと驚きを体感し ながら、急激に本物になって行く姿は、生徒参加型公演としてのひとつの理想的な展開を示して います。</p> <p>●前頁①～③⇒学校のご希望によってはそれぞれのパート指導、全体指導を行います。</p> <p>●④～⑥⇒生徒さんや、前もって指導される先生方の為に、楽譜や振り付け等の説明書を付けた 当団演奏のDVDを、最終完成形態の参考として各学校にお送りします。</p> <p>楽譜の難易度に関しましても、合唱部などある程度の水準をお持ちの生徒さんに参加して頂く 場合と、一般生徒さんが参加される場合等により、歌って頂くパートのレベルを学校側に選択 して頂き、生徒さんのいかなる参加形態にも音楽的に対応できるよう配慮します(当団が、生徒 さんの水準、人数等に応じて編曲します)。</p>					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>上記のごとく、それぞれ異なる学校事情に合わせ、ありとあらゆるケースに対応できるよう万 全の準備で臨んでおります。その意図は</p> <p>●最終的に生徒さん達が一期一会の、'音楽を媒介とした集団創造の規律と喜び'等を本番で最大 限に体験して頂くために、万全な準備をする。</p> <p>●ワークショップ中に、生徒個人個人の特性を見出し、各々に応じたオーダーマイドの指導を行な っていきます。その中で、彼ら本人ですら気づいていなかった自らの才能(音楽面以外にも各生 徒さんが各々持ち合わせている)を新たに発見して頂き、それが今後の長い人生の中で、音楽の みならず多方面において発揮できる良いきっかけとなるよう心から願って指導しております。</p> <p>●先生や保護者の皆様、あるいは近隣の方々ともその喜びを共有して頂くことにより、今後の学 校教育に外からも内からも大きく役立っていくであろうことをも念頭に置き、それを見越したワ ークショップである事を願って計画し進行していきます。</p>					
特別支援学校で の実施における 工夫点	<p>学校の先生と綿密な事前打ち合わせをし、各特殊学級の児童・生徒さん達にとって無理なく楽し く一緒に参加できる曲目、体の動かし方等を検討させて頂く所存でおります。一例として、過去 の盲学校の事例では、目の不自由な生徒さんたちにも舞台の設定やオペラの演出を楽しんでい ただけるよう、状況が想像できるせりふを加える等、オリジナルにない彼らにとって理解しやすい 各種要素を臨機応変に加えることにより、劇の流れが手に取るように理解でき、音楽と共に楽し んでいただくことができました。このように私達はそれぞれの生徒さんたちにとって最適な形態 をオーダーマイドで作りに出していくよう最善を尽くしております。</p>					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

東京合唱協会：平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演予定者名簿

指揮者	ソプラノ	アルト	テノール	バス	ピアノ
内藤彰	大場 恭子	坂本 晶子	粟飯原 俊文	星野 淳	松本 康子
	工藤 志州	三宮 美穂	有銘 哲也	清水 一成	清水良枝
	栗田 真希子	鈴木 光子	池本 和憲	木谷 圭嗣	松村結子
	鈴木 由美子	田村 真壽美	内藤 裕史	瀬川 倫弘	打楽器奏者
	千葉 真智子	浪川 佳代	永澤 健	東嶋 正彦	野中美千代
	門田 千絵美	平井 淳子	松永 国和	管谷 孝介	
	芳賀 恵	古市 尚子	植木 洋敬	石井 敏郎	
	國光 とも子	木下 泰子	小沼 俊太郎	藪内 俊弥	
	只野 裕美子	百合 道子	内山 信吾	清水 一成	
	清水 梢	石田 幸子		栗原 剛	
	上杉 麻子	坂本 晶子			
	矢崎陽子	三宮 美穂			
	五十嵐恵美	後藤 万有美			
	渡邊 史	山川 一江			

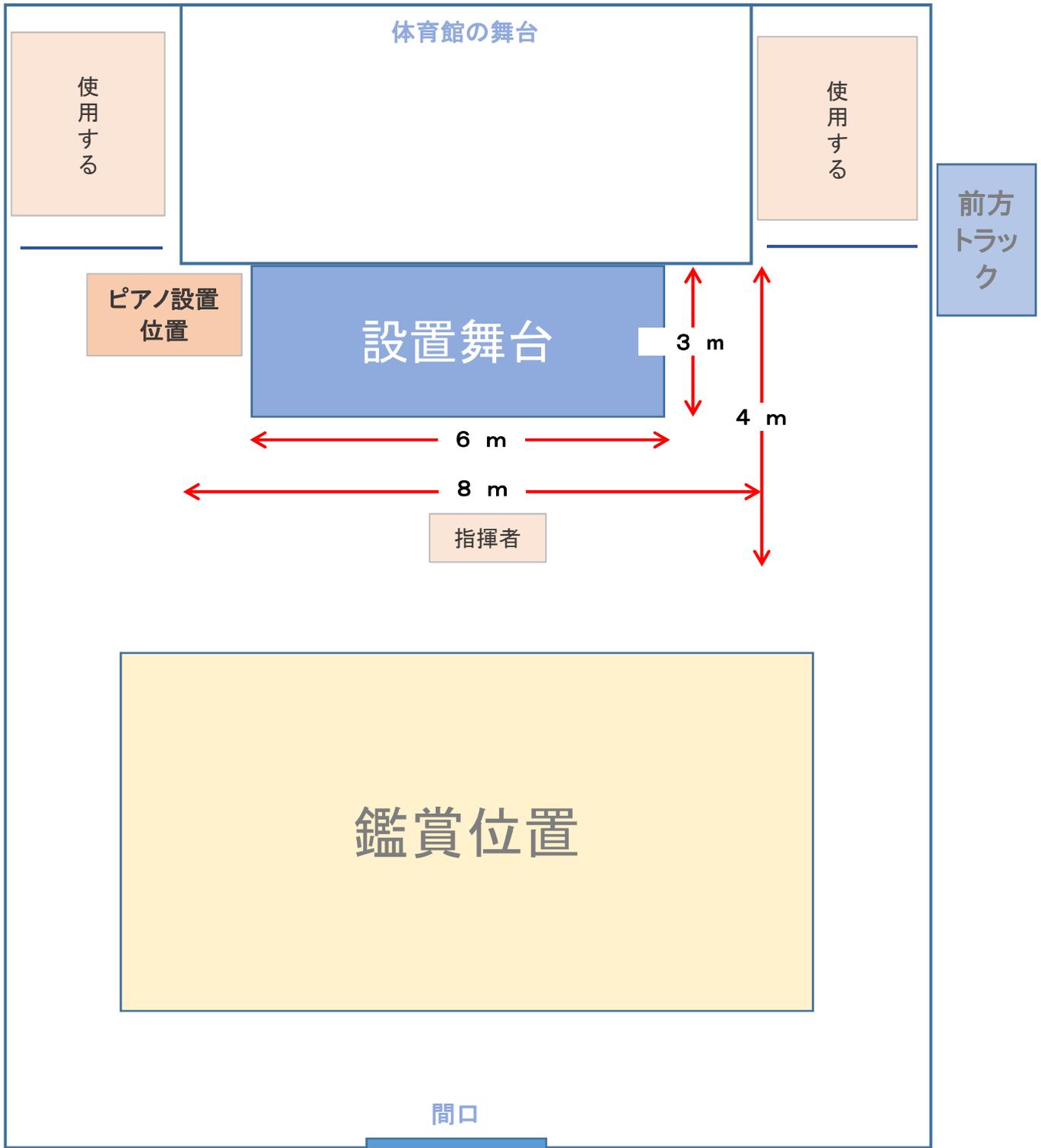
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A1	分野	音楽	種目	合唱	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	東京合唱協会				制作団体名	株式会社東京合唱協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	3室	条件	男性の着替え室、オペレッタのキャストの着替え室、昼食室、別に体育館のステージ下手袖を女性の着替え室として使用				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			2トラック 1台	大型バス 1台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・出来るだけ階段の無い経路が望ましい ・出来るだけ屋根のある経路が望ましい				
		理由			ひな壇や、舞台大道具等を搬入するため				
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば3階以上も可				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			約20名～約120名程度まで				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			100分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			1000名程度まで				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	特になし
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		出来るだけあるに越したことはない		
	可				舞台袖スペースの条件 *		袖に大きな荷物がないことが望ましい		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			緞帳 *	不要	バトン *	不要	
	不可				理由	オペレッタで照明効果を必要とするため。			
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	可	ピアノの事前調律 *		要					
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			70A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								
	1年以内にピアノの調律を行っていない場合は、出来るだけ調律を済ませておいてください。								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.5m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		出来ましたらお願いしたい		
横づけができない場合の搬入可能距離		約30m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

オペラや様々なコンサートでソロ活動をしている声楽家を中心に結成された
実力派ソリスト集団

東京合唱協会

<http://tokyo-gk.jp>

東京合唱協会は、合唱以外に独唱・二重唱・四重唱から
オペラ・オペレッタ・ミュージカルに至るクラシックの
声楽のありとあらゆる形態を一度の公演で高水準に楽し
む事のできる希有な合唱団です



公演は 4 部構成

第 1 部

【小学校】観て聴いて参加して楽しめる曲

【中学校】混声合唱・女声合唱・男声合唱の名曲

第 2 部

ご希望の曲をみんなで合唱
独唱または二重唱と四重唱

第 3 部

【小学校】ミュージカルメドレーの舞台共演

【中学校】オペラまたはミュージカル名場面の鑑賞・舞台共演

第 4 部

オペレッタ「あまんじゃくとうりこひめ」



第 2 部より
全員合唱

♪合唱団のメンバーが
ステージから下りて
子どもたちの中に入って
一緒に歌います♪

小学校公演

第 1 部より



第 2 部より 独唱

四重唱



中学校公演

第 1 部より



1984 年結成以来、1500 校以上の学校で 70 万人近くの子どもたちに
私たちのオリジナル公演を聴いて頂いています

中学生共演

「闘牛士の歌」より



♪闘牛士・若者に扮して合唱団のメンバーと一緒に歌い演じます♪

中学生共演

「ハバネラ」より



♪合唱団で用意した衣装・小物をつけて
タバコ工場の女工・兵隊さん・町の若者に扮して歌い演じます♪

音楽を創る楽しさを一緒に体験しましょう

小学生共演

「サウンドオブミュージックメドレー」



♪ドレミの歌の音楽で元気に行進して舞台上に立ち
合唱団のメンバーと一緒に歌い踊ります♪

小学生共演

「ディズニーソングメドレー」



♪小さな世界の音楽で元気に行進して舞台上に立ち
合唱団のメンバーと一緒に歌い踊ります♪

第4部

オペレッタ

「あまんじゃくとうりこひめ」



瓜から生まれた「うりこひめ」は
じっさとばっさに
大事に育てられてきました。

そんな「うりこひめ」をとのさんが
けらいを連れてさらいに?!

いつもは、わるさばかりの「あまんじゃく」
さてさて、どうなる事でしょう…

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, <input type="checkbox"/> オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分複数申請の有無 (該当する方に○を付してください。) あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他 ()

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん せんだい かんげんがくだん ----- 公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長 高橋 宏明		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目3-9 (最寄り駅: 仙台市地下鉄南北線/勾当台公園駅)		
電 話 番 号	0 2 2 - 2 2 5 - 3 9 3 4	F A X 番 号	0 2 2 - 2 2 5 - 4 2 3 8
ふりがな 公演団体名	せんだい かんげんがくだん ----- 仙台フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長 高橋 宏明		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目3-9 (最寄り駅: 仙台市地下鉄南北線/勾当台公園駅)		
制作団体設立年月	平成22年9月		
制作団体組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	[理事] 20名 [評議員] 18名 [監事] 2名 [事務局職員] 15名	[団体構成員] 75名 [加入条件] 採用オーディションによる	
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	事業部 主事 伊東 広大
経理処理等の監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	総務部 次長 鈴木 顕

制作団体沿革



仙台フィルは、1973年に市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。翌年に初の定期演奏会を開催して本格的に活動を開始した。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロが常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2018年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、ドイツ音楽を中心としたレパートリーによりさらに音楽的深化を推し進めている。

2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行い、2011年度エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞と渡邊暁雄音楽基金特別支援を受賞した。

本拠地、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」は2016年に300回を数え意欲的な取り組みが高く評価されているほか、2001年から開催されている仙台国際音楽コンクールではホストオーケストラとして出演し、2006年秋からは毎年「仙台クラシックフェスティバル（せんくら）」でも広く市民に親しまれるなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。

【仙台フィル公式ホームページ】 <http://www.sendaiphil.jp/>

仙台フィルハーモニー管弦楽団【公式】SNS



【Twitter】
@sendaiphil
ライブ更新中!



【Facebook】
@sendaiphil



【instagram】
@sendaiphil_official

学校等における公演実績

- ・平成30年度〈仙台市主催公演〉および〈地元銀行主催公演〉全16公演
- ・平成30年度〈文化芸術による子供の育成事業〉全16公演

特別支援学校における公演実績

- ・平成28年度〈文化芸術による子供の育成事業〉福井県：南越特別支援学校

参考資料の有無

A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	※公開資料有の場合URL	
	※閲覧に権限が必要な場合のパスワード	
	Aの提出が困難な場合	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	※公開資料有の場合URL	
	※閲覧に権限が必要な場合のパスワード	

公演・ワークショップの内容

【 公演団体名 : 仙台フィルハーモニー管弦楽団 】

対 象	小学生 (低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生															
企画名	【大迫力!】オーケストラとテノールの魅力															
本公演演目	 <p>★チューニングを終えたオーケストラ、演奏会の幕開けは、誰もが一度は耳にしたことのある「カルメン」前奏曲から!</p> <p>①ビゼー：歌劇「カルメン」より “第1幕への前奏曲”</p> <p>★弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器、オーケストラは4つのグループに分けて楽器を紹介します。楽しいパフォーマンスも!</p> <p>②オーケストラ大解剖「オーケストラの楽器たち」～スーザ：行進曲「星条旗よ永遠なれ」</p> <p>★指揮台にのって、オーケストラを指揮するコーナー! 児童・生徒の代表2名と、サプライズで先生も燕尾服を着て登場!</p> <p>③指揮者体験コーナー「君も先生もマエストロ」</p> <p style="text-align: center;">— 休憩15分 —</p> <p>★いよいよ登場! 第一線で活躍するテノール歌手が、イタリア歌曲をオーケストラ伴奏で熱唱! 果たしてどこから登場するのか!?</p> <p>④デンツァ：フニクリ・フニクラ テノール独唱</p> <p>★本格的なオペラ・アリアを1曲、テノール歌手の魅力をたっぷりと。大迫力のテノールに、心を打たれる瞬間!</p> <p>⑤<small>小学校</small> ヴェルディ：歌劇「リゴレット」より “風の中の羽のように” (女心の歌) テノール独唱</p> <p>⑤<small>中学校</small> プッチーニ：歌劇「トゥーランドット」より “誰も寝てはならぬ” テノール独唱</p> <p>★いつもはピアノ伴奏で歌っているあの曲も、オーケストラを伴奏に歌えば、さらにゴージャスに! (AからFから1曲/学校選択)</p> <p>⑥合唱共演「オーケストラと一緒に歌おう!」</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="6" style="background-color: black; color: white; text-align: center; vertical-align: middle;">学校側で1曲選択</td> <td>A</td> <td>杉本 竜一：ビリーブ</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>村井 邦彦：翼をください</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>八木澤 教司：明日という日が</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>菅野 よう子：花は咲く</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>佐藤 眞：大地讃頌 (三部合唱)</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>佐藤 眞：大地讃頌 (混成四部合唱)</td> </tr> </table> <p>★ロシアの作曲家：チャイコフスキーが作曲した3大バレエの中から「くるみ割り人形」の作品を。これぞ、名曲中の名曲です。</p> <p>⑦チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より “花のワルツ”</p> <p>★皆さんの学校の校歌を、フル・オーケストラ編成にアレンジしたものをアンコールとして演奏します! 一緒に歌いましょう!</p> <p>⑧アンコール：開催校校歌 (公演時間全90分)</p>			学校側で1曲選択	A	杉本 竜一：ビリーブ	B	村井 邦彦：翼をください	C	八木澤 教司：明日という日が	D	菅野 よう子：花は咲く	E	佐藤 眞：大地讃頌 (三部合唱)	F	佐藤 眞：大地讃頌 (混成四部合唱)
学校側で1曲選択	A	杉本 竜一：ビリーブ														
	B	村井 邦彦：翼をください														
	C	八木澤 教司：明日という日が														
	D	菅野 よう子：花は咲く														
	E	佐藤 眞：大地讃頌 (三部合唱)														
	F	佐藤 眞：大地讃頌 (混成四部合唱)														
著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が 所有する事項が含まれる													
		有	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無													

・「本物の音楽のもつ魅力を最大限に感受できた公演でした」

2017年度〈文化芸術による子供の育成事業〉フィードバック／開催校ご担当の先生の感想より引用

本公演では、約60名で演奏するフル・オーケストラとしての作品、オーケストラで使われる楽器について紹介するコーナー、第一線で活躍するオペラ歌手との共演、そして児童・生徒の皆さんとの共演など、非常に中身の濃いプログラムを構成しました。誰もが一度は耳にしたことのある曲を中心に選曲しつつ、生のオーケストラと歌の持つ大きな魅力を感じていただきたいと思います。



▲プログラムには、第一線で活躍するオペラ歌手（テノール）との共演も。

・「サプライズ!!!」「エキサイティング!!!」「ブラボー!!!」

演奏はもちろん、演奏以外のシーンでも子供たちの「ワクワク感」は、とどまることを知りません！



▲写真はコントラバスの楽器紹介。楽器の特性を生かしつつ、ほかの楽器（トライアングル）との共演で楽しくパフォーマンス。会場は、大盛り上がり！

演奏のほか、②オーケストラ大解剖！「オーケストラの楽器たち」では、オーケストラで使われる楽器の音色や特徴などを、オーケストラの前で一つずつ紹介します。演奏者は、子供たちに親しみをもったパフォーマンスなどを交えながら進めていくことで、子供たちとのコミュニケーションを図ります。

また、②に続けて演奏する、スーザ：行進曲「星条旗よ永遠なれ」では、演奏中にセクションごとのスタンドプレーなどを行うことで華やかな演出効果を披露しながら、各楽器の配置や音色などを、視覚的に楽しめる演出を施しています。

演目概要

チューニングを終えたオーケストラ、どんな音が出てくるのかとワクワクしている子供たちに、まずは①ビゼー：歌劇「カルメン」より第1幕への前奏曲を聴いていただきます。予想以上に大きな音がするため、その音量の大きさに驚く子供もいるでしょう。打楽器を含め、全パートが冒頭から演奏をする大迫力の前奏曲は、ファースト・インパクトとしては抜群の曲で、誰もが必ずや一度は耳にしたことのある名曲です。

②オーケストラ大解剖！「オーケストラの楽器たち」

弦楽器→木管楽器→金管楽器→打楽器の順番で、音色や特徴についてご紹介します。各楽器の特徴を生かしたパフォーマンスも飛び出し、笑いに包まれること間違いありません。

③指揮者体験コーナー「君も先生もマエストロ」

その名の通りオーケストラを指揮していただくコーナーです。児童・生徒の中から代表の方2名、そして学校の先生にはサプライズで登場していただきます。ここでは指揮者の役割について会場全体で学んでいただくことができます。

④デンツァ：フニクリ・フニクラ

前奏を演奏しながらテノール歌手が指揮台前に登場します。この曲の持ち前の明るさと昂揚感、そしてマイクを通さない生の歌手の迫力をお楽しみいただきます。

⑤小学校 ヴェルディ：歌劇「リゴレット」より“風の中の羽のように”（女心の歌）

⑤中学校 プッチーニ：歌劇「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ”

本格的なオペラの曲（両曲ともにイタリア語による歌唱）を通して、テノール歌手の魅力と人の声の持つ可能性を存分にお楽しみいただきます。

⑥合唱共演「オーケストラと一緒に歌おう！」

A～Fの中から選んでいただいた曲をオーケストラ伴奏と一緒に歌う企画です。ピアノ伴奏では表現できないオーケストラ特有の音の厚い伴奏と共に一緒に歌っていただきます。

⑦チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

「くるみ割り人形」はロシアを代表する作曲家、チャイコフスキーが作曲した3大バレエの一つで、クリスマス・イヴに少女クララの周りで起きる素敵なファンタジーを描いたバレエ。花のワルツではハープの美しいソロに続き、優美なワルツが広がります。

演目選択理由

③指揮者体験コーナー「君も先生もマエストロ！」

オーケストラの指揮台に立って、プロ・オーケストラを指揮していただく体験です。それは野球でたとえたら、まるでプロ野球のピッチャーを体験しているような感覚に近いかもしれません。

指揮をする前に、オーケストラの指揮者の役割について、指揮者自身がわかりやすく解説します。そのあと、指揮を体験される児童・生徒を選び、オーケストラの前で実際に本物の指揮棒を持って振り方をレクチャーします。その後、実際に指揮台に立ってオーケストラを指揮していただきます。

なお、体験は児童・生徒の皆さん2名と、学校の先生1名にも体験していただきます。

(先生の体験については、子供たちへのサプライズとして行います)。

⑥合唱共演「オーケストラと一緒に歌おう！」

プログラムで提示したA～Fの6曲の中から、学校側で1曲選曲していただき、当日はオーケストラ伴奏と一緒に歌っていただきます。

普段はピアノ伴奏で歌っている曲も、オーケストラを伴奏にして歌えば、さらにゴージャスに、華やかに、そして感動的に。

⑧アンコール：開催校校歌（フル・オーケストラアレンジ）

世界にたった一つだけの「校歌」を、この公演だけのために、フル・オーケストラ編成でアレンジします。演奏会の最後は、児童・生徒の皆さんにも一緒に盛り上がりましょう！一期一会、一生の記憶に残る演奏を。



▲指揮者体験の様子。オーケストラは、指揮者に合わせて演奏します。ゆっくり振るとテンポはゆっくりになり、速く振ると、テンポは速くなります。指揮棒が止まってしまうと…オーケストラも止まってしまう！児童・生徒のみなさんから2名と、先生1名にも挑戦していただきます！



▲合唱共演の様子。指揮者が児童・生徒の皆さんの方を向いて指揮をしますので、指揮者に合わせて歌っていただきます。



指揮
水戸 博之

指揮
松元 宏康

テノール
糸賀 修平

テノール
加藤 太郎

司会
我妻 雅崇

指揮 水戸 博之 Hiroyuki MITO, Conductor

東京音楽大学及び大学院にて指揮を広上淳一氏らに師事。これまでに仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団などの各地のオーケストラに客演。また日生劇場、藤原歌劇団にて副指揮としてオペラ公演に携わる他、東京混声合唱団との共演も重ねており同合唱団定期演奏会などを指揮する。2017年度のパーヴォ・ヤルヴィのアシスタントとしてNHK交響楽団から任命される。

指揮 松元 宏康 Hiroyasu MATSUMOTO, Conductor

東京都生まれ。洗足学園音楽大学を経て、2006年仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任。これまで仙台フィル、山形響、群馬響、千葉響、広島響、日本センチュリー響、東京フィル、東京佼成ウインド、シエナ・ウインドへ客演。「文化芸術による子供の育成事業」、「オーケストラの日」、「International Wind Band Festival(韓国)」等国内外の文化プロジェクトに参加。琉球フィルハーモニックオーケストラ正指揮者、ブリッツフィルハーモニックウインズ音楽監督、洗足学園音楽大学講師。

テノール 糸賀 修平 Shuhei ITOGA, Tenor

武蔵野音楽大学卒業。同大学院及び新国立劇場オペラ研修所修了。伊・独で研鑽を積む。欧州の各歌劇場に出演、またハンガリー政府の招聘により、ジュールオーケストラと共演。国内でも新国立劇場『フィガロの結婚』クルツィオ、『ファルスタッフ』バルドルフォ、二期会『ダナエの愛』メルクール、『こうもり』アルフレード他、ロームシアター京都『フィデリオ』、チョン・ミョンフン指揮『蝶々夫人』等にも出演している。二期会会員

テノール 加藤 太郎 Taro KATO, Tenor

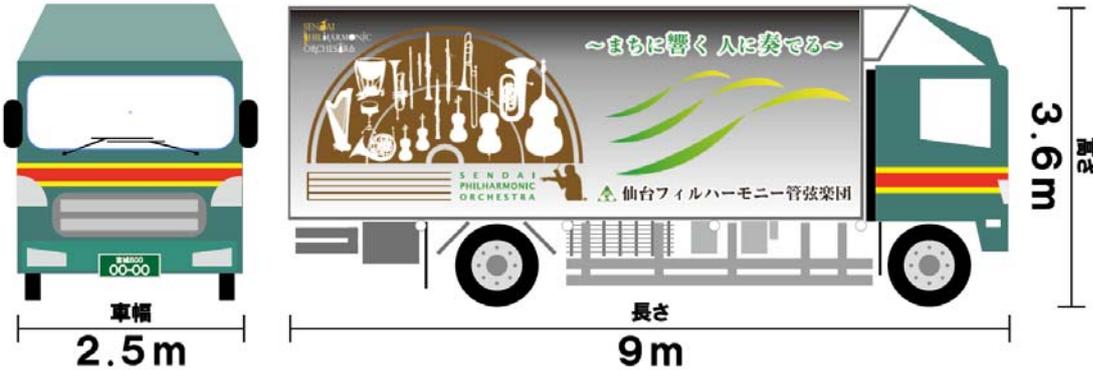
国立音楽大学首席卒業。東京藝術大学大学院、二期会オペラ研修所及びボローニャ歌劇場オペラマスタークラス修了。第37回イタリア声楽コンコルソ イタリア大使杯受賞。ソフィア王妃高等音楽院ディプロマ取得。東京春祭『パルジファル』、二期会『ナクソス島のアリアドネ』『ばらの騎士』等出演。11年マジョルカ島でのソフィア王妃殿下御前演奏「レクイエム」(モーツァルト)に出演、「最高のテノール」と評された。二期会会員

司会 我妻 雅崇 Masataka WAGATSUMA, Master of Ceremony

1973年仙台市生まれ。学生時代より合唱やミュージカルに参加。2001年仙台フィルハーモニー管弦楽団インスペクターに就任。2011年の東日本大震災後からは、「頑張ろう日本！スーパーオーケストラ」、「レクイエム・プロジェクト」インスペクター兼ステージマネージャー、Music from PaToNaステージマネージャーと多岐にわたる活動を続けている。2015年より仙台フィルの司会者も勤め、オーケストラを知り尽くしたテンポ感ある、歯切れのいい司会に好評を得ている。

管弦楽 仙台フィルハーモニー管弦楽団 Sendai Philharmonic Orchestra (2管10型)

仙台フィルは、1973年に「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2018年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、さらに音楽的深化を推し進めている。2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行った。現在、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」のほか、「仙台国際音楽コンクール」「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれ、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている

<p>公演出演 予定者数 (1公演あたり)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弦楽器奏者：35名 (1stVn=10、2ndVn=8、Vla=6、Vc=6、Cb=4、Hp=1) ・管楽器奏者：18名 (Fl=2、Ob=2、Cla=2、Fg=2、Hr=4、Trp=2、Trb=3、Tub=1) ・打楽器奏者：4名 (Timp=1、Per.3) ・指揮者：1名 ・ソリスト：1名 ・司会者：1名 ・スタッフ：6名 (企画制作、ライブラリアン、ステージスタッフ) <hr/> <p>合計：66名</p>
<p>機材等 運搬方法</p>	<p style="text-align: center;">【搬入車両】仙台フィル楽器専用車（4トンワイド） × 2台</p> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: center;">車幅 2.5m 長さ 9m 高さ 3.6m</p> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">※車両整備等の事情で、上記のラッピングとは別の車両を使用する場合があります。</p> <p style="text-align: center;">ティンパニやハープ、コントラバス等の大型楽器を運搬しますので トラックが開催校の体育館に横づけできることが条件となります</p> <p>[注意]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器専用車は、トラック進入禁止のある道路は通行することができません。 ・学校の周辺道路が「3t規制」「トラック進入禁止」その他の規制がないことをご確認いただきますようお願いします。 ・搬入に際し、校庭（土のグラウンド）を通過することは、雨天時にトラックがスタックする原因となりますので、アスファルト等で舗装された道路（固い地面）などの確実なルートをお知らせいただきますよう、お願い申し上げます。

【 公演団体名 : 仙台フィルハーモニー管弦楽団 】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。							
会場設営 所要時間 の目安	[前日仕込み] 無し [会場設営の所要時間] 1時間程度							
	11時00分	11時30分	13時10分	13時30分	14時10分	15時00分	15時30分	16時00分
	スタッフ入り 楽器搬入作業 先生と打合せ	楽団員到着 各自音だし	児童・生徒 移動開始	開 演	休 憩	終 演 楽器搬出作業	楽団員出発	搬出作業終了 スタッフ出発
上記スケジュールは目安です。会場状況により変更になる場合があります。								
児童生徒 の参加 可能人数	ワークショップ	本公演で鑑賞をされる児童・生徒の皆さん（全員）						
	本公演	50名～700名程度（保護者、近隣住民の皆様も大歓迎） ※保護者・近隣住民の皆様をお招きする場合は体育館のキャパシティをご確認ください						
ワー クシ ョッ プ 実 施 形 態 及 び 内 容	[開催時間] 各学校授業の時間割に則り「1時間分」を基本とします。 小学校＝45分間、中学校＝50分間 (学校の事情に伴う時間の長短はご相談させていただきます)							
	[派遣人数] 4名（弦楽器奏者、管楽器奏者、テノール歌手、ピアニスト）＋スタッフ							
	[借用備品] ピアノ（グランド・アップライト・電子など、種類は問いません）							
	ワークショップ内容							
	<p>①自己紹介～オーケストラで使われる楽器について</p> <p>オーケストラは、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器の4つのグループに分けることができます。楽器の音の出る仕組みについて、身近なものを使いながら解説します。</p> <p>②歌唱指導</p> <p>本公演プログラム⑥合唱共演で演奏していただく合唱曲を、オペラ歌手が指導します。ピアノ伴奏は、当方のピアニストが演奏します。</p> <p>③質疑応答</p> <p>児童・生徒の皆さんをはじめ、先生からもオーケストラや、楽器について、またメンバー自身（音楽家として）のことについて質問・疑問をお受けします。</p> <p>④ミニ・コンサート</p> <p>ピアノ＋管楽器または弦楽器などのソロ作品、テノール独唱、複数楽器が組み合わさったアンサンブルの作品など、様々な形態の作品を演奏します。</p> <p>なお、吹奏楽部やオーケストラ部、また音楽の先生とのコラボレーションも可能です。 コラボレーションを希望される場合は、事前の打ち合わせが必要となります。 別に指定する日程までにワークショップでのコラボレーションを希望する旨をお知らせいただきますようお願い申し上げます。</p>							
								
				<p>▲「チェロの弓の素材はなんなんだ？」と質問中。</p>				
								
				<p>▲ミニ・コンサートでは、子供たちの目の前で生演奏を披露します。</p>				

<p>実施形態の意図</p> <p>ワークショップ</p>	<p>本公演への期待感を生み出す「ワークショップ」</p> <p>本公演では、ただ演奏を聴くだけではなく、児童・生徒の皆さんと一緒に演奏会を作り上げていく必要があります。本公演に先立ち開催するワークショップでは、演奏者と子供との距離感の近さに特徴があります。内容としては、オーケストラの基礎的な知識や、本公演で共演する合唱曲を第一線で活躍するプロの歌手に指導をしていただきます。普段の音楽の授業とは一味違う、とても刺激的な時間を過ごすことができると考えます。</p> <p>ワークショップを担当する仙台フィルメンバー（弦楽器・管楽器）は、本公演でも学校を訪問します。再び会える日を、とても楽しみにしています。</p>
<p>実施における工夫点</p> <p>特別支援学校での</p>	<p>特別支援学校での実施要望について、プログラムの基本的な軸（コンセプト）は変えないものの、内容については先生方からお話を伺い、子供たちの能力に応じた内容に変更することが可能です。</p> <p>平成28年に本事業で特別支援学校を訪問した際は、ワークショップの内容や本公演のプログラムを変更し、それに伴うタイムスケジュールを一部変更して実施しました。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

私たちは、音楽でつながっている



仙台フィルハーモニー管弦楽団

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

会 長 郡 和子(仙台市長)	常任指揮者	飯守 泰次郎	コンサートマスター	神谷 未穂
顧 問 村井 嘉浩(宮城県知事)	レジデント・コンダクター	高関 健		西本 幸弘
創立理事長 故藤崎 三郎助(6代)	指揮者	角田 鋼亮		
	桂冠指揮者	バスカル・ヴェロ		

1st Violin

○ 宮崎 博子
伊部 祥子
熊谷 山本
小坂 奈津
竹内 崇
ヘンストル
松三柳 山塚
柳澤 古美直

2nd Violin

○ 山本 史子
小川 雅武
大岡 友村
木村 越池
小佐々 木田
近徳 谷川
長谷 上
村達

Viola

◎ 井野邊 大 輔
○ 飯野 青 野
□ 青木 和 英
梅田 昌 恵
百々 曉 子
寺澤 正 晴
長谷川 基
御供 和 江

Cello

◎ 三宅 進
○ 吉岡 知 広
□ 石井 忠 彦
北村 咲 健
高田 珠 子
八山 本 純

Double Bass

◎ 助川 龍
□ 名和 俊
河野 昭
黒江 浩 三
黒江 昭 幸

Flute

○ 戸田 敦
□ 芦澤 美
宮山 寄 英
山元 康 生

Oboe

○ 西沢 澄 博
□ 木立 立 至
鈴木 木 繁

Clarinet

○ ダビット・ヤジンスキー
下路 詞 子
鈴木 木 雄 大

Bassoon

○ 水野 一 英
海野 隆 次
入交 滋

Horn

○ 須田 一 之
大野 晃 平
木下 資 久
中村 隆 司
溝根 伸 吾

Trumpet

○ 森岡 正 典
浦田 誠 真
戸田 博 美
持田 眞

Trombone

○ 菊池 佑
松崎 賢
矢崎 公 巳
山田 泰 守

Tuba

○ ピーター・リンク

Timpani

○ 竹内 将 也

Percussion

佐々木 祥
三上 恭 伸

Chief Inspector

我妻 雅 崇

Inspector

黒江 浩 幸
下路 詞 子

Chief Librarian

水野 広 明

Chief Stage Manager

大久保 齊 象

Stage Manager

吉田 学 史

◎ 印 ソロ首席

○ 印 首席

□ 印 副首席



公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団

〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目3-9

E-Mail : info@sendaiphil.jp URL : http://www.sendaiphil.jp

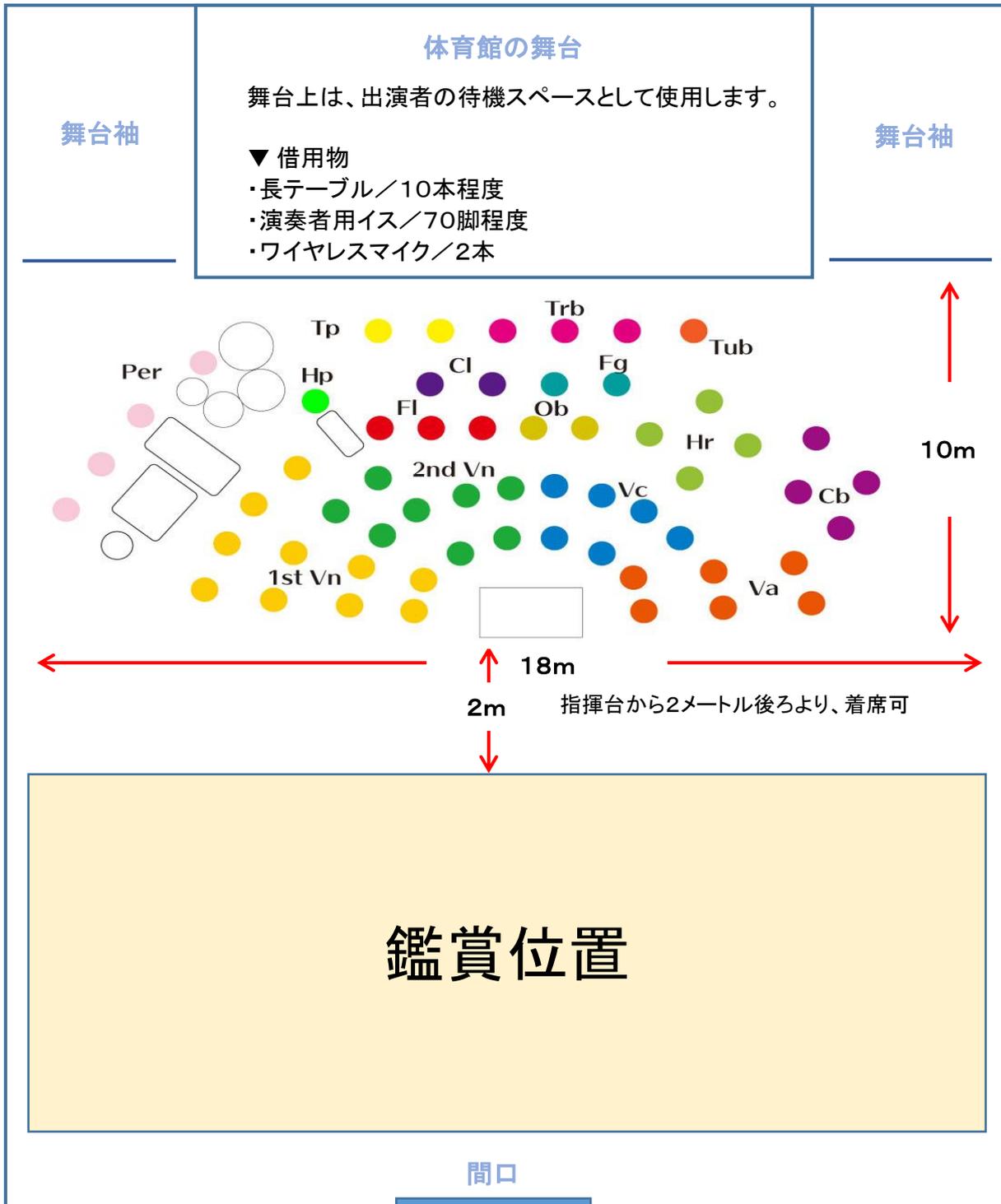
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A2	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	仙台フィルハーモニー管弦楽団			制作団体名	公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数*	5室	条件	個室(3部屋)、大部屋(2室)が望ましい					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数*			4tトラック	2台	大型バス			3台(予定)
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2.5m(車幅)×9m(長さ)×3.6m(高さ)【2台】 出演希望調書「機材等運搬方法」欄を参照					
	不可	搬入車両の横づけの要否*			要					
	不可	横づけができない場合の搬入可能距離*			不可					
	不可	搬入経路の最低条件			上記搬入車両(4t)が通れる道路であること 車幅、3t規制、トラック進入禁止、他の規制がないことをご確認ください。					
		理由			4tトラック					
	可	設置階の制限*			2階以上不可					
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	2m	高さ	2m(以上が望ましい)				
WSについて	可	参加可能人数			人数制限はございません。					
	可	学年の指定の有無*			なし	指定学年*	なし			
	可	所要時間の目安 単位:分			小学校=45分 中学校=50分 学校のご事情に伴う時間の長短はご相談させていただきます。					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			「出演希望調書」内「会場設営の所要時間」 (タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			人数制限はございません。ただし、オーケストラが使用する範囲以外で、体育館内に入る人数をご確認ください。					
	可	舞台設置場所*			フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	18m	奥行	10m	高さ	指定なし		
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*			舞台上および舞台袖は出演者の待機スペースとして使用いたします。 (舞台が無い場合はご相談ください)				
	可		舞台袖スペースの条件*							
	可		緞帳*	要		バトン*	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否*			要	理由	13:30-15:00の本番中、演奏スペースに西日が当たる場合は、閉めさせていただきます可能性がございます。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動*		要	【W S】ピアノを使用します。 【本公演】ピアノ使用しません。				
	不可		ピアノの事前調律*		不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況*			格納されていれば可				
	不可	公演に必要な電源容量			使用しません					
	その他特記事項									
可	大型バス2台(または3台)が駐車できるスペースの確保									
可	楽器運搬車(4tトラック)2台分が駐車できる場所の確保									

会場図面(表記単位:メートル)



体育館の舞台

舞台上は、出演者の待機スペースとして使用します。

▼ 借用物

- ・長テーブル／10本程度
- ・演奏者用イス／70脚程度
- ・ワイヤレスマイク／2本

舞台袖

舞台袖

鑑賞位置

間口

後方
トラック

後方
トラック

搬入間口について	幅	2メートル	高さ	2メートル(が望ましい)
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		不可		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

杜の都、仙台

私たちは、音楽でつながっている。

仙台フィルハーモニー管弦楽団

〔大迫力！〕オーケストラとテノールの魅力

演奏会プログラム

- ①ビゼー：歌劇「カルメン」より”第1幕への前奏曲”
- ②オーケストラ大解剖「オーケストラの楽器たち」
～スーザ：行進曲「星条旗よ永遠なれ」
- ③指揮者体験コーナー「君も先生もマエストロ」
- ④デンツァ：フニクリ・フニクラ(※)
- ⑤ 小学校 ヴェルディ：歌劇「リゴレット」より
風の中の羽のように(女心の歌)(※)
- 中学校 プッチーニ：歌劇「トゥーランドット」より
誰も寝てはならぬ(※)
- ⑥合唱共演「オーケストラと一緒に歌おう！」
- ⑦チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より
花のワルツ
- ⑧アンコール：開催校校歌

(※)テノール独唱



VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	<input checked="" type="checkbox"/> 児童劇, <input type="checkbox"/> 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん げんだいこんぎょうげきせんたー 公益財団法人・現代人形劇センター		
代表者職・氏名	理事長 塚田千恵美		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒211-0035 川崎市中原区井田 3-10-31 東急東横線元住吉→川崎市営バス井田営業所		
電話番号	044-777-2228	F A X 番号	044-777-3570
ふりがな 公演団体名	デフ・パペットシアター・ひとみ		
代表者職・氏名	代表 善岡修		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒211-0035 川崎市中原区井田 3-10-31 東急東横線元住吉→川崎市営バス井田営業所		
制作団体 設立年月	1969年4月 財団法人設立 2011年に公益財団法人に移行		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長:塚田千恵美 業務執行理事:松澤文子 理事:大杉豊、小川信夫、加藤暁子 平野英俊、北条秀衛 監事:岩田克夫、桑野雄一郎	理事:7名、評議員:8名、職員:9名	
事務体制の担当	専任 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 他の業務と兼任	本事業担当者名	松澤文子
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	菅原真弓

制作団体沿革	1969年4月 文部省より財団法人設立認可。和泉流狂言、乙女文楽の稽古を開始 1970年 全国のからくり人形の本格調査開始 1973年 海外人形劇招聘事業開始 1974年 出版事業開始 1975年 全国の伝統人形芝居の本格的調査開始。ヨーロッパ人形劇の実情調査開始 1978年 アジア人形劇の実情調査開始 1979年 国際児童年記念「人形劇カーニバル飯田」を提唱、事務局を担当 1980年 ろう者と聴者の協働による人形劇団デフ・パペットシアター・ひとみ設立 1983年 デフ・パペットシアター・ひとみ初の海外公演(チェコ) 国際デフ・パントマイム・フェスティバル審査員特別賞受賞 2011年4月 公益財団法人に移行		
学校等における公演実績	2011年度 12校で公演、ワークショップ 2012年度 11校で公演、ワークショップ 2013年度 25校で公演、ワークショップ 2014年度 20校で公演、ワークショップ 2015年度 20校で公演、ワークショップ 2016年度 17校で公演、ワークショップ 2017年度 19校で公演、ワークショップ		
特別支援学校における公演実績	2011年度 28校で公演、ワークショップ 2012年度 15校で公演、ワークショップ 2013年度 3校で公演、ワークショップ 2014年度 6校で公演、ワークショップ 2015年度 14校で公演、ワークショップ 2016年度 4校で公演、ワークショップ 2017年度 16校で公演、ワークショップ ※聾学校または聾児が中心の支援学校です。		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目のDVDまたはWEB公開資料DVDを提出します。 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	(有) ・ 無 (有) ・ 無 http://deaf.puppet.or.jp/ ID: PW:
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子 がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	有 ・ 無 ID: PW:

公演・ワークショップの

【公演団体名:デフ・パペットシアター・ひとみ】

対象	小学生() 低学年・中学年・高学年) ・ 中学生()		
企画名	ろう者と聴者の協働による、家族を語る人形劇		
本公演演目	「はこ/BOXES じいちゃんのオルゴール ♪」		
原作 / 作曲 脚本 演出 / 振付	構成・演出:くすのき燕(人形芝居燕屋) 美術:太田拓美 照明:後藤義夫(ステージ・アイ) マイム指導:チカバン 舞台監督:榎本トオル 音楽:田丸智也 / やなせけいこ 音響プラン:森下勝史(人形劇団ひとみ座) スライド写真:古谷均 演出助手:木俣かおり(人形劇団ひとみ座)		
	公演時間(80 分)		
著作権	<input type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="checkbox"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>家族の愛情と絆の物語りです。</p> <p>戦前から現在まで、時代や文明に翻弄されながら生きる、ある家族の三代に亘る変動を通して、人類に多くの物をもたらす文明社会において、本当に大切なものは何かを問いかけます。</p> <p>セリフはありません。劇団結成以来積み重ねてきた、人形と動きにより表現します。登場人物は人形、それ以外の小道具、セットはすべて箱を用い、物の特性や特徴をつかんで表すという独自の方法です。</p> <p>演出のくすのき燕氏は、人形による様々な表現に挑み続ける気鋭の人形劇演出家。現在、国内外で活動し高い評価を得ており、注目と人気を集めています。デフ・パペットシアター・ひとみのメンバーは、くすのき氏によるプロットを基に、箱を使ったワークショップや身体表現の試みを積み重ねて作り上げた作品です。</p>		
	 		
	<p><あらすじ></p> <p>幼馴染の“スミ”に恋した“センキチ”。不器用な告白の末、2人は結ばれます。</p> <p>スミの心を動かしたのは、彼が送ったオルゴールでした。しかし幸せは長くは続かず、戦争が2人を引き離します。</p>		



悲惨な戦争を生き抜いて帰ってきたセンキチはスミと結婚し、2人は家族となります。2人には娘“ユキエ”が生まれ、新しい家には次々と電化製品がやってきます。便利なものに囲まれながら、親子3人は幸せに暮らしました。



やがてユキエは結婚し、息子“カイト”が生まれました。世の中の生活スタイルは急速に変化していきます。父親“タダシ”は仕事に追われ、ユキエはテレビ、カイトはゲームに夢中。皆で1台のテレビを囲む時代は終わりました。家族はバラバラになってしまったのでしょうか？



演目選択理由

理由 1: 作品のテーマ

社会の中だけでなく、家族の中でもコミュニケーションが希薄になりつつある今だからこそ「家族の絆」をテーマに選びました。東日本大震災を経験した私たちは、更に家族の絆、人と人との絆の大切さ、文明がもたらしたものの功罪を考えさせられました。子どもたちにも自分の家族、回りの社会を見つめて、是非これらのテーマについて考えるきっかけにしたいと思います。

理由 2: 表現方法

この作品にはセリフがありません。それが逆に想像力と集中力を引き出します。楽しみながら、さまざまに想像力を働かせながら、それぞれの感性で見たいと思います。多様な表現に触れ、感性と想像力を駆使する観劇体験を味わっていただきたいと思います。

<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>生徒さんの発表は本編に先立って行います。 箱が表現するということはどうことなのか？ワークショップで制作した作品を発表してもらい、全校生徒さんに、何を表現しているか当ててもらい、クイズ形式で行います。ワークショップに参加できなかった生徒さんも、このクイズを通して箱で表現することに自然に参加することになります。 この体験が、この後に続く本編の鑑賞に大変良い効果をもたらします。生徒さんたちの中に「箱で表現する」ということが理解できていますから、自然と箱が表現する世界に入ることができます。 セリフがないこの人形劇を理解し、楽しむために、とても良い導入となります。</p>		
<p>出演者</p>	<p>デフ・パペットシアター・ひとみ 榎本トオル、鈴木文、鈴木香澄、増子仁美、やなせけいこ、善岡修</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者： 6名 スタッフ： 3名 合計： 9名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 3 t 車長 7 m 台数 1台</p>

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(3時間程度) <table border="1" data-bbox="391 862 1434 1055"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8時30</td> <td>～11時30 仕込み後、ワークシ ョップの生徒さんと の稽古</td> <td>13時30分～ 15時10分</td> <td>なし</td> <td>15時30～ 17時</td> <td>17時</td> </tr> </tbody> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8時30	～11時30 仕込み後、ワークシ ョップの生徒さんと の稽古	13時30分～ 15時10分	なし	15時30～ 17時	17時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
8時30	～11時30 仕込み後、ワークシ ョップの生徒さんと の稽古	13時30分～ 15時10分	なし	15時30～ 17時	17時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	36人まで(6人を6グループに分けて実施)																
	本公演	400人まで																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	<p><テーマ> 箱からイメージをふくらませよう！</p> <p><道具> 学校で用意していただくもの＝ホワイトボード(黒板)、ビデオカメラ(作品撮影用) 参加する生徒さん＝家から1人1～2個小さな箱を持参してもらう。 劇団が持参するもの＝大小数種類の段ボール箱</p> <p><概要> 6名前後で構成されたチームごとに、箱を「何か」に見立てます。 物の形を作るのではなく、物の機能や特性を考えて、大小いろいろな箱を使って、その箱をそのものに見立てることで表現します。それをグループの中で皆で相談して進めます。最後に各グループで発表し、表現が伝わるか、また伝わらない場合は何が問題なのかを考えて、次の表現に生かします。</p> <p><ワークショップの進行> 1、アイスブレイキング(心と体をほぐすための準備運動) 講師陣の自己紹介と手話の紹介をする。その後、手話表現の動きをもとにした身体ゲームをおこなう。次に生徒さんたちが自由に歩きながら、アイコンタクト&タッチ(目と目が合った者同士がタッチする)を行う。このゲームを通じて、気分をほぐしながら自分の気持ちを伝える事や、他者の表現を読み取る力を養う。 2、デモンストレーション1 デフ・パペットシアター・ひとみのメンバーによる実演。どんなふうに表示すればいいかを参考にしてもらう。</p>																	

	<p>3、製作① チーム(学校での班分けでも可)に分かれて作品の製作を行う。 1回目は、1個の箱を使うものを10個以上考える。その中から1つを皆の前で発表し、作品を見た生徒さんたちは感想を述べる。</p> <p>4、デモンストレーション 2 デフ・パペットシアター・ひとみのメンバーによる、複数の箱を使った実演。</p> <p>5、製作② 複数の箱を使って何かを表現するものを複数考える。その中から1つを皆の前で発表し、作品を見た生徒さんは感想や意見を述べる。</p> <p>6、製作③ 製作1,2を踏まえて、本公演の際に発表する作品を各チーム1つずつ決める。</p> <p>7、公演前稽古 本公演日は発表前に1時限分程度、稽古する。</p>
ワークショップ 実施形態の意図	<p>身の回りに当たり前の様にある「箱」で、いろいろなモノが表現できるということを楽しんでもらいたいと思います。「見立てる」という行為は大変高度な行為で、単に形をまねるのではなく、想像力、表現力、洞察力などを必要とします。</p> <p>同時に、言語を介さなくてもさまざまなことを伝え、受け止めることができることを実感してもらいたいと思います。</p> <p>この作業はグループで、相談しながら進めます。互いに意見を出し合い、聞き、受け止めあうことを通して、他の人が独自の想像力を持っていることを知る機会ともなります。また、表現しようとするものを見つめる洞察力など、日常生活ではあまり経験しないことを体験する機会となります。</p> <p>グループ内でいろいろ意見を出し合い、最終的に結論に導く過程では、コミュニケーションの必要性を学ぶこととなります。</p>
特別支援学校での実施における工夫点	<p>デフ・パペットシアター・ひとみは文字通り deaf(ろう者)と聴者が協働して活動している劇団です。すべての作品は聞こえる、聞こえないに関係なく楽しんでいただけるように製作されています。その為、聾学校や聴覚支援学校での公演、ワークショップは全く問題ありません。</p> <p>他の支援学校(身体、精神、重複障害)の場合は、今までも数校実施してきましたが、必ず事前にメンバーが学校に伺って、生徒さんの状態に合わせた内容を先生と相談する必要がありますが、それができれば問題なく実施できます。</p> <p>公演は80分休憩なしですが、途中で休憩を入れることも可能です。</p>
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

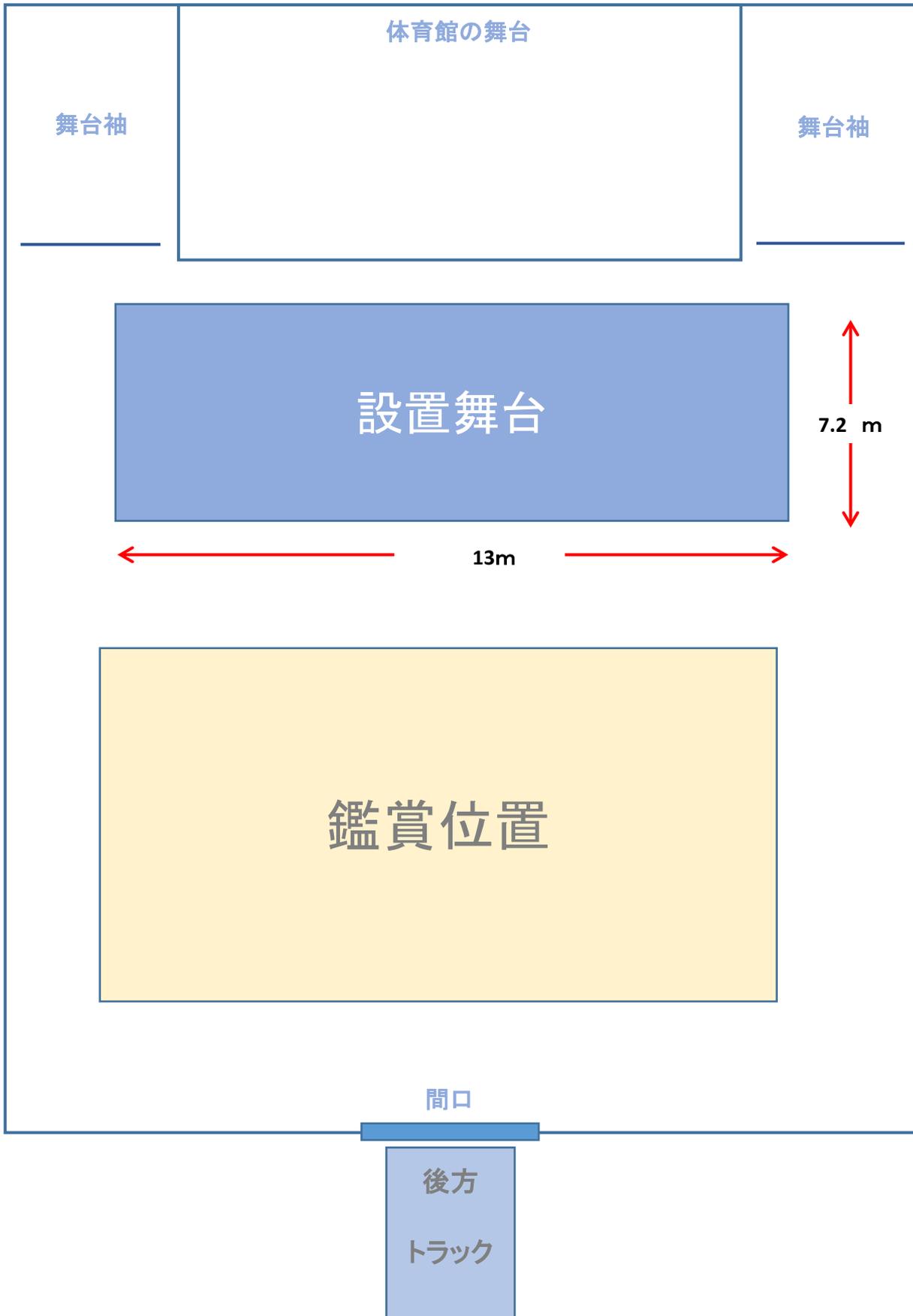
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A5	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	デフ・パペットシアター・ひとみ				制作団体名	公益財団法人・現代人形劇センター			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	打ち合わせ、食事に使用できれば可				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			3tトラック	1台	小型バス	1台	
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			長さ6m、高さ3.3m、巾1.8m 1台				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要(できなくても可)				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			50m以内を希望				
	不可	搬入経路の最低条件			横づけできない場合は、雨に当たらない経路を確保して下さい。				
		理由			道具を濡らさないため。				
	可	設置階の制限 *			エレベータがない場合は3階が限度				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	85cm	高さ	1.85cm		
WSについて	可	参加可能人数			36人まで(6人ずつ6グループに分ける)				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			設営に3時間、ワークショップ稽古45分、昼食等含めて、開演までに約5時間				
	不可	鑑賞可能人数			400人まで				
	不可	舞台設置場所 *			フロア				
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	13m	奥行	7.2m	高さ	3.8m
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *				
	—				舞台袖スペースの条件 *				
	—				緞帳 *			バトン *	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明効果を上げるため		
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *	不要				
	—	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	問題なし				
	不可	公演に必要な電源容量			60A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								
	平土間で鑑賞していただくため、見やすくするため木製のベンチ(3種類、24枚)を持ち込みます。								

会場図面(表記単位:メートル)

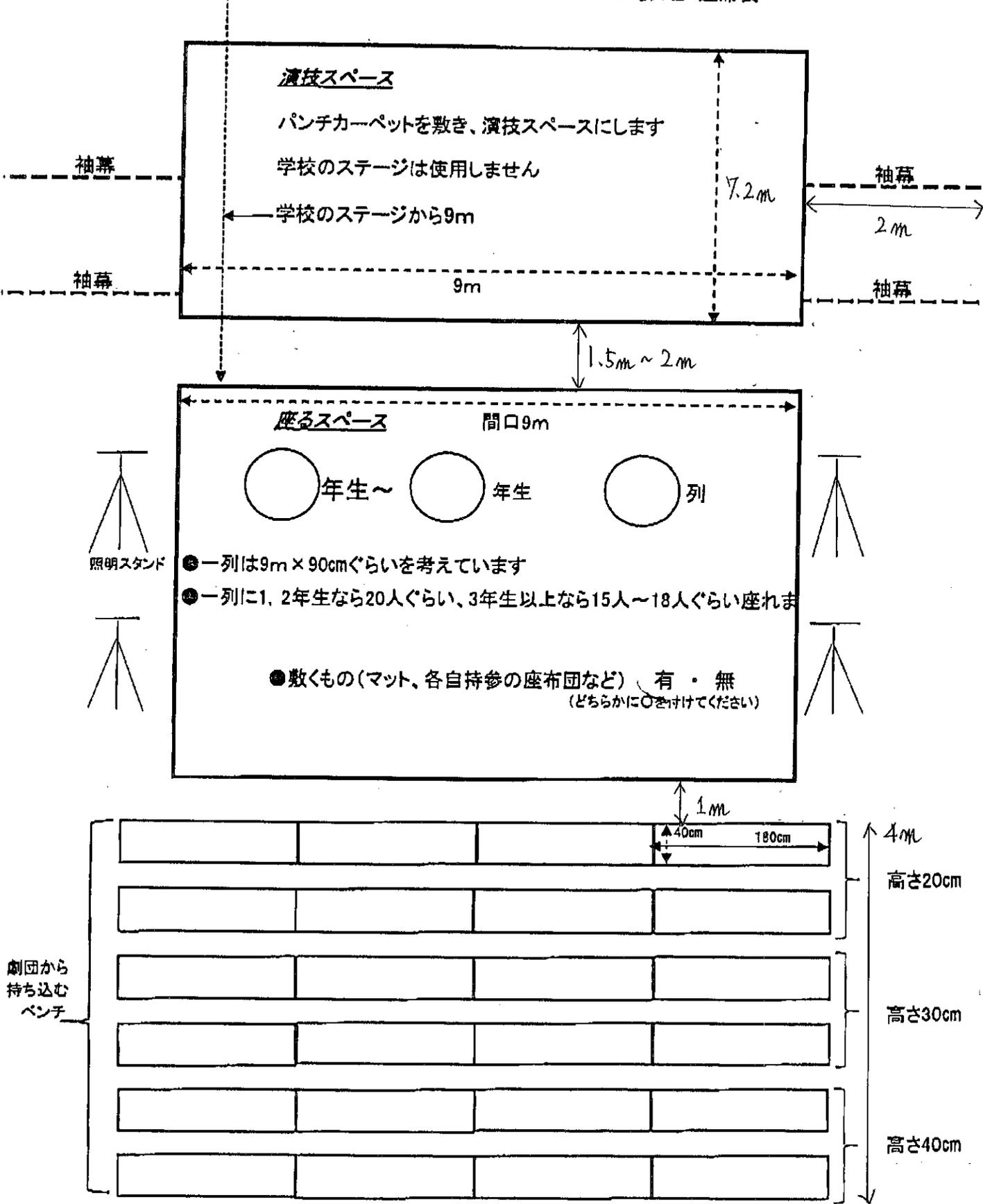


搬入間口について	幅	85cm	高さ	185cm
搬入車両の横づけの要否		必要		
横づけができない場合の搬入可能距離		50m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

デフ・パペットシアター・ひとみ
 川崎市中原区井田3-10-31
 TEL 044-777-2228 FAX 044-777-3570
 Mail:deaf@puppet.or.jp

デフ・パペットシアター・ひとみ「はこ／BOXES」舞台・座席表



※こちらは実施条件等確認書における会場図面の詳細になります。「演技スペース」が舞台設置場所になります。フロアでのご鑑賞になりますので、必要な学校様におかれましては見やすくするための木製のベンチを持参いたします。

実施日程	都道府県	実施校	地元主催者
11月6日 (火)	岡山県	岡山市立建部小学校	岡山市教育委員会
11月7日 (水)	岡山県	岡山県立岡山聾学校	岡山県教育委員会
11月8日 (木)	岡山県	瀬戸内市立邑久小学校	岡山県教育委員会
11月15日 (木)	山口県	岩国市立由宇小学校、岩国市立由西小学校、岩国市立神東小学校	山口県教育委員会、岩国市教育委員会
11月16日 (金)	山口県	周南市立今宿小学校	山口県教育委員会、周南市教育委員会
11月19日 (月)	広島県	広島市立倉掛小学校	広島市教育委員会
11月20日 (火)	広島県	呉市立広南小学校	広島県、呉市
11月21日 (水)	岡山県	井原市立井原小学校	岡山県教育委員会
11月26日 (月)	山口県	山口県立山口総合支援学校、山口県立鴻南中学校、山口県立山口総合支援学校みほり分校	山口県教育委員会
11月28日 (水)	島根県	隠岐の島町立都万小学校、隠岐の島町立都万中学校	島根県教育委員会、隠岐の島町教育委員会
11月30日 (金)	島根県	安来市立能義小学校、安来市立飯梨小学校	島根県教育委員会、安来市教育委員会

平成30年度 文化芸術による子供の育成事業 一巡回公演事業一



ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
 DEAF PUPPET THEATER HITOMI

はこ / BOXES

ぼくすいーず じいちゃんのオルゴール



撮影：古屋均

デフ・パペットシアター・ひとみの紹介

日本にただひとつ、耳の聞こえない人と聞こえる人が一緒に人形劇を作っているスロの劇団です。
 1980年に劇団創立。今年で劇団ができてから38年目です。
 北海道から沖縄まで、日本全国で公演しています。
 海外公演も多く、チェコ、フランス、ポーランド、エストニア、イエメン、アラブ首長国連邦、バーレーン、カンボジア、ホンコン、韓国、ニュージーランド、アメリカなどで公演してきました。

ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
 DEAF PUPPET THEATER HITOMI
 劇団の名前の意味は、
 デフ = deaf (耳が聞こえない人)
 パペットシアター = Puppet Theater (人形劇団)
 ひとみ = 目で見たのしむ



出演者
 榎本 トオル
 鈴木 文
 鈴木 香澄
 増子 仁美
 やなせ けいこ
 善岡 修

スタッフ
 構成・演出：くすのき燕
 美術：太田 拓美 音楽：田丸 智也 / やなせけいこ
 照明：後藤 義夫 音響スラン：田中 翔
 音響操作：中山 知二 舞台監督：榎本 トオル
 演出助手：木俣 かおり マイム指導：チカパン
 スライド写真：古谷 均
 スロプログラム・デザイン：宿谷 友美 / ミナミデ タカユキ

デフ・パペットシアター・ひとみの手話

【聾】 デフ：右手のひらで右目をふさぐようにする。
【人形】 パペット：右手の親指と人差指と中指を立てて指先を動かす。
【劇】 シアター：両手互い違いに向けて両こぶしを手首を返しながら前後させる。
【団体】 シアター：指先を上に向けた両手を水平に手前に円を描く。
【目】 ひとみ：右人差指で右目をさす。

知っていますか？

～10月1日は「国際音楽の日」です～
 1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良なり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

文化芸術による子供の育成事業 一巡回公演事業一

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
 事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行いなます。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



大きい「はこ」 小さい「はこ」
つめたい「はこ」 ぬくもりの「はこ」
すべては「はこ」からはじまった…。

ものがたり

ひとりの男の子がおさななじみの女の子に恋をしました。
でも、気持ちを伝えるのはたいへんで、なかなか言い出せません。
ある日、男の子はオルゴールをおくります。
男の子の気持ちを知った女の子。
心をかよわせたふたりはとても幸せになりました。

そんなとき、戦争が始まります。
男の子は兵隊になり、ふたりははなればなれに。
戦争は家族にたくさんのつらい思いをさせました。
けれど戦争は終わり、男の子は帰ってきます。

愛し合う男の子と女の子は夫婦になります。
娘が生まれ、ふたりはお父さんとお母さんになりました。

家の中には新しい物がどんどんふえます。
洗濯機やテレビ、冷蔵庫、扇風機……。
家族3人はいつも一緒に、楽しく暮らしていました。

やがて、娘は大きくなって結婚し、男の子が生まれます。
ふたりはおじいちゃんとおばあちゃんになりました。
新しい家には新しい物がますますふえます。
家族のくらし方も昔とは変わって、お父さんは仕事にいそがしく、
お母さんはテレビに夢中、子どもはゲームばかり……。
家族はバラバラになってしまったのでしょうか？
そんなある日、おばあちゃんが取り出したものは……。



うれしいことや楽しいことだけでなく、かなしいことやつらいことも、
生きていく中で、家族はたくさん出会います。
みなさんのひいおじいちゃんやひいおばあちゃんの
若い頃から今の時代までの、ひとつの家族のおはなしです。

今日のお芝居は、みなさんが知っている、または見たことのある人形劇と少しちがう
と思います。言葉をほとんど使いません。人形はでてきますが、それ以外にでてくる
ものは「はこ」だけです。でもきっと、お話はわかると思いますし、「はこたち」は色々
なものに見えるはず。みなさんのもつ「想像力」という力によって、そう見えるの
です。コナンのように「すいり」をする。科学者のように「すいさつ」をする。ほかの人を
思いやる。これらは全て、この「そうぞうりよく」によって生み出されます。なぜなぞ
をといたりするのも、そうですね。近ごろでは、サッカーでも「そうぞうりよく」のある
プレーというのが大事なようです。

それでは、「そうぞうりよく」をいっぱい使って、このお芝居を楽しんでくださいね。

そうぞうりよく
くすのき燕
(演出家)



知っているかな？

洗濯機と手回し脱水機

洗濯物をローラーにはさんで
くるくる回して水をしぼります。



黒電話

ダイヤルに指を入れてまわし
電話をかけます。



このお芝居には昔懐かしい
機械が出てきます。

蓄音機

ハンドルをくるくるまわすと
レコードから音楽が鳴ります。



きみも手話を
やってみよう。

【自分】



ひとさ ゆび むね ゆび
人差指で胸を指さす。

【お父さん】



みぎひとさしゆび
右人差指でほおにふれ
おやゆび だ
親指を出す。

【お母さん】



みぎひとさしゆび
右人差指をほおにふれ
みぎこゆび だ
右小指を出す。

【家族】



ひだり やねがた した
左の屋根形の下で
みぎて おやゆび こゆび ふ
右手の親指と小指を振る。

【ありがとう】



みぎて ひだりてこう かる あ
右手を左手甲に軽く当て
おが 拝むようにする。

【一緒】



りょうて ひとさしゆび
両手の人差指を
さゆう あ
左右から合わせる。

【楽しい】



りょうて むね まえ
両手のひらを胸の前で
こうご じょうげ
交互に上下させる。

引用 『新日本語-手話辞典』2011年6月10日発行
編集 社会福祉法人全国手話研修センター日本手話研究所
監修 米川明彦
発行 一般財団法人全日本ろうあ連盟
制作・販売 中央法規出版株式会社
イラスト ふるはしひとみ

ぜんにほん れんめい ぜんこくしゆげんしゆう ふくしやしょうだく
*全日本ろうあ連盟および全国手話研修センターの複写許諾を受けて
しりょう ふくせい きんしん
います。ただし、この資料の複製は禁止されています。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	<input checked="" type="radio"/> 児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	ゆうげんがいしゃ げきだんかかしざ		
制作団体名	有限会社 劇団かかし座		
代表者職・氏名	代表取締役 後藤 圭		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒224-0026 神奈川県横浜市都筑区南山田町 4820-1 (横浜市営地下鉄「東山田駅」下車 徒歩 10分)		
電話番号	045-592-8111	F A X 番号	045-592-8458
ふりがな	ゆうげんがいしゃ げきだんかかしざ		
公演団体名	有限会社 劇団かかし座		
代表者職・氏名	代表取締役 後藤 圭		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒224-0026 神奈川県横浜市都筑区南山田町 4820-1 (横浜市営地下鉄「東山田駅」下車 徒歩 10分)		
制作団体 設立年月	1952年 7月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 後藤 圭 取締役 飯田周一、石井世紀 西垣 勝、山下義文	(1) 団体構成員 計31名 【役職員】5名【広報部】櫻井尚人 【舞台部】菊本香代、他15名【美術部】中村絵里、他3名 【企画営業部】関幹男、他2名【経理部】井上かおる、他1名 (2) 加入の条件 劇団の行う選考に合格すること	
事務体制の担当	<input checked="" type="radio"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	野村晴子
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	井上かおる

制作団体沿革	1952 年、日本初の影絵専門劇団として創立。'53 NHK 専属劇団となる。'59 会社法人(有限会社)設立。'64 学校公演を開始。'73 NHK 特別番組「竹取物語」を制作。(モンテカルロ国際 TV 映画祭優秀作品)。以後、様々な TV 局を通じて影絵作品を制作。'84 東京から横浜市に本拠を移し、今日まで児童劇作品を中心に制作・上演。'07 第一回アジア児童青少年演劇フェスティバル参加。'09 岐阜県下呂市より委託を受け、影絵昔話館「しらすぎ座」の常設公演開始。('19 終了)。'09 手影絵作品でドイツ国際影絵フェスティバルに参加。以降、毎年国際フェスティバルに招聘され、現在までに 21 カ国 31 都市で公演参加。		
学校等における公演実績	<p>昭和 39 年 学校公演を開始。平成 29 年度は年間 708 日の公演の内、264 日を国内の小中学校で実施。その他、公立文化ホールにて、教育委員会や文化ホール指定管理者等主催の児童生徒の団体鑑賞公演を実施している。</p> <p>今日までに制作した舞台作品は 50 を超え、平成 24 年に「魔法つかいのおとぎばなし」、平成 25 年に「宝島」が厚生労働省社会保障審議会・特別推薦児童福祉文化財を受賞。他、東京都優秀児童演劇選定優秀賞、厚生労働省社会保障審議会・推薦児童福祉文化財など、受賞作品多数。</p> <p>【近年の小中学校での上演実績】(文化庁事業を含む)</p> <p>平成 28 年度 「三枚のおふだ」99 公演、「かぐや姫」公演、「長靴をはいたねこ」160 公演、 「宝島」61 公演、「星の王子さま」43 公演、「魔法つかいのおとぎばなし」36 公演、他 1 公演</p> <p>平成 29 年度 「三枚のおふだ」98 公演、「かぐや姫」31 公演、「長靴をはいたねこ」134 公演、 「宝島」53 公演、「星の王子さま」25 公演、「魔法つかいのおとぎばなし」46 公演、他 2 公演</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>(文化庁事業を含む)</p> <p>平成 23 年度 4 校、平成 24 年度 2 校、平成 25 年度 3 校、平成 26 年度 2 校、平成 27 年度 1 校</p> <p>平成 28 年度 「三枚のおふだ」1 公演、「長靴をはいたねこ」1 公演、 「星の王子さま」1 公演、「魔法つかいのおとぎばなし」1 公演</p> <p>平成 29 年度 「三枚のおふだ」1 公演、「長靴をはいたねこ」2 公演、他 2 公演</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 有限会社 劇団かかし座】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	影絵劇「三枚のおふだ」		
本公演演目	影絵劇「三枚のおふだ」		
原作／作曲 脚本 演出／振付	構成・脚本・演出／太宰久夫 影絵美術監修／後藤 圭 音楽／石川洋光 舞台美術／方 勝 衣装／中矢恵子 照明／菊地芳子 音響／都藤 守 影絵美術製作／劇団かかし座美術部		
	公演時間(90分)		
著作権	制作団体が 所有	<input type="radio"/> 制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>「三枚のおふだ」は、日本の昔話の中でも、子ども達にたいへん人気のあるお話です。様々な影絵の手法を取り入れた演出で、さらにワクワク、ドキドキ、大笑いの楽しい舞台となっています。</p> <p>2009年 厚生労働省社会保障審議会・推薦児童福祉文化財を受賞</p> <p>【あらすじ】 昔々あるところ、お寺の小僧さんが山で栗拾いに夢中になっているうちに、とつぷりと日が暮れてしまった。山奥の一軒家に泊めてもらって一安心と思ったら、そこの主はなんと、こわーい山姥！包丁をとぐ昔に目を覚ました小僧さん、びっくりぎょうてん、逃げ出した！和尚さんからいただいた三枚の魔除けのおふだを使って「岩山ではれ～！」「大水ではれ～！」ところが山姥は、ものともせず追っかけてくる。残りのおふだは、あと一枚！はたして小僧さんの運命は・・・？やがて始まる、和尚さんと山姥の化けくらべ！！和尚さんは小僧さんを守れるか？！</p> <p>【みどころ】 ・能舞台とスクリーンが合わさった迫力ある舞台セットで、いつもの体育館で本格的な演劇体験をすることができます。 ・本編の前に行う“手影絵ショー”と影絵体験ワークショップで、子どもたちの想像力を掻き立て、影絵の世界へと誘います。 ・山姥から逃げながらも、勇気をふりしぼって“おふだ”を使う小僧さんの姿に、思わずみんなで応援したくなり、わくわく感やドキドキ感を一緒になって味わいます。</p> <p>【構成】 1. 「手影絵ショー」上演 2. 本編・影絵劇「三枚のおふだ」上演</p>		
演目選択理由	<p>「三枚のおふだ」は、平成19年の初演以来、860校を超える小学校・特別支援学校で上演し、芸術性に富んだ影絵ならではの舞台表現に高い評価を得ています。</p> <p>逃げる小僧さんをみんなで応援する共通体験や、怖い山姥に挑む小僧さんの勇氣と、知恵で山姥を負かす和尚さんの毅然とした姿は、子どもたちの心に残り、成長の糧となるでしょう。</p> <p>また、美しい影絵、大掛かりな舞台装置や役者の熱演を間近で観たり感じたりする体験は、思わず体から溢れる感動となり、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につながると考えます。</p> <p>また平成28～30年度の3年間にわたる「文化芸術による子供の育成事業」公演においても、各実施校から好評を頂いています。</p>		

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態

A. 「手影絵ショー」上演(本編前)

事前ワークショップで学び取り組んだ手影絵によるショーを、舞台上で上演、披露します。

(当日リハーサル有り [共演者の学年・人数]高学年10人程度 ※偶数が望ましい)



かかし座が得意とする「手影絵ショー」手や身体を使って、動物などの様々な形を作り出します。

1. 手影絵ショーを上演しよう

プロの手影絵パフォーマンスを観た後に、劇団員の紹介を受け、ワークショップで取り組んだミニ手影絵ショーを音楽にのせて上演します。

ポイント

- ・手影絵は光源に対し組んだ手の向きを調整することによって、その動物に見えます。また頭の影がスクリーンに映ってはいけません。手の向きや頭の影に気をつけながら映しましょう。

B. 舞台演技による共演(本編「栗拾い・花摘み」「エンディング」シーン)

若干の衣装を着用し、本編の舞台劇部分に参加します。

小僧さんのリードで「小僧山を駆け巡る歌」「赤とんぼ」「うさぎうさぎ」の歌を歌ったり、俳優演技に挑戦します。

「エンディング」では、舞台前で劇団員とともにテーマソングを歌いながら踊ります。(簡単な振付です。)

(当日リハーサル有り [共演者の学年・人数]高学年10人程度)



籠を背負って、山に栗拾いと花摘みにきた小僧さん。

1. 小僧さんと一緒に山にお出かけ

和尚様に頼まれて、小僧さんは山へ栗拾いと花を摘みに出かけます。

児童は小僧さんの呼びかけで舞台に集まり、栗拾いと花摘みを手伝い、一緒に歌を歌います。

ポイント

- ・栗拾いと花摘みでは、他の人と被らないように、自分の位置を考えましょう
- ・栗や花を拾ったり摘んだり籠に入れる仕草や、様々な花の色や匂いをしっかりとイメージしましょう。
- ・山道では小僧さんが楽しそうに歌を歌いながら歩いています。小僧さんの気持ちになって、一緒に楽しく元気に歩きましょう。
- ・栗拾いや花摘みが終わると日が暮れて、きれいな夕焼けやまんまるなお月様が現れます。それらを感じながら情緒豊かに「赤とんぼ」「うさぎうさぎ」を歌いましょう。



エンディングでは歌って踊ります。

2. エンディングでの歌と踊り

テーマ曲を全員で歌って踊ります。共演の子どもたちはみんなを代表して、舞台の両サイドに立って参加します。

音楽にのって、元気に歌い踊りましょう！

C. 影絵人形による共演(本編「化け比べ」シーン)

事前ワークショップで製作した影絵十字人形を、和尚様のリードのもとスクリーン裏で操演します。

(当日リハーサル有り [共演者の学年・人数]低学年～高学年 10人程度)



「小僧を出せ！」と迫る山姥に、和尚は化け比べを持ちかけます。

〈影絵十字人形とは〉



十字型に影絵の型を組み合わせた人形。映す角度を90度変えることで、モチーフが変わります。

(本写真の人形では、子ギツネが別の生き物に変身します。)

1. 和尚と山姥の化け比べ

寺まで小僧を追ってきた山姥に、和尚は化け比べを挑みます。

まずは和尚の番。和尚の呼びかけると子ギツネたちが集まってきます。(児童が舞台に集まります。)

子ギツネたちは和尚の掛け声に合わせて、(自分が製作した影絵十字人形を使って)様々なものに化け、山姥を驚かせ本気にさせます。

ポイント

・影絵十字人形は光源に対し映す向きをきちんと合わせる
ことが重要です。掛け声に合わせてちょうど90度回転させることで、きれいな変身になります。

D. 本編「御札を投げる」「化け比べ」「エンディング」等のシーンで参加(全員)

- ・山姥から逃げるため「小僧が御札を投げる」シーンで、御札を投げるときの計3回の願かけを、全児童を3グループに分けそれぞれの対抗で行います。
- ・小僧が山寺へ帰って来たとき、寝ている和尚が起きよう全員で声をかけ、小僧さんを助けます。
- ・クライマックス「和尚と山姥の化け比べ」シーンで、和尚様のリードに合わせて全員で声を出し、山姥退治を手伝います。
- ・「エンディング」では、事前ワークショップで練習した「テーマソング」を劇団員と共に歌い、踊ります。(客席での参加)



小僧さんが御札を投げると大きな岩が飛び出してきて、山姥は埋まっています。

1. おふだを使おう！

追ってくる山姥から逃げるため、小僧さんが願い事を叫びながら御札を投げると、御札から「岩山」「大水」「大火」が飛び出します。

小僧さんと一緒に「ここに〇〇出はれー！」と願い事を言きましょう。

ポイント

- ・3つのグループに分かれてそれぞれの願い事を言います。願い事は大きな声で言わないと叶いません。小僧さんを助けるため、どのグループが一番声が出ているか競います。

2. 和尚様を起こそう！

なんとか山寺まで逃げ帰った小僧さん、でも和尚様はすっかり寝ています。山姥はすぐそこまで迫っています。小僧さんと一緒に大きな声で「和尚さま、起きてー！」と言って、和尚様を起こしましょう。

3. 和尚と山姥の化け比べ

子ギツネたちの変身に挑発された山姥は、「今度は自分の番」とばかりに、和尚の呼びかけに応じて様々なものに変身します。和尚様を手伝って一緒に「〇〇に化けるー」と声をかけましょう。

4. エンディングテーマ、歌と踊り

テーマ曲を全員で歌って踊ります。音楽にのって、元気に歌い踊りましょう！



和尚様と山姥の化け比べ。みんなで声をかけて、上手く山姥をいろんな姿に変えさせます。

※A「手影絵ショー」、B「舞台演技」等、C「影絵人形」の各チームに参加分けすることにより、相当数の児童の参加が見込まれます。

※結果、観客児童と俳優とによる参加型お芝居が成立し、芝居に参加した達成感と充実感を共有できます。

※学校の希望次第で、A～Dの一部を実施することも可能です。参加する学年や人数についても、学校の状況に合わせてますのでご相談ください。

出演者	賀来俊一郎、好村龍一、伊藤篤志、清水春那、谷山恵里奈（予定） ※全員、劇団かかし座劇団員		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者： 5名 スタッフ： 5名 合計： 10名	機材等 運搬方法	積載量 2t、1t 車長 6m、5m 台数 2台

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(3時間程度)					
	到着	仕込み / リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出
	7:30	7:30~10:30/10:30~11:25(中休みと3時限目)	13:30~15:00	10分	15:20~17:00	17:30
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	最大40名程度(A~C各10人程度) ※それ以上の参加希望の場合、検討・調整します。				
	本公演	全員参加のシーン有り				
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>【導入 影絵の体験学習】</p> <p>○光源に対する角度によって影の形が変わったり、光源からの距離によって影が大きくなったり小さくなったりすることを実践しつつ紹介することで、影の性質や影絵で表現する面白さを伝えます。</p> <p>○昔ながらの手影絵やかかし座オリジナルの手影絵を演じてみせ、その作り方を紹介します。</p> <p>【D 全員参加シーン】 ~台詞・歌・踊りの練習~</p> <p>○「御札を投げる」「化け比べ」シーンの台詞、「エンディング」の歌や踊りを練習し、公演作品に対する期待と参加への意欲を持たせます。</p> <p>【A「手影絵ショー」チーム】 ~手影絵の学習とショーの製作~</p> <p>○上演児童は高学年10名程度。(できれば5年生以上が望ましい。)</p> <p>○代表的な手影絵数種類を学んだ後、その組み合わせによる音楽にのせた楽しいショーを製作し、発表します。(本番当日リハーサルを行い、本編の前に上演します。)</p> <p>【B 舞台演技チーム】 ~歌・演技・踊りの練習~</p> <p>○共演児童は高学年10名程度。</p> <p>○「栗拾い・花摘み」シーンの歌や台詞・演技、「エンディング」の歌・踊りについて指導を受け、練習します。(本番当日にリハーサルを行い、本編の中で共演します。)</p> <p>【C 影絵人形チーム】 ~影絵十字人形の仕組みの学習と製作~</p> <p>○共演児童は低~高学年10名程度。</p> <p>○映す角度を変えると影が別の形に変わる“影絵十字人形”の仕組みを学び、自分オリジナルの人形を作り、発表します。(本番当日にリハーサルを行ない、本編の中でスクリーン裏にて操演します。)</p> <p>※それぞれの参加人数や内容については、学校の希望に合わせて検討、調整します。</p> <p>Cは参加人数増が可能。(ただし参加人数が相当多い場合、本番当日は本編中での共演から本編前の発表上演に変更する可能性あり。)</p>					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>世界各地で親しまれている伝承遊び「手影絵」の他、身近な現象としての「影」の面白さを知り、影絵遊びの体験を通して、「工夫」することの大切さや、自分たちの「可能性」を感じます。</p> <p>また、テーマソングの歌をとおして、本公演を観劇することへの期待と興味をふくらませます。</p>					

	<p>公演本番で共演する児童は、「アートと遊び」の繋がりを体験し、「チームワーク」によって成し遂げる大きな可能性を感じとりながら、さらに実演へ結びつける事によって「大きな達成感」を得ることができます。</p>
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<p>基本的には内容を大幅に変えることなく実施したいと考えております。子どもたちの希望や先生方の意向を汲みつつ、先生方と相談のうえ、子どもたち一人一人の実態に合わせたワークショップや共演内容をご提案します。</p>
<p>実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

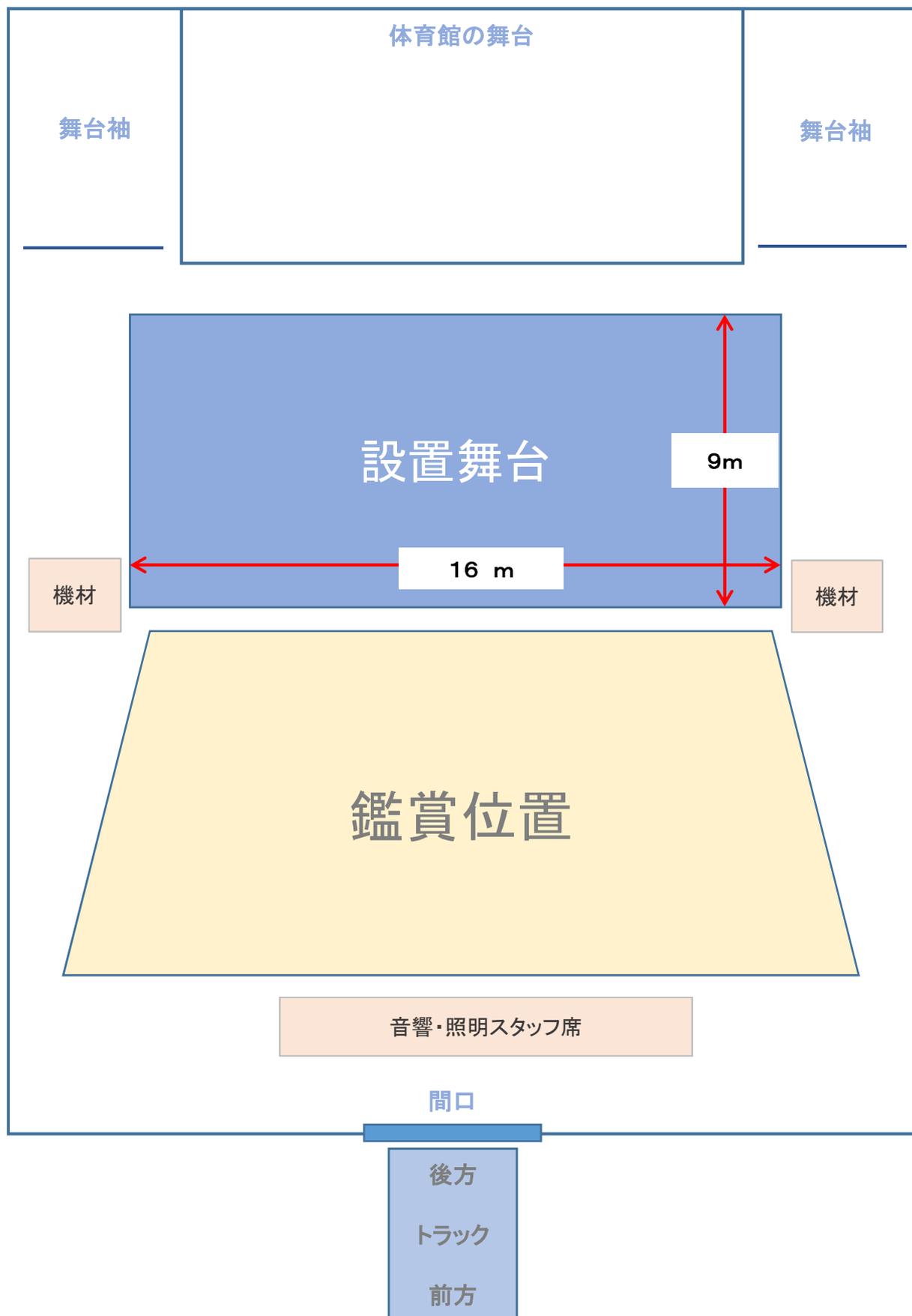
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業—巡回公演事業—実施条件等確認書①】

ID	A6	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	有限会社 劇団かかし座				制作団体名	有限会社 劇団かかし座			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	屋食をとる為の部屋を希望				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2トラック 1台	バン 1台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トラック、バン				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内(それ以上の場合は仕込み時間が長くなります)				
	可	搬入経路の最低条件			・階段のない経路 ・屋根のある経路				
		理由			かなり重い機材や濡れたくない道具があるため				
	可	設置階の制限 *			一階が望ましい				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			40名程度まで(それ以上の参加希望の場合、検討・調整します)				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし	
	可	所要時間の目安 単位:分			100分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			フロアの大きさによるが450名程度まで				
	不可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	16m	奥行	9m	高さ	指定なし
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		要		
	可				舞台袖スペースの条件 *		着替える為の場所があれば良い		
	可				緞帳 *	不要		バトン *	不要
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	影絵劇のため完全遮光が望ましい		
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	ステージ上にある場合は移動不要		
	可			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	不可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								
可	文化ホール上演の場合(間口12m×奥行9m×プロセニウム高5.5m以上)								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否			要	
横づけができない場合の搬入可能距離			10m	

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

公演日程		
実施日程	実施校	実施校以外の地元主催者
2018年6月25日(月)	豊中市立小曾根小学校	大阪府/大阪府教育庁/豊中市教育委員会
2018年6月26日(火)	長浜市立田根小学校	滋賀県教育委員会
2018年6月27日(水)	長浜市立びわ北小学校	滋賀県教育委員会
2018年6月28日(木)	米原市立伊吹小学校	滋賀県教育委員会/米原市教育委員会
2018年6月29日(金)	鈴鹿市立国府小学校	三重県教育委員会/鈴鹿市教育委員会
2018年7月2日(月)	八尾市立龍華小学校	大阪府/大阪府教育庁/八尾市教育委員会
2018年7月3日(火)	吉野町立吉野小学校	奈良県教育委員会/吉野町教育委員会
2018年7月4日(水)	近江八幡市立桐原小学校	滋賀県教育委員会/近江八幡市教育委員会
2018年7月5日(木)	東近江市立布引小学校	滋賀県教育委員会/東近江市教育委員会
2018年11月26日(月)	東貝町立神田小学校	三重県教育委員会/東貝町教育委員会
2018年11月27日(火)	松阪市立松尾小学校	三重県教育委員会/松阪市教育委員会
2018年11月28日(水)	那智勝浦町立下里小学校・太田小学校	和歌山県教育委員会/那智勝浦町教育委員会
2018年11月29日(木)	田辺市立中芳養小学校・中芳養中学校・大坊小学校	和歌山県教育委員会/田辺市教育委員会
2018年11月30日(金)	田辺市立三栖小学校・長野小学校	和歌山県教育委員会/田辺市教育委員会
2018年12月3日(月)	和歌山市立楠見西小学校	和歌山県教育委員会/和歌山市教育委員会
2018年12月4日(火)	阪南市立朝日小学校	大阪府/大阪府教育庁/阪南市教育委員会
2018年12月5日(水)	泉南市立東小学校	大阪府/大阪府教育庁/泉南市教育委員会
2018年12月6日(木)	泉大津市立浜小学校	大阪府/大阪府教育庁/泉大津市教育委員会
2018年12月7日(金)	大阪市立南恩加島小学校	大阪府教育委員会
2018年12月10日(月)	桜井市立桜井西小学校	奈良県教育委員会/桜井市教育委員会
2018年12月11日(火)	御所市立掖上小学校	奈良県教育委員会/御所市教育委員会
2018年12月12日(水)	香芝市立三和小学校	奈良県教育委員会/香芝市教育委員会
2018年12月13日(木)	和歌山市立吹上小学校	和歌山県教育委員会/和歌山市教育委員会
2018年12月14日(金)	米原市立米原小学校	滋賀県教育委員会/米原市教育委員会

し がつついたち こくさいおんがく ひ
知っていますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

かかし座の紹介

劇団かかし座は、日本で最初にできた現代影絵の専門劇団です。
(1952年創立)影絵の世界は人々の心を無限の想像へ駆り立てる、ふしぎな性質と魅力をもっています。この性質と魅力をもって「たくさんの人々の心に夢を育てたい」という思いで、創立以来独自の手法で影絵の世界を拓き、多くの作品を生み出してきました。現在は、影絵の技術を更に発展させた新たな舞台作品をはじめ、出版、テレビ、映像作品などの総合エンターテインメントを国内外に発信しています。



〒224-0026 神奈川県横浜市都筑区南山田町4820-1
TEL: 045-592-8111 FAX: 045-592-8458
E-mail: info@kakashiza.co.jp
WEB: http://www.kakashiza.co.jp

平成30年度

児童劇公演

ぶん かげいじゅつ こども いくせい じぎょう じゅんかいこうえん じぎょう
文化芸術による子供の育成事業 -巡回公演事業-



「文化芸術による子供の育成事業 -巡回公演事業-」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



プログラム

1. 手影絵パフォーマンス
2. 影絵体験ワークショップ
3. 本編「三枚のおふだ」

手影絵パフォーマンス & 体験ワークショップ

手と身体だけで様々な形を作り出す
驚きにみちた「手影絵」



命を吹き込まれたように、生き生きと動くか
かし座の手影絵には、影絵あそびの楽しさが
つまっています！プロの技を目の当たりにでき
るパフォーマンスを楽しんだら、今度はみん
なで手影絵にチャレンジしてみましょう！



影絵×俳優たちの熱演！
昔話の世界で小僧さんが大活躍！！



やがて始まる、
和尚さんと山姥の化けくらべ!!
和尚さんは小僧さんを守るか!?

「岩山ではれ〜!」「大水ではれ〜!」
ところが山姥は、
ものともせず追っかけてくる。
残りのおふだはあと一枚!
はたして小僧さんの運命は…?!



さあ、みんな一緒に
やまんばと勝負だあ!



小僧さん危機一髪!
子ども達も大盛り上がり!



やまんばが手影絵で
恐竜に変身!?

STAFF

演出 太宰久夫
音楽 石川洋光
舞台美術 方勝
衣装 中矢恵子
照明 菊地芳子
音響 都藤守 (Sound Method)

影絵

影絵美術監督 後藤圭
影絵美術 劇団かかし座美術部/小田純治 (design Bee)
2D デジタルエフェクト とう たいよう

制作

劇団かかし座企画営業部

ワクワク!
ドキドキ!
おおわら
大笑い!?



たの
楽しさいっぱい・日本のむかしばなし!!

三枚のおふだ



VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, <input checked="" type="radio"/> 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	(ゆう)とうきょうえんげきあんさんぶる		
制作団体名	(有)東京演劇アンサンブル		
代表者職・氏名	代表・津金洋子(芸名:志賀澤子)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒177-0051 東京都練馬区関町北 4-35-17 (西武新宿線・武蔵関駅)		
電話番号	03-3920-5232	F A X 番号	03-3920-4433
ふりがな	とうきょうえんげきあんさんぶる		
公演団体名	東京演劇アンサンブル		
代表者職・氏名	代表 志賀澤子 入江洋佑		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒177-0051 東京都練馬区関町北 4-35-17 (西武新宿線・武蔵関駅)		
制作団体 設立年月	1954年 12月	団体構成員及び加入条件等	
制作団体 組織	役員 代表取締役 津金洋子 取締役 入江洋佑		
事務体制の担当	<input checked="" type="radio"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	太田昭
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	矢嶋敏恵

制作団体沿革	<p>1954 年「劇団三期会」として設立。俳優座養成所の三期生を中心にした「チューホフ研究会」が母体。創造の核は、演出家の広渡常敏。1957 年、紡績女子労働者たちに取材して集団創作した『明日を紡ぐ娘たち』を上演、社会的にも大きな反響を呼び、この作品が劇団の演劇論を支える核となる。第一回岸田戯曲賞受賞。1970 年、劇団名を「東京演劇アンサンブル」と改称。1980 年、練馬区武蔵関に拠点劇場「ブレヒトの芝居小屋」を構え、既成にとらわれない空間、演劇づくりを展開。このユニークなオープンスペースは、文化人の集う劇場としての機能を果たしつつある。1990 年から定期的に海外公演を実施。これまでに 10 ヶ国 21 都市での公演を実現。日本の現代演劇を世界に紹介している。2006 年 5 月、「ブレヒトの芝居小屋」の活動が高く評価され、広渡常敏が倉林誠一郎賞を受賞。2007 年 3 月、劇団が湯浅芳子賞を受賞。これを機にブレヒトの芝居小屋改修計画をスタート。2006 年 9 月、広渡常敏の死後、代表を入江洋佑・志賀澤子が担う新体制となる。2011 年、装置家・岡島茂夫が死去。ブレヒトの芝居小屋改修完了。2014 年創立 60 年を迎え、記念公演 3 作品を新しい演出家によって上演。2016 年には海外の劇団との初の共同製作作品『ミラー』を成功させた。</p>		
学校等における公演実績	<p>学校公演上演作品(～1965年より～) いやいやながら医者にされ(モリエール 作)／強制結婚(モリエール 作)／グスコブドリの伝記(宮沢賢治 原作)／奇蹟の人 (W・ギブソン 原作)／十二人の怒れる男たち (R・ローズ 脚本)／ジョー・ヒル (B・ステイビス 作)／真夏の夜の夢 (シェイクスピア 作)／走れメロス (太宰治 原作)／木かげの家の小人たち (いぬいとみこ 原作)／夜の空を翔ける (広渡常敏 作)／銀河鉄道の夜 (宮沢賢治 原作)／思い出のブライTONビーチ (ニール・サイモン 作)／テンペスト (シェイクスピア 作)／コーカサスの白墨の輪 (B・ブレヒト 作)／国語元年 (井上ひさし 作)／おんによる盛衰記 (木下順二 作)／セチュアンの善人 (B・ブレヒト 作)／ラリー ぼくが言わずにいたこと (ジャネット・タージン 原作)</p> <p>年間 100 ステージ程度の学校公演を実施しています。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>文化庁公演により 長崎・希望ヶ丘養護学校『走れメロス』 文化庁公演により 滋賀・甲良養護学校『走れメロス』 平成 25 年度、島根・出雲養護学校『銀河鉄道の夜』 ほか</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京演劇アンサンブル】

対象	小学生(低学年・中学年・ 高学年)・ 中 学 [○] 生		
企画名	音楽劇 消えた海賊		
本公演演目	音楽劇 消えた海賊		
原作/作曲	広渡常敏/作 林光/音楽		
脚本	上演台本/公家義徳		
演出/振付	演出/公家義徳 振付/菊地尚子		
	舞台美術/池田ともゆき 衣裳/稲村朋子		
	公演時間(小学生には休憩入れて110分/中学生には休憩なしで95分)		
著作権	<input type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="checkbox"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	<input type="checkbox"/> (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演目概要	<p>とある港町。戦争の足音が近づいていたある日、妙な海賊団が結成された。彼らは、国を飛び出してきた王子や神父・船大工・女たち、そして戦争から逃れてきた男たちだった。どこの国にも属さない、誰の持ち物でもない、独立自営の海賊たち。自由と平等を愛し、人殺しをしない、海賊らしくない海賊が、若さって何だ！自由って何だ!!と大海原に漕ぎ出していく。</p> <p>2002年都フェスで広渡常敏(作)と林光(作曲)の名コンビが生んだ作品を、今の世代のスタッフたちが意匠を変えて、ポップな弾んだ舞台に生まれ変わらせました。変形していく舞台、たっぷりの歌とダンス、カラフルな衣裳で青春を謳歌します。パワフルな俳優たちのアンサンブルをお楽しみください！</p>		
演目選択理由	<p>これは仲間づくりの過程を描いた作品です。自分の考えを口に出して少しずつ仲間になっていく海賊たちの姿は、内にこもりがちな生徒たちに勇気を与えています。他人の自由も考えられることが仲間づくりには必要なこと、男と女は平等だということ、命令をしないチームを作ろうということ、初めての選挙等々、民主主義の大根本を賑やかな音楽劇でわかりやすく綴ります。既に学校公演での実績があり、大好評であることも、演目選択の大きな理由です。</p>		
児童・生徒の共演,参加又は体験の形態	<p>①「海に歌う」全員の合唱 ②「マングース」歌の掛け合い ③船の完成までのカウント・アップ ④選挙のシーンに登場人物として出演します。⑤「恐ろしい海賊の歌」の間奏で、役者たちが10人ほどの選抜隊と通路を走り、そのまま舞台へあがり、ダンス。⑥「夜の海で歌われた歌」女性全員合唱。選抜隊は舞台上で歌う。⑦MCに誘われて、先生・生徒(各1人)が舞台へあがり、フリートーク。</p> <p>前半に参加シーンがあり、後半は落ち着いて観劇していただくように工夫してあります。</p>		
出演者	雨宮大夢 坂本勇樹 松下重人 原口久美子 正木ひかり 永野愛理 洪美玉 三木元太 小田勇輔 和田響き 町田聡子 仙石貴久江 大橋隆一郎		
公演出演予定者数(1公演あたり)	<p>出演者: 13名 スタッフ: 7名 合計: 20名</p>	機材等 運搬方法	<p>積載量 4t バン 車長 11m 6m 台数 2台</p>

【公演団体名 東京演劇アンサンブル】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有)・無) 会場設営の所要時間(6 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	18時	18時～21時	13時半～15時	0分	15時～17時	17時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	500人				
	本公演	500人				
ワークショップ実施形態及び内容	指導者は4～5名で行います。2部構成にし、1部を全校児童・生徒で実施し、2部を選抜隊のメンバーで実施します。 ①芝居の流れの説明 ②みんなで声を出してみよう ③みんなでからだを動かしてみよう ④歌の練習「海に歌う」全員 「マングース」合いの手 「夜の海で歌われた歌」女性 ⑤選抜隊にダンスの振り入れ ⑥出演シーンの稽古 10～20人の出演予定です。 ⑦(時間が余れば)シアターゲーム?					
ワークショップ実施形態の意図	最初の発声では、日常の声と、非日常の発声の違いを知ってもらいます。セリフ同様、歌うということも意識的に「身体を通して出る声」が、日常とは違うことを体験してもらいます。みなで体を動かすことにより、声だけでなく、他者とのコミュニケーションをどうとるかを意識してもらいます。全校児童・生徒と先生方も一緒に参加し、劇団員と声を出し動く中で、学校の日常生活では見る事ができなかったお互いの表情を見ることで、学校でのコミュニケーションの形にも変化を期待します。全校での参加により、より良い学校生活に貢献できるような事業になることを狙っています。演劇という芸術の本質的な魅力にじかに向かいあうことが大きな経験となります。					
特別支援学校での実施における工夫点	事前の打ち合わせを学校とより綿密に行い、児童・生徒の状況を聞かせていただいたうえで、ワークショップの具体的な中身を一緒に創っていきます。ワークショップでは、学校で生徒たちが得意としていること、合奏(これまでの経験では和太鼓)などをきかせてもらいながら、本番の芝居に俳優とコラボレーションする場面を練習してみます。本番の公演を楽しみに待つゆったりした交流をし、また事前に会って仲良くなった俳優たちが舞台上で活躍することで、芝居の世界に入ってもらえることを意識していきます。					
実施可能時期 ◇はB区分申請団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

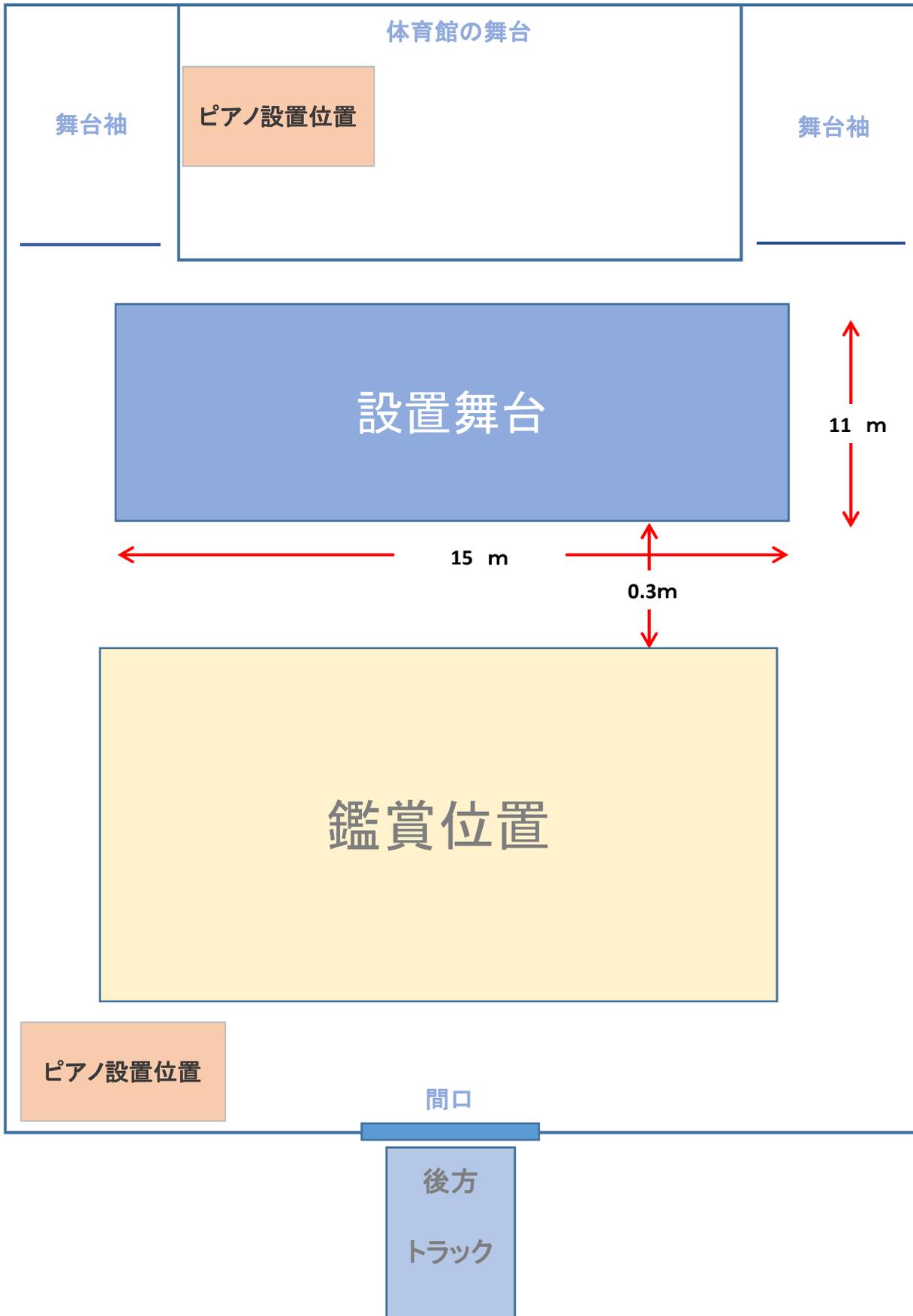
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A7	分野	演劇	種目	演劇	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	東京演劇アンサンブル			制作団体名	(有)東京演劇アンサンブル				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	2室	条件	20名が入れる部屋と、女性が着替えられる部屋が必要です。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台	中型バス 1台			
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック 車両はもう1台ハイエース				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			できる限り階段の経路がないのが望ましい。				
		理由			基本舞台が鉄骨が多いため				
	可	設置階の制限 *			手伝いによっては				
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			全校対象 500名まで				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分～105分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			500名				
	不可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	20m	奥行	11m	高さ	7.5m
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			不要	
	—				舞台袖スペースの条件 *				
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	暗転のため		
	不可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			125A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								
可	天井は鉄骨が剥き出しであること。								
可	ギャラリー(2F鉄骨・てすり)が必要。								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内 要手伝い		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

ずっと昔。ヨーロッパのある国で戦争が始まるという。いくらお国のためとはいえど、戦争のためにじぶんの命を差し出すなんてまっぴらごめんだと、若者たちは考えた。そこで浮かんだある一つの解決策は死んだふり、神に召されたとなれば戦場にこのこ出て行くわけにはいかない、あの世に行った人間は兵隊にはなれない。

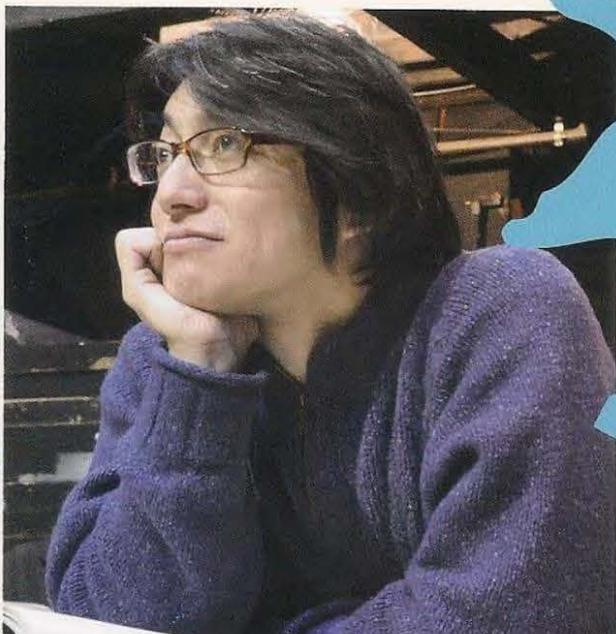
おなじ時代におなじ国で暮らしをたてる者ならば、考え方、感じ方の後ろにある景色はほぼおなじ。だから時代とともに流行だって常識だってルールだって生まれてくる。けれどみんなとおなじであることが正しいわけじゃないし、人間ひとりひとりの生き方はまったく違ったものなのだから、イヤなものはイヤだとじぶんの意志を表明するのは、世間から見れば常識はずれなことだとしても、特別おかしいことじゃない。ということで、若者たちは戦争に行かないことを決意した。そんな若者たちの片棒を担ぐのは、神父アントニオ、葬儀屋で船大工のフェデリコ。アントニオは折り、フェデリコはせっせと棺桶をつくる、そしてレンズ磨き職人のフルガンツィオは、今日もこつこつレンズを磨く。常識はずれの若者たちがたくさんいるよと神父アントニオ、友人カルルにささやいた。好奇心旺盛な若者カルル・ハインリッヒはボヘミアの王子さま、お金も知恵もたくさん持っているし、彼には大きな夢がある。カルル・ハインリッヒ王子はさっそくこの常識はずれの若者たちを仲間に誘って海賊をつくることにした。

海賊といえば海の荒くれものだ。逆らうもの、裏切りものは皆殺しを意味するドクロの海賊旗を頭上に掲げ、男のロマンは遠い海の彼方、宝探しの旅をする、海賊王を目指す。なんて言えばかっこよさそうだけれど、カルルのつくった海賊団はそうではない。扉はいつも半開き、出入りは自由でどんな人間をも排除

せず、この海賊には女性も乗り組む。自由であること、自由であることを怖れないこと、海賊は若さをつくりだし、新しいいうことをつくりだしていく。この海賊団のたったひとつの掟、それは人を殺さないこと。人殺しをしない海賊が世界を制覇する、これがかれらの理想、かれらの夢だ。おそろしい海賊をつくり、海賊以上の海賊をめざす。

どんな理由があろうとも、人を殺さない。こんなあたり前のことを、小さなころからあたり前だと教えられてきたことを、約束できない世の中に、ポンとひとつの石つぶてを投げてやりたい。効き目があるとかないとか、そんなことはどうでもいい、地球はそれでもまわり続ける。ただ、どんな小さな石のつぶてだって、そこにきちんと“在る”ことが大切。それがぼくたちの目指す芝居、ぼくたちの在り方。理想主義が勝つか、現実主義が勝つか。憧れは、遠い世界の彼方にあるものではなく、いまを、この瞬間を精いっぱい生きることから始まるものだ。

“ぼくが求めているのは、ただ変化が可能だということを知ることなんだ。”という台詞がある。これはぼくが劇団で出会った最初の芝居、『かれら自身の黄金の都市』という作品からのものだが、もう20年以上も前に出会ったこの言葉は、いまでもぼくの心に焼きついて離れない。変化が可能だということを知ることが大切なんだ。『消えた海賊』というタイトル通り、海賊は消える。だがかれらの目指す生き方の、小さくも強い炎の輝きだけは決して消されてなるものか。どこにもありそうもない常識はずれでユーモラスな生き方を目指す若者たち、海賊たちの、かれら自身の新しい船出がやって来る。もう後戻りはできない。さあ、出発しよう。



消えた海賊

公家 義徳

(こうけ よしのり/演出家)

音楽劇 消えた海賊

スタッフ

原案——堀田善衛
作——広渡常敏
音楽——林光
構成・演出——公家義徳
舞台美術——池田ともゆき
振付——菊地尚子
衣裳——稲村朋子
照明——宮田正芳
音響——田村憲
宣伝美術——スズキコージ
舞台監督——三木元太
制作——小森明子
太田昭
辻尾隆子

キャスト

カルル——ボヘミヤの王子
アントニオ——神父
フェデリコ——葬儀屋、実は船大工
フルガンツィオ——レンズ磨き
ピヤアンジェリ——カルルの妹
マルガリータ——貴族の娘
レイチェル——酒場の女将
ズッペ——あらくれ海賊の首領
若い女たち男たち

この海賊のモデルについて

1728年に文献として残っている。名前は“リバタリア”で、自由の国という意味。アフリカの東海岸、大西洋に面したマダガスカル島に根拠地があったといわれている。

文献によると、「民衆の権利と自由を油断怠りなく守るものたち」「金持ちや権力者の行く手をさえぎる者」「虐げられたもののために虐げられるものたちに戦いを挑み」「正義が平等に分配される」などと書かれている。人種の差別もなく半分以上が黒人だったとも言われている。

「正義の分配」では、例えば戦った相手の海賊の首領を裁く時に、その手下から彼の首領としての所業を聞き、評判が悪いと処刑し、評判が良い場合は金品を与えて解放していたという。

これらは文献として残ってはいるが、そこには推測も含まれているらしい。

……堀田善衛さんが広渡常敏に語った海賊の話は、恐らくこの海賊のことを指すのだろうと思われる。

(参考文献：『図説 海賊大全』東洋書林)

徴兵拒否の若者たちが集まって……

——オレたちを厚い壁がへだてている。オレたちは厚い壁にとりかこまれている。その壁をぶち破るんだ。

海賊の首謀者たちが集まった酒場「黒薔薇館」にて

——ホラ、おかみさんの嫌いな戦争がおっ始まりそうだろう、テロは邪悪だ、こっちは正義だなんて、戦争をやりたがる国がある。若者たちは兵隊に狩り出されるのが嫌なんだ。考えたもんだ、今どきの若者は。

そこへカルルの妹と恋人が乗り込んできて、 恋人のマルガリータもおかみさんも乗組員になることに。

——われらの海賊は自由の王国、ぼくの夢、ぼくのロマンだ。どこの国にも属さない、誰の持ち物でもない、独立自営の海賊だよ。

——どうということ？

——じぶんたちの未来はじぶんたちで創り出すということかな。はじめから目的があるんじゃないというわけだ。

夜、乗組員たちはそこここで語りあう

——女はロマンなんてないの。理想があるの。ロマンじゃなくて理想よ。それもいつの日にかではなく「いま」なの、いまを理想に生きるの。男たちは権力を夢みるけど、女はいまを美しく生きるの。

船の名前はマングース号に。

そして選挙とくじ引きで女船長ゾフィーが決まった!!!

——人殺ししない海賊になる、これまでになかったことだわ。

あらくれ海賊団に勝利したマングース号

——戦争で人を殺せば褒められて英雄になり、平時に人を殺せば殺人犯として罰せられるという、バカげた常識をわれらがひっくり返したんだ。

初めての勝利のあと、恋の花が咲き始める……

——レイチェルさん、マングース号はこれまでにない、美しい夢を掲げた海賊です。これで世界が変わるかもしれないが、風紀を乱してはなんののです。

——男性と女性が愛し合うと、風紀が乱れるんですか？ 愛は自然そのもので美しいことなんじゃありませんか？

——よく言うじゃありませんか、愛は盲目だって。マングースは眼を大きく見開いていなくてはなりません。

根拠地となる無人島に上陸したマングース号

——新しいことばよ、マングースに必要なのは。

——新しいことば？ どういうの、それ？

——命令形のないことば、というのはどう？ 人が人に命令しないの。

——命令しないのか！

——やってみようよ。主人と奴隷の関係を人類からなくしてしまう、最初の試みだよこれは。

——人類はこの地球上にいちばんおくれてやってきた動物だ。動物たち、それに昆虫たちが進化をつづけているのに、ヒトだけは進化を止めてしまっている。人間が人間以上のものをめざすというのは、新しい進化だよ、これは！

連戦連勝をつづける新しい海賊マングース号を壊滅させようと、オランダとイギリスの連合艦隊がやって来る……

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オークストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, <u>ミュージカル</u>
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	かぶしがいしゃ げきだんぼふら		
制作団体名	株式会社 劇団ポプラ		
代表者職・氏名	代表取締役 町永 義男		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒105-0021 東京都港区東新橋 2-18-2 グラディート汐留2F (新橋駅・汐留駅)		
電話番号	03-5405-0966	F A X 番号	03-5405-0988
ふりがな	げきだんぼふら		
公演団体名	劇団ポプラ		
代表者職・氏名	代表 町永義男		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒105-0021 東京都港区東新橋 2-18-2 グラディート汐留2F (新橋駅・汐留駅)		
制作団体 設立年月	1978年 8月		
制作団体 組織	役 職 員 代表取締役 町永 義男 取締役 二見 正則 取締役 渡辺 雅之 監査役 町永 正子	団体構成員及び加入条件等 代表 1名 制作部 6名 俳優部 28名 事務員 2名 研究生 10名 演出部 6名 俳優演技、歌、ダンス等 オーディションで合格した後、面接 で決定。ポプラ附属養成所 2年間の養成後、劇団ツアーキャ ストとして参加する。	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	植木 悟
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	和智 利恵子

制作団体沿革	<p>1978 年劇団ポプラ設立～『イワンの馬鹿』旗揚げ公演『泣いた赤鬼』全国巡演 『雪はチクタク』全国巡演 1983 年法人設立 付属養成所設立 『さよならドンキー』全国巡演 1986 年全国児童・青少年演劇協議会加盟 1987 年日本児童・青少年演劇協会加盟 1988 年「チキチキ・バンバン」全国巡回公演 1992 年ミュージカル「赤毛のアン」全国巡演 1993 年ミュージカル「シンドバットの冒険」 ミュージカル「ピーターパンとウェンディ」全国巡演 2000 年ミュージカル『ユタと不思議な仲間たち』文化庁児童・青少年優秀舞台全国巡演 2000 年「山椒大夫」中学・高校全国巡演 文化庁助成公演ミュージカル「とべないホテル」 2004 年「大どろぼうホッツェンプロッツ」文化庁・新進芸術家公演 2007 年「三年寝太郎物語」全国巡演 文化庁 助成公演 2009 年ミュージカル「火垂るの墓」全国巡演 ミュージカル「尾崎豊心の景観」芸術文化振興基金助成 2011 年文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 ミュージカル「オズの魔法使い」 芸術文化振興基金助成「高校・中学生のための巡回公演」ミュージカル「火垂るの墓」 2012 年～文化庁「次代を担う子どもの文化芸術公演」～2018 年「文化芸術による子供の育成事業」 2015～年ミュージカル「赤い日の記憶」 ミュージカル『チョコレート戦争』全国巡回公演事業」 2018 年ミュージカル「宝島」全国巡回</p>		
学校等における公演実績	<p>創立以来、全国の小・中・高校で、学校公演を実施 北海道から沖縄まで年間300ステージ 2011 年から 2018 年文化庁公演 ミュージカル「 オズの魔法使い」巡演</p> <p>年間 310ステージの内、260 ステージは学校公演。 《 過去上演演目 》 「イワンの馬鹿」「泣いた赤鬼」「雪はチクタク」「さよならドンキー」「チキチキバンバン」 「赤毛のアン」「山椒大夫」「大どろぼうホッツェンプロッツ」「チョコレート戦争」 「尾崎豊 心の景観」「火垂るの墓」「リューシストラテーター・この町で」「赤い日々の記憶」 《 現在上演作品 》 「オズの魔法使い」「ピーターパンとウェンディ」「シンドバットの冒険」「とべないホテル」 「宝島」</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>滋賀県立八日市養護学校・奈良県立高等養護学校・山梨大学附属特別支援学校 鶴見養護学校・静岡県立沼津視覚特別支援学校・豊橋養護学校・旭川養護学校 島根県立石見養護学校</p>		
参考資料の有無	A	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>有 ・ 無</p> <p>http://poplar21.jp</p> <p>ID: PW:</p>
	A の提出が困難な場合	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団 ポプラ】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	歌って踊ってミュージカル体験		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	ミュージカル『オズの魔法使い』 原作 :L・Fボーム 脚本/演出:木島 恭 作曲 :本間 裕治 美術 :山下 宏一 振り付け :橋本 のり子		
	公演時間(90分 休憩10分含む)		
著作権	制作団体が所有	<input type="radio"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>「オズの魔法使い」の原作は、今からおよそ100年前に誕生した世界的ベストセラーの傑作小説です。</p> <p>アメリカのカンサス州で農園を営む叔母夫婦と一緒に暮らす少女ドロシーは、巨大な竜巻に巻き込まれて、異次元の世界オズの国へと紛れ込んでしまいます。</p> <p>オズの国で出会った、心優しい北の魔女に促され、故郷カンサスに帰るために、願いを叶えてくれるオズ大王に会いに行く決心をします。</p> <p>旅の途中でカカシ、木こり、ライオン達と友情を交わし、やっとの思いでオズの宮殿に辿り着いた4人でしたが、オズ大王からとんでもない命令を受けてしまいます。</p> <p>さて、願いは無事に叶えられるでしょうか？</p> <p>ミュージカル「オズの魔法使い」は初演(1985年)から4,900回を超えるロングラン上演を重ねている、劇団ポプラの記念碑的作品です。そして更に今回からプロジェクションマッピングで画期的な演出を加えました。</p> <p>名曲「虹の彼方に」をはじめ、オリジナル曲はノリの良いロックンロールのリズムにアレンジされ、舞台をご鑑賞いただける皆様、そして、出演する児童・生徒の皆さん達はドロシーと仲間達の勇氣溢れる旅を追体験できる感動の舞台となっています。</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>プロジェクター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>映像</p> </div> </div>		
			
			

<p>演目選択理由</p>	<p>「オズの魔法使い」はあまりにも有名な作品ですが、「人間にとって一番大切なものは何か」という大きな命題を抱えています。舞台には脳みそが欲しいカカシ、心が欲しいブリキ、勇気が欲しいライオン、そして家族の元に帰りたいドロシーが登場します。登場人物達は、お互いの違いを認め合いながら協力し、魔法使いのオズに会うための旅を続けるなかで、一人では諦めてしまうような事でも、励ましを送り続けてくれる仲間がいれば、決して負けないという事に気付きます。見返りを求めない無私の精神の気高さは、人として生きる価値を感じていただけるに間違いはありません。児童・生徒のみなさんは、舞台を通し、この4人の誰かに自分を同化し、共感していただけるものと確信致します。</p>
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>ミュージカルの楽しさを体験してもらうために、ワークショップに参加していただいた児童・生徒さんには、公演当日に歌・演技・ダンスが充分楽しめる「ふるさとカンサス」「虹の彼方に」の2曲の場面に参加していただきます。</p> <p>参加 ① オープニング「ふるさとカンサス」 村の子供達として俳優と共に出演していただきます。</p>  <p>参加 ② 先生の参加「エメラルド宮殿」 ドロシーが、カカシ、ブリキ、ライオンと共に辿り着いたエメラルド宮殿の門番として出演していただきます。</p> 

参加 ③ カーテンコール

出演者全員で「虹の彼方に」を大合唱します。



実際に衣裳を着けて舞台上に立てば全員がミュージカルスターです。劇団の俳優達と出演する児童・生徒のみなさんとのコラボレーションは、いや増して相乗効果を生み、観客との一体感と相まって見事な劇空間を創造します。登場人物と一緒にファンタスティックな舞台出演をすることで、本物の舞台の醍醐味を体験し、演じる事、表現する事の楽しさを感じていただければと思います。

体験 ① バックステージツアー



仮設舞台での仕込みや、道具の操作の仕方、衣裳の早着替えを体験します。

体験 ② スタッフになってオペレートを体験



音響・照明などの操作の体験をします。

体験 ③ 出演者との交流



事後交流会では参加した子ども達からの質問に丁寧にお答えします。また、先生方との交流では、表現活動の大切さなどを積極的に語り合いたいと思います。

<p>出 演 者</p>	<p>ドロシー ……折原 智子 カカシ…………北川 宏樹 ブリキ…………齋藤 大輔 ライオン…………金森 大祐 オズ大王…………高橋 義幸</p>	<p>西魔女…………早野 真衣 北魔女…………池田 美紅 エメラルドの女…塩田 珠理 マンチキン…………江添 皓三郎</p>
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出 演 者: 9 名 スタッフ: 4 名 合 計: 13 名</p>	<p>機 材 等 運搬方法</p> <p>積載量 2 t 車 長 7 m 台 数 1 台</p>

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
------------------	--------------------

会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(3時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	7時50分	8時～11時 (リハ11時～12時)	13時30分～ 15時00分	10分	15時30分～ 17時30分	17時30分
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 (本公演の時間により前日仕込みの可能性もあります。)						

児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	2名～全校児童・生徒
	本公演	2名～5クラス程度

ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>演出、振り付け、歌唱指導の指導者と共演する俳優を含め6名でお伺いします。 ワークショップへの参加児童・生徒さんの人数制限はありません。 参加形態には3パターンを用意してあります。</p> <p>パターン① 本公演に出演する児童・生徒さんのみの参加 パターン② クラス単位・学年単位での参加 パターン③ 全校に児童・生徒さんの参加</p> <p>*②、③のワークショップをご希望の場合では、本公演の舞台参加人数を別途 ご相談させていただきます。</p> <p>形態 ① 作品紹介とテーマの説明及び登場場面の説明を行います。その後役柄の衣裳 の説明を行います。(約10分)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>形態 ② 基本の発声と譜面の見方を説明しながら歌唱指導を行います。(約30分)</p>
-------------------------	--



形態 ③ 練習した曲に合わせて振り付けとステージング(登場、立ち位置、退場)を行います。(約45分)



* 事前に本編映像のDVDとワークショップで使用する、譜面と音源をお送りします。事前練習で、ある程度歌詞を覚えていただくと振り付けとステージングが捗ります。

ワークショップ
実施形態の意図

ミュージカルは、芝居上の必然性の上に歌やダンスがあります。
その歌やダンスは、言葉の大切さ、伝える事の大切さから生まれた、意思表示の方法だともいえます。演技、歌、ダンスをレッスンし、自らが出演者として体験することで、本公演への興味、期待感が高まる上に、想像力と自己表現力が生まれます。
そして、劇団の俳優達との共同作業としての演劇を体験する事で、コミュニケーション能力がアップし、メッセージを伝える自信が持てると思います。これは、ワークショップで学ぶ内容が演劇の知識や技術だけではなく、成長過程にある児童・生徒さんの「こころ」に多大な影響を与えるからです。

特別支援学校での実施における工夫点

過去に上演した支援学校では、歌唱指導、振り付けなどを参加していただく児童・生徒さんの状況に併せて修正・変更を行います。

実施可能時期
◇はB区分申請
団体のみ

実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

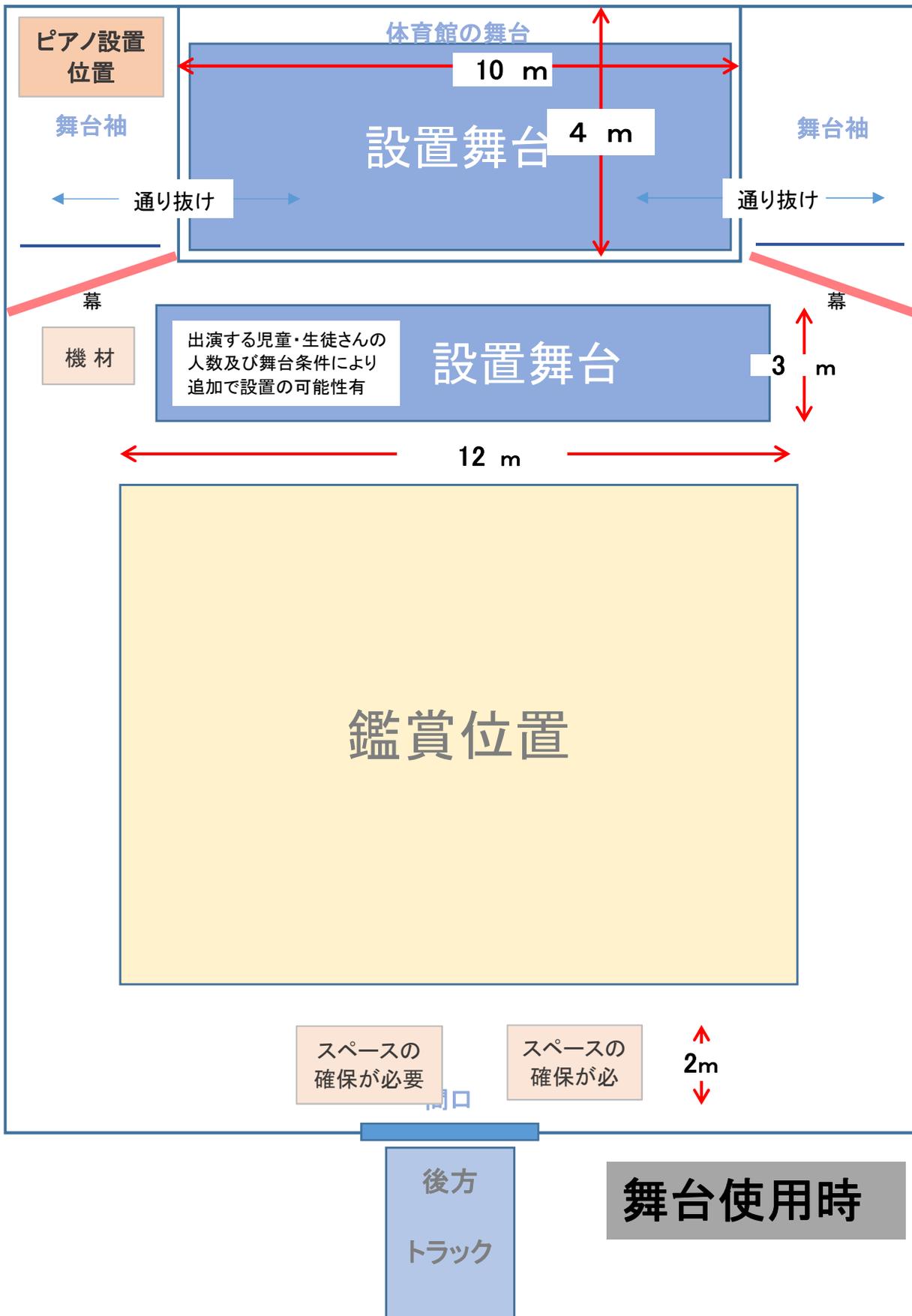
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A8	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	劇団ポプラ			制作団体名	株式会社 劇団ポプラ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	不要	条件						
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			2トラック 1台		小型バス 1台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トラック					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内					
	可	搬入経路の最低条件			問わない					
		理由								
	可	設置階の制限 *			問わない					
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	1.8m			
WSについて	可	参加可能人数			全校でも可能(出演人数は相談)					
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			600名程度(2ステージも可能)					
	可	舞台設置場所 *			体育館のステージ上					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10m	奥行	4m	高さ	3.6m	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		要			
	可				舞台袖スペースの条件 *		4m×3m			
	可				緞帳 *	不要		バトン *	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明効果を上げるため			
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	可			ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項									
	可	・出演する児童・生徒さんの人数及び舞台条件により設置舞台の変更(フロアに舞台の追加設置等)があります。								
可	・ワークショップではピアノをお借りします。									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

児童演劇初!



2.5次元舞台! プロジェクションマッピング



オズの魔法使い

The Wizard of Oz

希望を歌い上げる
ファンタジーミュージカル



文化庁・文化芸術による子供の育成事業
平成18年度、23年度~30年度採択作品

劇団ポプラ

POPLAR THEATER COMPANY

2幕12場

90分(休憩含む)



西の魔女

原作の持つ素晴らしさを



マンチキン

オリジナルミュージカルナンバーに乗せて

オズの魔法使い The Wizard of Oz



カンサスに帰りたい
ドロシー



北の魔女

あらすじ

アメリカ・カンサス州のとある農場。ドロシーは、おじさんとおばさん夫婦に育てられ、元気に暮らしていました。しかし、お年頃のドロシーは田舎暮らしに飽きてしまい、その不満を愛犬トトに打ち明けています。

そんなある日、大きな竜巻が襲いかかり、ドロシーは空へ巻き上げられてしまいます。気が付くと、そこはマンチキンの国。

偶然にも悪い東の魔女を倒したドロシーは、みんなに感謝されます。心優しい北の魔法の助言により「カンサスに帰りたい…」という願いを叶えるため、何でも願いを叶えてくれるという、オズ大王の住むエメラルドの都へ向うドロシー。途中で「脳みそのないカカシ」「心をなくしたブリキのきこり」と出会います。

やっとの思いでオズの宮殿にたどり着いた4人。人々を苦しめている西の魔女を倒せば願いを叶えれるというオズ大王の言葉を信じ、4人は力を合わせてその難題に立ち向かいます。



心がほしい
ブリキの
きこり

脳みそが
ほしい
かかし

勇気がほしい
ライオン

ミュージカルナンバー [全16曲]

第1幕

- M1. オープニング～ふるさとカンサス
- M2. マンチキンの歌
- M3. どうしよう
- M4. 出発～ロンリー・ジャーニー
- M5. 二人なら
- M6. もしも望みが
- M7. ケン畑 (演奏)
- M8. 虹の彼方に/1
- M9. 願いがかなう/1

第2幕

- M10. オズ宮殿
- M11. どうしよう～西の魔女
- M12. 願いがかなう/2
- M13. 行進 (演奏)
- M14. 空の旅
- M15. 虹の彼方に/2
- M16. 虹の彼方に/3

原作：L・F・ボーム / 脚本・演出：木島 恭

作曲：本間 裕治 / 音楽監督：高橋 慶吉 / 振付：橋本 のり子 / 衣装：佐藤 真由美
舞台美術：山下 宏一 / 照明：大川 幹 / 音響効果：野中 和仁 / 歌唱指導：山下 美音子
制作：町永 義男、植木 悟、藤波 俊論、杉戸 良隆 / テスク：和智 利恵子
運営管理：渡辺 雅之 / キャスティング：西村 克也 / 企画・製作：劇団ポプラ



オズ大王



- 公益社団法人 日本児童青少年演劇協会加盟 ●全国児童・青少年演劇協議会加盟
- 日本児童・青少年演劇劇団協同組合加盟 ●国際児童・青少年演劇協会日本センターアシテジ (ASSITEJ) 理事

株式会社 劇団ポプラ

〒105-0021 東京都港区東新橋2-18-2 汐留シオサイト・グラディート汐留2F

TEL.(03)5405-0966 FAX.(03)5405-0988 office@poplar21.jp



一部、植物性インクを使用

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オークストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	<input checked="" type="checkbox"/> バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

○申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ

 A区分とB区分の両方

・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり

 なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしがいしゃびー・しゃんぶるうえすと ----- 株式会社B・シャンブルウエスト		
代表者職・氏名	代表取締役 今村博明		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒192-0902 東京都八王子上野町104-16 JR八王子駅		
電話番号	042-624-4037	FAX番号	042-624-4027
ふりがな 公演団体名	ばれえしゃんぶるうえすと ----- バレエシャンブルウエスト		
代表者職・氏名	総監督 今村博明		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒192-0902 東京都八王子上野町104-16 JR八王子駅		
制作団体 設立年月	2011年 6月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	総監督 今村博明 芸術監督 川口ゆり子 事務局 井出淳子 製作 上島桃子 山田つゆ路 外部監査 加瀬明彦 金田一順子 バレエミストレス 東松由香里	団体構成員70名 オーディションにより団員が決定される。団員は川口ゆり子バレエスクール修了生ならびにプロフェッショナル精神と技術を有するもの。 主な舞踊手 吉本真由美 松村里沙 橋本尚美 山田美友 斉藤菜々美 石川怜奈 吉本泰久 染谷野委 土方一生 藤島光太	
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	今村博明 野口桃子
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	金田一順子

制作団体沿革	<p>1989年 八王子ユースバレエを設立 旗揚げ公演「くるみ割り人形」を上演。 1995年 文化庁芸術祭大賞受賞を機にバレエシャンブルウエストと改名。 2011年 株式会社B.シャンブルウエストを設立し公演活動の充実を計る。</p>		
学校等における公演実績	<p>地元の八王子第3小学校や、出演者の出身校である津久井第1小学校、福岡県立三池高校等にて実演披露。講演も行う。</p> <p>2011年の東日本大震災後は東北3県27都市の避難所を23日間にわたり慰問公演する。これより3年間の連続慰問を計画し翌12年,13年は被災地の小中学校で慰問公演を開催した。</p> <p>平成25年度より文化庁の巡回公演を担当。これまで多くの学校で公演し、「自身の教師生活でこれまでのイベントはなかった」という老教師の声や「次は劇場へ行きます。劇場はどこにありますか」など素朴な質問をする生徒との出会い、交流を続け情操教育の場を提供し、子供の人間形成に寄与するなど多くの効果をあげている。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>平成25年「次代を担う子供の文化芸術体験事業」を愛知県豊橋養護学校にて担当。初めての特別支援学校での開催であったが、学校との連携を取り、各生徒の状況を把握する体制を取った。バレエ上演後は交流を図り感動的な時間を過ごしました。</p> <p>平成30年「文化芸術による子供の育成事業」では三重県立聾学校で公演予定。事前にワークショップや公演の進行状況を文書で提出し、学校独自の方法で事前学習など準備を進めていただく計画で、開催に向け準備を進めているところである。</p> <p>また当団が主催する清里フィールドバレエの野外劇場にはスペシャルオリンピックの知的障害者を招待している実績を持つ。</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
申請する演目のDVDまたはWEB公開資料		有 ・ 無	
※公開資料有の場合 URL			
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID: PW:	
Aの提出が困難な場合	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
	※公開資料有の場合 URL		
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 バレエシヤンプルウエスト】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	くるみ割り人形 (巡回公演スペシャルバージョン)		
本公演演目	「くるみ割り人形」		
原作/作曲	原作 E.T ホフマン		
脚 本	作曲 P.I チャイコフスキー		
演出/振付	演出振付 今村博明 川口ゆり子		
	公演時間(100分)		
著作権	○	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許 諾の有無
演 目 概 要	<p>「くるみ割り人形」は「白鳥の湖」「眠れる森の美女」と共にチャイコフスキー作曲の3大バレエとして今日に継承される名作です。1892年にサンクトペテルブルグのマリンスキー劇場で初演され、その後世界中のバレエ団で上演を重ね今日に至る歴史がクラシックバレエとして価値を実証するものです。今回上演するバレエシヤンプルウエスト版は1989年に制作され29年間連続上演され好評を博す作品ですが、さらに今回は学校公演用スペシャルバージョンとして解説を加えた新演出で上演致します。全ての世代にそれぞれの感性に届くクラシックバレエの傑作です。</p>		
演目選択理由	<p>名作バレエ「くるみ割り人形」の鑑賞は舞台芸術に触れる第1歩として小中学生に最適であると確信いたします。本作品の第1幕の行進曲や第2幕の花のワルツなどは小中学生にもなじみあるもので、音楽と踊りが一体化するバレエを目と耳で素直に楽しむ事ができます。この生の舞台芸術に触れる体験は子供時代の情操教育としてばかりでなく、人間形成に大きな影響を与えるものです。柔軟な感性に溢れる子供たちに一流のバレエ作品を提供する意義を思います。主人公がクララと言う少女である事も子どもたちへの近親間に繋がると考えます。クララの優しい心を伝え、子供たちの心に響くバレエとして「くるみ割り人形」を上演し、演者と観客の心を繋ぐ時間と空間を共有したいと思います。</p>		
児童・生徒の共演,参加又は体験の形態	<p>クリスマスパーティに招かれた子供役〔男女4～6名〕 クララをお菓子の国へ案内する執事役(男子4名)、お菓子の国のロシアの踊り(女子6名) に出演していただき、衣装を着用しバレエ団との共演して頂きます。 本番直前の指導で問題なく出演して頂けます。</p>		
出 演 者	吉本真由美 松村里沙 橋本尚美 山田美友 深沢祥子 斉藤菜々美 吉本泰久 染谷野委 土方一生 藤島光太 ほか		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 33名 ス タ ッ プ: 25名 合 計: 58名	機 材 等 運搬方法	積載量 4t 車 長 8m 台 数 2台

【公演団体名 バレエシャンブルウエスト】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 無) ※搬入条件によっては必要。 会場設営の所要時間(2 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	7時 45 分	8時～10時	13 時 30 分～15 時	10分	15時～16時 30 分	17時
※本公演時間の目安は、午後1時半～、2時限分程度です。 公演日に大道具、衣裳などの搬入と仕込み 仮設舞台設営 照明・音響の仕込みを行います。公演終演後は、撤去に1時間半ほど時間を要します。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	制限なし				
	本公演	100～500人				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	バレエの特徴を生徒自身の目で感じることの体験、その後バレエの基礎訓練の様子を解説付きでご覧いただけます。バレエダンサーの日常、バレエの歴史を伝え、本公演で上演する「くるみ割り人形」の物語を解説します。その後、実技としてバレエのレッスンを体験していただけます。					
ワークショップ 実施形態の意図	<ul style="list-style-type: none"> ● バレエダンサーの実演によるバレエのレッスンの鑑賞 ● その後にバレエレッスンを体験。実際に体を動かしてバレエの基本とバレエに欠く事の出来ない音楽性やリズム感も学んでいただけます。(体操着での参加が望ましいです) ● ワークショップに参加された方の中から本公演に数名出演していただけます。 					
特別支援学校での 実施における 工夫点	バレエシャンブルウエストが主催する清里フィールドバレエでは身障者を招待する実績を持ちます。公演鑑賞中の彼らの素直な感情表現は演じる者にとって障害になるものではなく、それを理解し受け入れることの必然性を感じています。必要に応じた対応を取る事が出来ます。特別の変更は必要ありません。					
実施可能時期 ◇はB区分申 請団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

出演者名簿

1	吉本真由美	23	田島 栞
2	松村里沙	24	阿部美雪
3	橋本尚美	25	寺内愛穂
4	山田美友	26	吉本泰久
5	深沢祥子	27	藤島光太
6	米村ひかる	28	染谷野委
7	府金知佳	29	土方一生
8	斉藤菜々美	30	正木亮
9	鈴木静香	31	石原稔己
10	遠野 萌	32	江本拓
11	野口陽香	33	奥田慎也
12	鈴木愛澄		
13	川口りさ		
14	田野倉理沙		
15	石川怜奈		
16	亀田麻梨奈		
17	加藤聖来		
18	伊藤可南		
19	村井鼓古露		
20	川口まり		
21	井野美理		
22	荒川沙玖良		

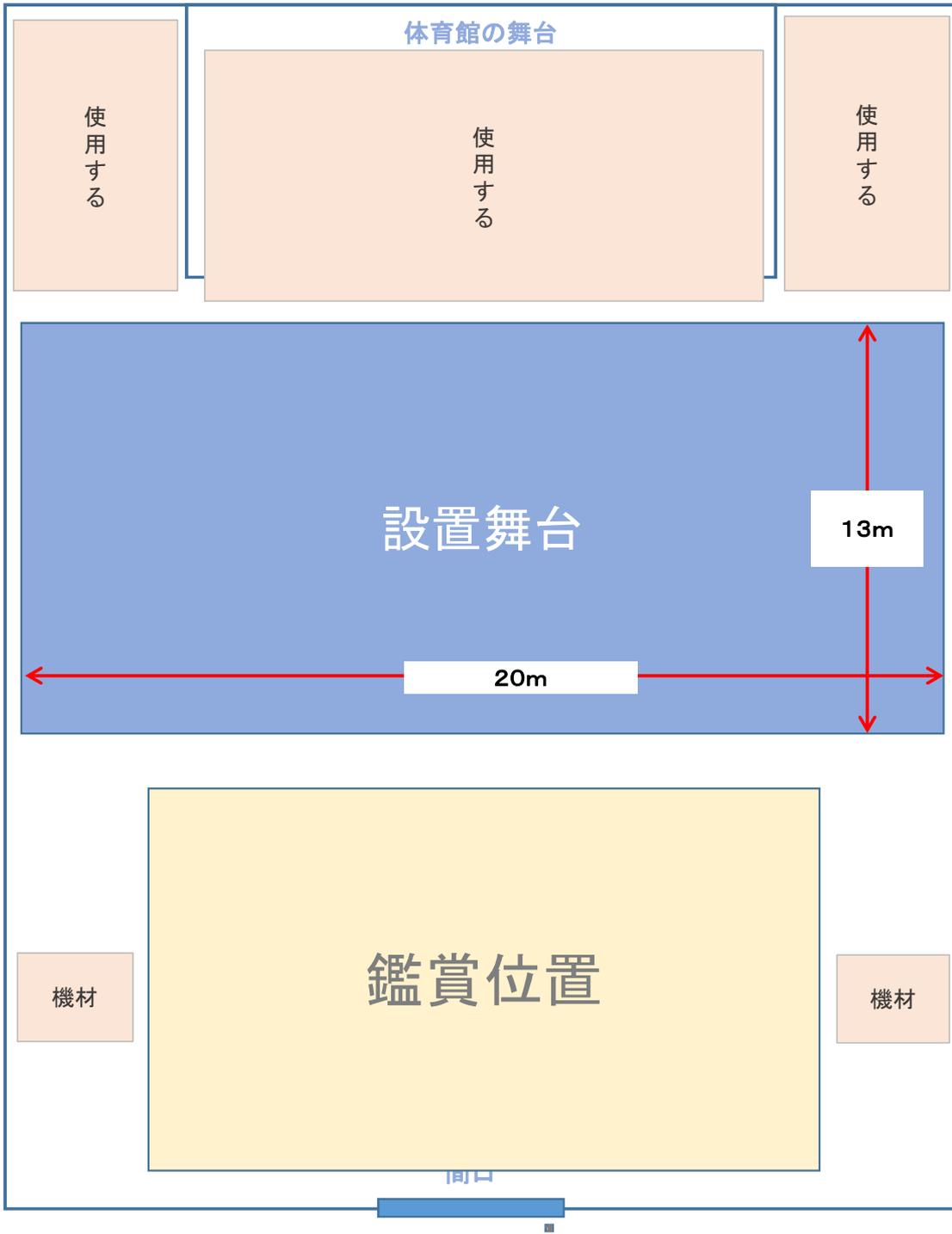
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A9	分野	舞踊	種目	バレエ	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	パレシヤンプルウエスト			制作団体名	株式会社B・シヤンプルウエスト				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	1室	条件	※出演者の控え室は体育館内で補えます。					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 2台	電源車 1台				
					大型バス 2台					
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック 2台、電源車 1台。					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			足場にもよるが、10m以内程度					
	可	搬入経路の最低条件			<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 					
		理由			重量物やキャスター付き機材もあるため					
	不可	設置階の制限 *			2階以上不可					
可	搬入間口について 単位:メートル	幅	2m	高さ	2m					
WSIについて	—	参加可能人数			制限なし					
	—	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし			
	可	所要時間の目安 単位:分			90分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			体育館の広さにもよるが、通常仮設客席を組むので500名程度					
	不可	舞台設置場所 *			フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	20m	奥行	13m	高さ	指定なし		
	可				舞台袖スペースの確保 *		要			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの条件 *		袖に荷物が無い状態			
	可				緞帳 *	要	パトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明効果を高めるため			
	—	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—				ピアノの事前調律 *	不要				
	可	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			60A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項									
	可	常設の舞台、舞台袖を楽屋として使用します。								
可	電源が満たない場合は、電源車を準備いたします。									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
	搬入車両の横づけの要否	要		
	横づけができない場合の搬入可能距離	足場にもよるが、10m以内程度		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



くるみ割り人形

The Nut Cracker



Ballet Chambre Ouest
バレエシャンブルウエスト

クララと一緒に夢の世界を旅してみませんか…



H3 1 文化芸術による子供の育成事業(巡回募集)

The Nutcracker くるみ割り人形

『くるみ割り人形』は、クリスマスになると世界中の劇場で上演され、冬の風物詩ともなっているバレエです。チャイコフスキーの美しい音楽に乗せて繰り広げられるファンタジックな物語は、子供から大人まで魅了し続けてきました。バレエシャンブルウエストでも毎年好評をいただいておりますが、今回は学校公演向けのスペシャルバージョンでお届けします。夢を持ち続けるすべての人に、ぜひクララと一緒に夢の世界をお楽しみください。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

- | | |
|--------|---------------------------|
| 【音 楽】 | 合唱, オーケストラ等, 音楽劇 |
| 【演 劇】 | 児童劇, 演劇, ミュージカル |
| 【舞 踊】 | バレエ, 現代舞踊 |
| 【伝統芸能】 | 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸 |

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ

A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	コウエキザイダンホウジン ウメワカケンノウカイ		
制作団体名	公益財団法人 梅若研能会		
代表者職・氏名	理事長 梅若万紀夫(万三郎)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0066 渋谷区西原1丁目4番2号 千代田線代々木上原駅 徒歩7分		
電話番号	03-3466-3041	F A X 番号	03-3466-3823
ふりがな	コウエキザイダンホウジン ウメワカケンノウカイ		
公演団体名	公益財団法人 梅若研能会		
代表者職・氏名	理事長 梅若万紀夫(万三郎)		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0066 渋谷区西原1丁目4番2号		
制作団体 設立年月	昭和49年10月11日財団法人 平成24年4月1日公益財団法人認定		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 梅若万紀夫 常務理事 塚本忠男 理事 8名(除執行理事) 監事 瀧本頼明 矢野好彦 評議員 10名 事務局 常勤職員 2名	梅若万三郎門下能楽師 職分 2名 準職分 12名 研修生 2名 師範 2名	

事務体制の担当	専・他の業務と兼任	本事業担当者名	塚本 忠男
経理処理等の 監査担当の有無	有・無	経理責任者名	塚本 忠男

制作団体沿革	<p>梅若研能会の前身である梅若万三郎家の歴史は長く、およそ600年に遡る。発祥については諸説あるが、左大臣橘諸兄を祖とする。初世梅若万三郎は五十三世実の長男だが、弟の六郎に本家を譲り、現在の万三郎家を起こす。昭和3年1月研能会を設立し、以降昭和19年戦争激化のため休会するまで研能会の演能回数は155回を数えた。昭和21年染井松平家能舞台で再開し、以後今日まで毎月公演を継続している。昭和49年10月に財団法人に改組し、平成24年4月内閣府の公益財団法人の認定を受ける。</p> <p>● 海外公演もベルギー、フランス、ドイツ、ラトビア、イギリス、ロシア等、多くの国々で催行してきた。</p> <p>現理事長は、梅若万紀夫（三世万三郎）</p>		
学校等における 公演実績	<p>● 平成28・29年度文化庁の「文化芸術による子供の育成事業」に出演団体として参加（30年度も巡回公演中）</p> <p>● 平成21年から30年「事前講座付 親と子の能楽教室」今年も8月に催行予定。演目は「羽衣」「菊慈童」「安達原」を輪番で実施してきたが、参加者のニーズを踏まえ、昨年は「鞍馬天狗」・本年は「土蜘蛛」とした。</p> <p>(注)この事業は、一般財団法人伝統芸術振興会から承継 通算38回。</p> <p>● 青山学院初等部 3年ごとにワークショップ、能公演を開催。前回は平成28年2月に能「紅葉狩」、狂言「柿山伏」を国立能楽堂で催行した。30年は11月に能「土蜘蛛」、狂言「盆山」を予定している。</p>		
特別支援学校に おける公演実績	<p>● 平成22年 埼玉県立本庄特別支援学校</p> <p>● 平成23年 京都市立鳴滝総合支援学校</p>		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有・無
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有・無
		※公開資料有の場合 URL	
	Aの 提出が 困難な 場合	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
		今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有・無
		※公開資料有の場合 URL	
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益財団法人 梅若研能会 】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	—文化芸術による子供の育成事業— たいけんから学ぶはじめての能		
本公演演目 原作/作曲 脚 本 演出/振付	<ul style="list-style-type: none"> ● 能「土蜘蛛」 作者 不詳 5番目物 典拠 平家物語(剣巻) ● 狂言「雷(かみなり)」 和泉流 神鳴(かみなり) 大蔵流 <p style="text-align: right;">公演時間(100分)</p>		
著作権	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>能「土蜘蛛」のあらすじ</p> <p>源頼光が原因不明の病に伏していると、侍女の胡蝶が薬を持って見舞いに来て励ますが思い沈むばかり。やがて夜更けに頼光のもとに怪しげな僧が現れ、蜘蛛の糸を投げかけるが、頼光に切られて逃げ去る。</p> <p>頼光の家来(独武者)が駆けつけ、血の痕を追うと葛城山に辿り着く。すると岩陰から土蜘蛛の精が現れ、蜘蛛の糸を投げて頼光の家来(独武者)をさんざんに苦しめるが、最後は切り伏せ退治される。</p> <p>土蜘蛛は、樹木から地下に向かって巣を作り、虫を絡め取って食べる蜘蛛の一種。</p> <p>「土蜘蛛」とは、昔からその土地に住んでいて、新しく支配者になった大和朝廷に従わなかった人たちのこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「土蜘蛛」は「羽衣」と並んで、初心者にわかりやすい代表的な人気演目です。ストーリーも簡潔で、頼光と怪しい僧、独り武者との切り組など場面展開の面白さ。また、緊迫感のなかで放物線を描いて次々と投げられる蜘蛛の糸の美しさがみものです。 ● 典拠(よりどころ)が「平家物語・剣巻」で、源頼光の武勇伝説と中央政権の支配を巡る歴史的事実が結びついた演目であり、本事業の目的である参加、共演、体験を通じて能楽への興味と関心に適した演目です。 ● 生徒の参加、共演、体験として、「胡蝶」と「頼光」の二役を生徒に共演してもらいます。セリフを短くして覚えやすくする、後見役を付けてサポートする等々の工夫を凝らし、安心して共演できる態勢を整えます。 <p>狂言「雷・神鳴(かみなり)」のあらすじ</p> <p>都に住む藪医者(やくいしや)がひと稼(とら)ぎしようと東国へ旅する途中、広い野原にでた。すると急に空が暗くなり、雷がガラガラと落ちて来た。雲の切れ目を見損なって地上に落ち、腰の骨を強く打った。治療を命じられた藪医者が、針を雷の腰に打ち込むと痛みが騒ぐ。やがて痛みが治り帰ろうとするので、藪医者はあわてて治療代を請求するが、雷は持ち合わせがないため、八百年にわたって雨風をコントロールして日照りや水害から守ることを約束して天に帰っていった。</p>		

演目選択理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 「土蜘蛛」は、ストーリーも判りやすく、場面展開も華やかで、始めて能を観る生徒たちに適した演目です。 ● 「胡蝶」と「頼光」の二役を生徒に共演してもらうため、セリフを短くして覚えやすくし、また、後見役を付けてサポートする等々、共演できる態勢を整え易い。 ● 生徒が参加、共演、体験を通じて、能楽への興味と関心を持つことが期待できる。 		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	<ul style="list-style-type: none"> ● 胡蝶と頼光の役を生徒2名が装束を付けて能楽師と共演・体験します。 ● 太鼓を打ってみよう。代表生徒6名から2名を太鼓方の能楽師が指導します。全校生徒も指導に合わせてバチ捌きの所作をします。 ● 残りの代表2名が舞台上がり、囃子に合わせて謡うリーダー役となります。 ● 公演の直前稽古で、詞章を囃子にあわせて能楽師とともに謡います。(全校生徒) 公演時も地謡(コーラス)とともに生徒全員が合唱します。(全校生徒) 		
出演者	<ul style="list-style-type: none"> ● シテ方 <u>梅若万三郎</u>・<u>梅若万佐晴</u>・<u>梅若 紀長</u>・<u>梅若 久紀</u>・<u>中村 裕</u> <u>青木 一郎</u>・<u>遠田 修</u>・<u>伊藤 嘉章</u>・<u>加藤 眞悟</u>・<u>八田 達弥</u> <u>長谷川晴彦</u>・<u>梅若 泰志</u>・<u>古室 知也</u>・<u>青木 健一</u>・<u>梅若 雅一</u> <u>根岸 晃一</u>・<u>中村 政裕</u> <u>梅若 紀佳</u> 以上18名 (この中から公演期間によりシテ方11名を選定する。) ● ワキ方 <u>野口 能弘</u>・<u>野口 琢弘</u>・<u>梅村 昌功</u>・<u>村瀬 提</u>・<u>村瀬 慧</u> <u>囃方 成田 寛人</u>・<u>栗林 祐輔</u>・<u>槻宅 聡</u>・<u>田邊 恭資</u>・<u>飯富 孔明</u> <u>鳥山 直也</u> <u>住駒 充彦</u>・<u>岡本 はる奈</u>・<u>船戸昭弘</u>・<u>大倉慶之助</u>・<u>大倉栄太郎</u> <u>亀井 洋佑</u>・<u>大川 典良</u> <u>徳田 宗久</u>・<u>林 雄一郎</u> 以上20名 (この中から公演期間により6名を選定する。) ● 狂言 <u>高野 和憲</u>・<u>深田 博治</u>・<u>竹山 悠樹</u>・<u>内藤 連</u>・<u>飯田 豪</u> <u>中村 修一</u>・<u>山本 則重</u>・<u>山本 則孝</u>・<u>山本 則秀</u> <u>奥津健太郎</u> <u>奥津健一郎</u> <u>善竹大二郎</u> <u>善竹富太郎</u> 以上13名 (この中から公演期間により3名を選定する) * 下線は無形文化財総合指定保持者 		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	<p>出演者: 20名 スタッフ: 1名 <u>舞台・運搬:</u> 2名 合計: 23名</p>	機材等 運搬方法	<p>積載量 1.2t 車長 4.6m 台数 1台</p>

【公演団体名 公益財団法人梅若研能会】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(50分 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	時	11時～ 11時30分	13時30分 ～15時10分	10分	15時30分～ 16時00分	16時10分
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	10人から200人				
	本公演	10人から600人				
ワークショップ実施形態及び内容	<p>(能のワークショップ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶(よろしくお願ひします。ありがとうございました。) ・能楽について(お能の歴史、シテ、ワキ、お囃子(はやし)、狂言の役割) ● 演目の説明 能「土蜘蛛(つちぐも)」 ● 装束付けの体験 (モデルは先生) ● 能面を付けて歩いてみよう(すり足・視野の狭さの体験) 代表生徒6名 ● 土蜘蛛の「胡蝶(こちょう)」・「頼光(らいこう)」役の選定 学校に候補者6人の選抜を依頼。声の大きさ、所作の習得状態等を参考にして胡蝶・頼光役2名を先生と相談して選定する 他の4名は太鼓の練習及び謡のリーダーに各2名を起用する。 <p>(狂言のワークショップ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 公演の狂言終了後、狂言方による所作、動物の泣き声、笑い、セリフの練習等のワークショップを行う。 <p>(本公演前の能の最終稽古)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 胡蝶と頼光役の生徒が装束の一部を付けて稽古する ワークショップと公演までの期間にDVDにより練習するよう依頼しているが、初めて能の体験をするので錬度を高めることと、不安を取り除くために設けている。 ● 謡(うた)ってみよう 謡出しのタイミングを含めて詞章を合唱する。(全校生徒) ● 太鼓の稽古 代表生徒2名は、太鼓方の能楽師の指導で太鼓を打つ。他の生徒もバチ捌きの所作をする。 ● 謡の稽古 「土蜘蛛」の詞章を、太鼓のリズムに乗って謡う(全校生徒) 代表生徒2名は、地謡として前列に並び扇子の扱いと合唱のリーダー役を努める。 					

<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>始めて能を見るので、生徒のレベルで能は「面白い」、「やってみたい」と思うことを目指して参加・共演・体験を採りいれました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の大切さ 能楽師は始めと終わりには、必ず(「よろしくお願ひします。」「ありがとうございました。)」の挨拶をします。挨拶が基本です。 ・能の歴史、能楽堂の構造、演目(能・狂言)のあらましを、テキストにより説明します。 ・演者の役割 シテ、地謡(コーラス)、ワキ、囃子方(笛、小鼓、大鼓、太鼓)、後見、働キ等の役割の説明をします。 ● 装束付けの体験 「唐織」という女性用の装束を、男性の教師をモデルとして女性に変身していく過程を生徒の目の前で実演します。 (ワークショップでの装束付) (装束付けから能面を) <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 能面を付けて「摺り足」の体験 「見え難い」、「バランスが取り難い」等を体験します。 ● 「土蜘蛛」の詞章を、囃子に合わせて能楽師とともに謡います。 ● 胡蝶と頼光役の稽古(けいこ) 舞台に登場する場面のセリフ及び所定の位置までの歩行(すり足)、頼光役の生徒は切り組の稽古もします。 セリフ・所作は能楽師がサポートします。 ● 始めて能を見る生徒たちが関心と興味を持つには、「観る」・「聴く」の他に「参加・共演・体験」が効果的と考えています。 <p>【具体的な参加・共演・体験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「胡蝶」と「頼光」の役に生徒を起用 ・ 「太鼓」2名 「謡」2名 この2名は、後見、幕上等の「楽屋働キ」も体験する ・ 装束付けのモデルに男性教師 通常装束付けは、楽屋内でするので観客の目に触れることはない。当人にとっても貴重な体験です。
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別支援学校である認識に立ち、学校側から個別(視覚・聴覚)事情の聴取等、入念な打ち合わせをしたらうえで対応します。 ● 体験では、所作を簡素なものとし、時間に余裕を持った対応を心がけます。
<p>実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

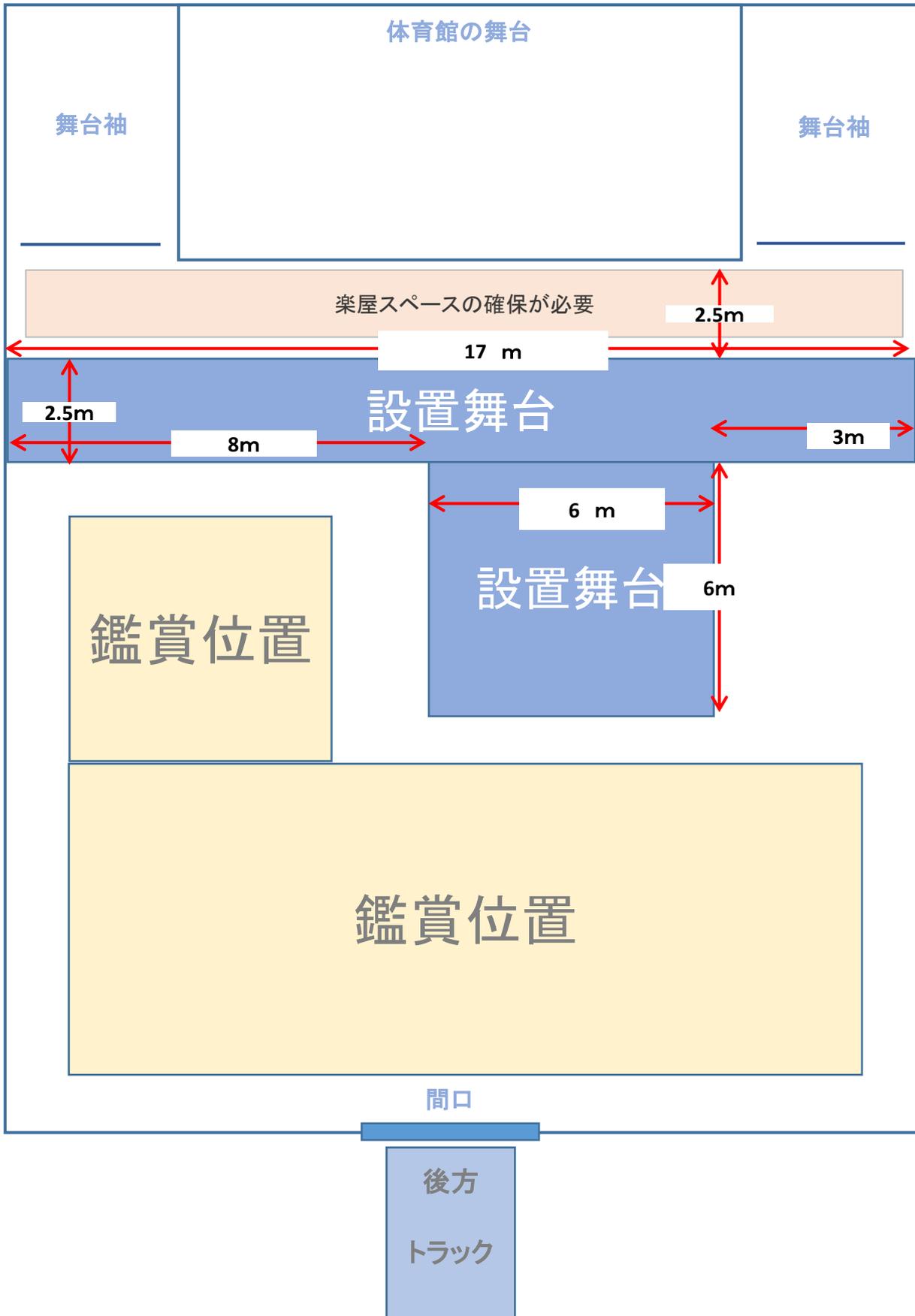
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A10	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	公益財団法人 梅若研能会				制作団体名	公益財団法人 梅若研能会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	1室	条件	昼食用の部屋23名(舞台裏の楽屋スペースとは別に必要となります)					
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	1台	大型バス	1台		
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			舞台資材搬入 バン(1t)1台					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			不要(雨天のみ、雨に濡れないような経路が必要)					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内					
	可	搬入経路の最低条件			雨天の場合、校舎内を経路として使わせていただきたい。					
	理由				資材が濡れると舞台設営が不可となるため					
	—	設置階の制限 *			問わない					
可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m				
WSについて	可	参加可能人数			原則として500名程度まで(相談可能)					
可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし				
可	所要時間の目安 単位:分			100分						
本公演について	理由	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			500名程度とするが、学校の生徒数に応じて対応可能					
	可	舞台設置場所 *			フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	17m	奥行	11m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要(空きスペースなくても実施可能)		
	可				舞台袖スペースの条件 *			右袖部分に多少あれば良い		
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要	
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由				
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	—			ピアノの事前調律 *	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量			特に必要なし			※主幹電源の必要容量		
その他特記事項										
舞台設置の広さは会場に応じて柔軟に対応する										

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

能楽と 出会う



体育館に
能舞台が
出現!



のう つち ぐも きょうげん かみなり
能「土蜘蛛」狂言「雷」・「神鳴」

- 小学校・中学校を対象に本物の舞台に触れる機会を提供し、子供たちの豊かな発想力やコミュニケーション能力の育成と鑑賞能力の向上につなげるための事業です。
- 開催校を巡回して体験を主体とした「ワークショップ」と「能・狂言」公演を二日間にわたって行います。
- 狂言の演目 和泉流は「雷」・大蔵流は「神鳴」と表記されます。

主催 文化庁

【能楽ワークショップと能・狂言公演】

小学校・中学校等で一流の文化芸術団体による能楽巡回公演を行うことにより、子供たちの豊かな発想力やコミュニケーション能力の育成と鑑賞能力の向上につなげることを目的とし、開催校を巡回して体験を主体とした「ワークショップ」と「能・狂言公演」を二日間にわたって行います。今回の公演は、狂言「雷」・「神鳴」と能「土蜘蛛」です。

能楽とは

能楽とは、「能」と「狂言」を合わせて能楽といい、600年以上前から続いている日本の伝統芸能で、2001年にユネスコの無形文化遺産に指定されました。能は能面を付けた主役の「シテ」、脇役の「ワキ」、狂言の役者が担当する「アイ」などの登場人物と、楽器演奏（笛 小鼓 大鼓 太鼓）を担当する「囃子」、合唱（コーラス）を担当する「地謡」とで繰り広げる独特の歌舞演劇です。

◆ワークショップ

<公演の前に学校に伺い、参加体験型の事前の講座です。>

- 能はいつごろ、だれが作ったのか？
- 能の役者の役割 シテ、ワキ、囃子、アイ、地謡など
- 摺り足、能面を付けての摺り足（視野の狭さ）、謡（土蜘蛛の一部）の体験
- 能「土蜘蛛」の胡蝶と頼光の練習（生徒にお願いする予定です）

◆演目のあらまし

●狂言「雷・神鳴（かみなり）」のあらすじ

都に住む藪医者（やくいしや）がひと稼（とく）ぎしようと東国へ旅する途中、広い野原にでた。すると急に空が暗くなり、雷（かみなり）がガラガラと落ちて来た。雲の切れ目を見損なって地上に落ち、腰の骨を強く打った。治療を命じられた藪医者が、針（はり）を雷の腰に打ち込むと痛みが騒ぐ。やがて痛みが治り帰ろうとするので、藪医者はあわてて治療代を請求するが、雷は持ち合わせがないため、八百年にわたって雨風をコントロールして日照りや水害から守ることを約束して天に帰っていった。

●能「土蜘蛛」のあらすじ

源頼光（げんらいこう）が原因不明の病に伏していると、侍女の胡蝶（こてつ）が薬を持って見舞いに来て励ますが思い沈むばかり。やがて夜更けに頼光のもとに怪しげな僧（そう）が現れ、蜘蛛の糸（イト）を投げかけるが、頼光に切られて逃げ去る。頼光の家来（かいらい）が駆けつけ、血の痕（あと）を追うと葛城山（かつらぎ）に辿り着く。すると岩陰（いわかげ）から土蜘蛛（つちぐumo）の精（せい）が現れ、蜘蛛の糸（イト）を投（な）げて頼光の家来（かいらい）をさんざんに苦しめるが、最後は切り伏せ退治される。

土蜘蛛（つちぐumo）は、樹木（じゆもく）から地下（ちか）に向かって巣（ね）を作り、虫（むし）を絡（か）め取（と）って食べる蜘蛛（ぐumo）の一種（いしゆ）。「土蜘蛛」とは、昔（むかし）からその土地（ち）に住（す）んでいて、新しく支配者（しはいしや）になった大和朝廷（やまとていてい）に服従（ふくじゆう）しなかった人（ひと）たちのこと（こと）。



ワークショップ（豊川市東部小学校）

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

- | | |
|--------|--|
| 【音 楽】 | 合唱, オーケストラ等, 音楽劇 |
| 【演 劇】 | 児童劇, 演劇, ミュージカル |
| 【舞 踊】 | バレエ, 現代舞踊 |
| 【伝統芸能】 | 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, <input checked="" type="radio"/> 邦楽, 邦舞, 演芸 |

申請する区分に, ○を付してください。 A区分のみ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分複数申請の有無(該当する方に○を付してください。) あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ きたまえせん 株式会社 北前船		
代表者職・氏名	代表取締役社長 青木孝夫		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田 148-1 (佐渡汽船小木港より車で 15 分)		
電話番号	0259-86-3630	FAX番号	0259-86-3631
ふりがな 公演団体名	たいこげいのうしゅうだん こだう 太鼓芸能集団 鼓童		
代表者職・氏名	代表 船橋裕一郎		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田 148-1 (佐渡汽船小木港より車で 15 分)		
制作団体 設立年月	昭和 56 年 2 月		
制作団体 組織	役 職 員		団体構成員及び加入条件等
	代表取締役社長 青木孝夫 専務取締役 洲崎拓郎 取締役 新井和子 西村信之 社外取締役 佐藤一行 太鼓芸能集団「鼓童」代表 船橋裕一郎		株式会社北前船 職員 54 名 太鼓芸能集団 鼓童 正団員 32 名 準団員 2 名 鼓童加入条件:2 年間の研修期間、1 年間の準団員としての 実地研修、選考を経て、正団員になる。
事務体制の担当	<input checked="" type="radio"/> 専任 ・他の業務と兼任	本事業担当者名	後藤美奈子
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	斎藤美和

制作団体沿革	<p>株式会社北前船の運営する太鼓芸能集団 鼓童は、太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能や郷土芸能を基盤に、新たな舞台表現の方法を探究する芸能集団である。独自性がありながらも、様々な境界を越えて人々の心に届く良質な作品や楽曲の創造を行い、その成果を日本国内のみならず世界中の人々と共有し、芸術文化の振興に寄与することを目的としている。また、国際交流、教育、医療、地域振興など様々な分野と連携し、「太鼓」のもつ力を、舞台演奏に限らず、広く社会に還元することを目指している。</p> <p>昭和 46 年 9 月 「佐渡の國鬼太鼓座」活動を開始。</p> <p>昭和 56 年 2 月 「鼓童」に改称。団体の法人格として「株式会社北前船」を設立。</p> <p>昭和 63 年 8 月 佐渡市と連携し国際芸術祭「アース・セレブレーション」開催。現在も毎年継続中。</p> <p>平成 9 年 4 月 外郭に財団法人鼓童文化財団を設立(平成 23 年 11 月 1 日より公益財団法人)。</p> <p>平成 19 年 4 月 佐渡太鼓体験交流館の鼓童文化財団による委託運営を開始。</p> <p>平成 24 年 4 月 歌舞伎俳優の坂東玉三郎が、「鼓童」の芸術監督に就任。(平成 28 年 9 月まで)</p>		
学校等における 公演実績	<p>平成 29 年度:74 公演 83,360 人(保育園 2、小学校 41、中学校 20、高校 10、支援学校 1)</p> <p>平成 28 年度:45 公演 46,670 人(小学校 16、中学校 13、高校 16、支援学校 2)</p> <p>平成 27 年度:73 公演 66,490 人(小学校 44、中学校 13、支援学校 3、海外 11)</p> <p>平成 26 年度:44 公演 45,725 人(小学校 36、中学校 6)</p> <p>平成 25 年度:28 公演 11,563 人(小学校 44、中学校 25、高校 3、特別支援学校 4)</p> <p>平成 24 年度:41 公演 13,248 人(小学校 46、中学校 19、養護学校 1)</p> <p>平成 23 年度:85 公演 30,589 人(小学校 79、中学校 31、高校 5、中高一貫校 1、短期大学 1、支援学校 5、養護学校 2、盲学校 1)</p> <p>平成 22 年度:43 公演 22,200 人(小学校 63、中学校 6、高校 3、大学 1、中高合同 2、聾学校 1、障害者施設 1)</p> <p>平成 21 年度:84 公演 34,074 人(小学校 31、中学校 22、小中合同 15、高校 4、中高合同 1、支援学校 4、地域 7)</p> <p>平成 20 年度:91 公演 38,646 人(小学校 73、中学校 16、高校 5、幼稚園 1、養護学校 4、地域 7)</p> <p>平成 19 年度:87 公演 30,871 人(中学校 41、小学校 42、高校 1、保育園 2、養護学校 2、聾学校 1、地域 5)</p> <p>平成 18 年度:36 公演 15,000 人(中学校 24、小学校 2、高校 5、養護学校 1、地域 4)</p> <p>平成 17 年度:44 公演 17,800 人(中学校 29、小学校 5、高校 5、養護学校 1、福祉施設 1、地域 3)</p> <p>平成 16 年度:23 公演 7,130 人(中学校 12、小学校 2、高校 5、養護学校 1、福祉施設 1、地域 2)</p> <p>平成 15 年度:30 公演 8,000 人(中学校 24、小学校 2、高校 2、養護学校 1、地域 1)</p> <p>平成 14 年度:13 公演 3,500 人(中学校 10、小学校 4、養護学校 1)</p> <p>平成 13 年度:25 公演 10,200 人(中学校 15、高校 7、養護学校 1、地域 2)</p> <p>平成 12 年度:31 公演 11,800 人(中学校 28、小学校 1、地域 2)</p> <p>平成 11 年度:29 公演 12,000 人(中学校 26、小学校 1、高校 1、福祉施設 1)</p>		
特別支援学校に おける公演実績	<p>以下の単独での支援学校での公演実績に加え、合同鑑賞での実績もあります。</p> <p>平成 29 年度:鳥取大学附属特別支援学校</p> <p>平成 27 年度:松本市立松本養護学校、鳥取聾学校・盲学校、江南高等特別支援学校 川岸分校</p> <p>平成 25 年度:長岡療育園、皆生養護学校・鳥取聾学校ひまわり分校、米子養護学校</p> <p>平成 24 年度:島根県立浜田養護学校</p> <p>平成 23 年度:長岡療育園、花巻清風支援学校、盛岡みたけ支援学校、久慈拓陽支援学校</p> <p>平成 22 年度:長岡療育園、新潟聾学校</p> <p>平成 21 年度:月ヶ岡養護学校、埼玉県立川口特別支援学校、和歌山県立紀北支援学校</p> <p>平成 20 年度:宮古養護学校、釜石養護学校、気仙養護学校、前沢養護学校</p> <p>平成 19 年度:松本養護学校</p> <p>平成 18 年度:気仙養護学校</p> <p>平成 17 年度:稲荷山養護学校、あけぼの園、豊明高等養護学校</p> <p>平成 16 年度:ふじの実学園、気仙養護学校、月が岡養護学校</p> <p>平成 15 年度:神戸市立盲学校</p> <p>平成 14 年度:前沢養護学校</p> <p>平成 13 年度:月が岡養護学校</p> <p>平成 12 年度:新潟盲学校</p>		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	○有 ・ 無
申請する演目の DVD または WEB 公開資料		有 ・ 無	
※公開資料有の場合 URL			
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

	Aの 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 • 無
		※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容 【公演団体名:太鼓芸能集団 鼓童】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	鼓童の交流学校公演		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	[1] 太鼓演奏 (SHAKE[内藤哲郎作曲]、千里馬 [藤舎呂悦作曲]、屋台囃子 [鼓童編曲]、大太鼓 [鼓童編曲] ほか、唄や笛の曲など6~8曲) [2] 太鼓体験 [3] トーク (メンバー自己紹介、楽器の紹介など) 公演時間 (小学生 70分/中学生 80分 途中休憩なし)		
著作権	制作団体が所有	<input type="radio"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>本公演は、世界的に高い芸術評価を得ている鼓童の舞台を、感性豊かな子どもたちのために平易に親しみやすく紹介するものです。</p> <p>「太鼓演奏」では、鼓童の舞台を構成している3つの要素(各地の日本芸能に素材をとったもの/外部の音楽家による作品/鼓童メンバーによる楽曲)を解説し、太鼓音楽の幅広さや奥深さを立体的に伝えていきます。</p> <p>「太鼓体験」では、和太鼓の性質を知り、実際に体験してもらうだけでなく、他の子どもたちが叩く音に耳をすまし、そのリズムに合わせていくことでチームワークや協調性を学ぶ機会を提供します。</p> <p>さらにメンバーによる「トーク」のコーナーは、主に20代で構成される鼓童メンバーが子どもの頃に何を考えていたか、どうして鼓童の舞台に立とうと思ったのかなどを語り、将来ある子どもたちに夢を持つことの大切さを伝えます。また、舞台上で使用されている様々な楽器について、専門家の視点からやさしく解説し、日本の伝統音楽の教育にも貢献します。</p>		
演目選択理由	[1]和太鼓の響きや音を体感してもらえる。 [2]和太鼓の種類と様々な演奏スタイルが見ることができる。 [3]和太鼓と他の楽器の組み合わせから多様性と可能性を感じてもらえる。 [4]太鼓以外にも邦楽器のアンサンブル(調和)が実感できる。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	「太鼓体験」で生徒の代表(約16名)が、実際に太鼓を叩きながら覚えたリズムパターンを組み合わせて、他の生徒(太鼓のほか手拍子など)や、鼓童メンバーと共演します。 太鼓体験と共演は、体育館の舞台下のエリアを使用しますが、会場全体の一体感を生み出すため、演奏者は客席エリアや体育館後方を動き回って演奏します。		
出演者	全9名(草洋介、石塚充、鶴見龍馬、三浦友恵、大塚勇渡、吉田航大、渡辺ちひろ ほか鼓童メンバーより2名)		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 9名 スタッフ: 2名 合計: 11名	機材等 運搬方法	積載量 4t 車長 8m 台数 1台

【公演団体名:太鼓芸能集団 鼓童】

A区分・B区分・C

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケジ ュール)の目安	前日仕込み(無) 会場設営の所要時間 (3 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	10:00	10:00～13:00	13:30～14:50	なし	15:15～16:15	16:15
	<p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p> <p>▶体育館が2階以上、またはステージが仮設もしくはない場合は、目安より1時間程度仕込みと撤去の時間がかかります。</p> <p>▶午前中の場合は 8:00 到着 / 10:40～12:00 本公演 / 12:30～13:30 撤去が可能です。</p>					
児童・生徒の参加 可能人数	ワークショップ	3年生以上 太鼓体験は上級学年				
	本公演	～600人 / 体育館内での適正な鑑賞エリアが確保できれば可能				
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>太鼓体験 (60分)</p> <p>[1] デモ演奏 : 5分 (1曲)</p> <p>[2] 講義 (鼓童の紹介、太鼓の紹介など) : 15分</p> <p>[3] 本番での共演に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> 太鼓体験 : 30分 <p>〔内容〕 太鼓の基本 (構えの姿勢やバチの持ち方など) / 「基本の打ち方」で叩いてみる / 口唱歌を知る / 「口唱歌」で曲を覚える</p> <p>※手拍子での参加、学校にある打楽器の使用も検討します。(要事前打合せ)。</p> <p>※体験メンバーが本公演で演奏に参加することも可能です(要事前打合せ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> 覚えた曲を全体で復習、公演本番までの宿題の確認 10分 					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>[太鼓体験]</p> <p>ちょっとしたことで音色が変化することや、全員で一つの音や曲をつくっていく一体感を共有することができます。また「口唱歌」という日本古来の口伝えの方法で曲を覚えて本公演で共演を行えるようにします。</p> <p>体験に参加しない生徒たちも一緒に観て楽しめる構成になっています。</p>					
特別支援学校での実施における工夫点	<p>事前打合せにおいて児童・生徒さんの状況を把握し、個別の体験時間を増やしたり、説明を短縮するなど、無理や負担をかけることのない対応を心がけています。</p> <p>視覚障害・聴覚障害の児童・生徒に対しては、太鼓の響きが身体に直接伝わるといった特性があります。演奏以外の情報は事前にプログラムや楽器紹介などを文字化したり、手話通訳の方と共有して準備をしています。</p>					

<p>実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>
------------------------------------	-------------------------------

太鼓芸能集団 鼓童 | 鼓童の交流学校公演 | 出演者

全9名(草洋介、地代純、鶴見龍馬、三浦友恵。このほかに5名、出身地など割当ブロック内に所縁のある鼓童メンバーを考慮し選抜。)



草 洋介 (くさ ようすけ)

生年月日:1983年5月13日
出身地:兵庫県神戸市

2007年研修所入所、2010年よりメンバーとして活動。舞台では主に太鼓、笛、踊りを担当。交流学校公演や海外でのアーティストとの共演など、様々な分野で経験を積み重ねる。太鼓を通し日々肉体を鍛え上げ「三宅」ソロ演奏を務めるなど、力強い演目を得意とする。また「石見神楽」や「鬼剣舞」にも取り組む。2015年「交流学校公演」演出を担当。2017年、「打男」北米ツアー、「若い夏」、石川さゆり「45周年記念リサイタル」出演。同年、「幽玄」で玉三郎氏と共演、蛇舞を務めた。研修生指導にも力を注ぐ。



地代 純 (じだい じゅん)

生年月日:1992年6月20日
出身地:千葉県八千代市

高校時代、和太鼓部で活動。2011年研修所入所。2013年、坂東玉三郎演出・主演の舞台「アマテラス」に出演、準メンバーながら主要な演目を担当した。2014年よりメンバー。舞台では主に太鼓、踊り、チャップなどの鳴り物を担当。「神秘」公演では「屋台囃子」をメインで演奏し、「永遠」公演ではコンテンポラリーなダンスに取り組んだ。

2017年、「打男」北米ツアー、「交流公演」、「KODO × Kids Dance」出演。「坂東玉三郎がいざなう鼓童の世界」と「幽玄」で坂東玉三郎氏と共演。2018年「Evolution」ヨーロッパツアー参加。切れ味抜群、軽やかな身のこなしが魅力の踊れる太鼓打ち。



鶴見龍馬 (つるみ りょうま)

生年月日:1993年9月26日
出身地:愛知県東海市

小学1年より地元の和太鼓チームに入り、高校でも和太鼓部で活動。2012年研修所へ入所。2014年、準メンバーながら「打男」フランス、スペイン公演で平胴太鼓の演目「巴」に抜擢。2015年よりメンバー。舞台では主に、太鼓、鳴り物を担当する。2016年「神秘」海外ツアー、「交流学校公演」「若い夏」「螺旋」など様々な作品に参加。

2017年、「打男」北米、国内ツアー、「若い夏」出演。「幽玄」で坂東玉三郎氏と共演。2018年「Evolution」ヨーロッパツアー参加。舞台映えする目力を持ち主。



三浦友恵 (みうら ともえ)

生年月日:1990年1月20日
出身地:熊本県下益城郡

5歳より太鼓を始める。2013年研修所へ入所。2016年より正式メンバー。舞台では主に、太鼓、踊りを担当。2015年準メンバーながら「神秘」アメリカツアーメンバーに抜擢、その後「交流公演」「佐渡特別公演」、インドネシア・バリでの公演などに参加。2016年「神秘」ヨーロッパツアー、「螺旋」「交流公演」で国内各地を巡り、「若い夏」では演目「灯笼」で情感あふれる踊りを披露した。

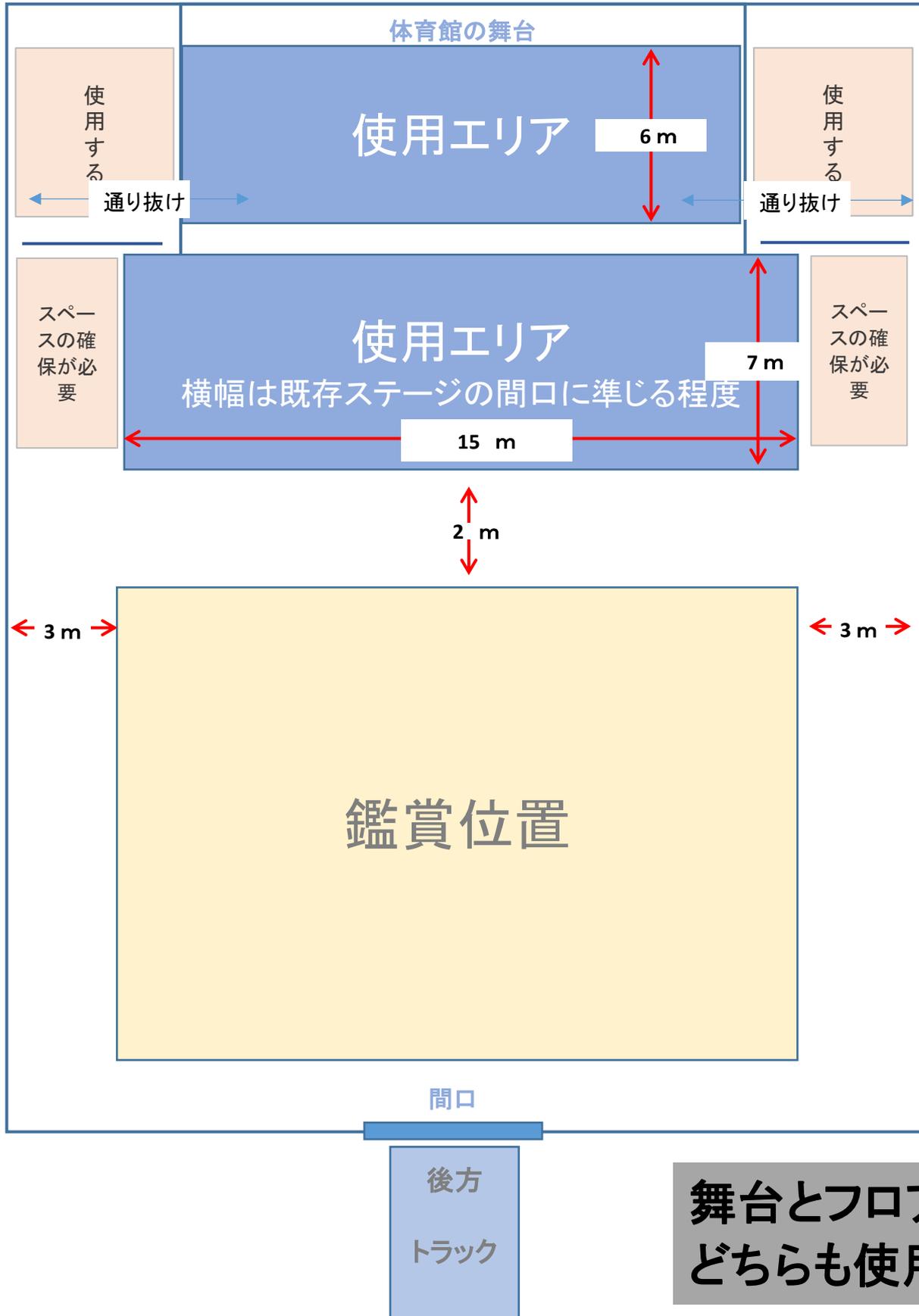
2017年、「道」、「若い夏」、「初音ミク×鼓童スペシャルライブ」、石川さゆり「45周年記念リサイタル」出演。「幽玄」で坂東玉三郎氏と共演。2018年「Evolution」ヨーロッパツアー参加。

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A12	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	太鼓芸能集団 鼓童				制作団体名	株式会社 北前船			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	2室	条件	男女2部屋／体育館内(袖部屋や更衣室)希望				
搬入について	不可	来校する車両の大きさ台数 *			4トラック	1台	バン	1台	
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4トントラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			屋根があることが必須				
	—	理由			楽器(太鼓)が濡れないため				
	—	設置階の制限 *			問わない				
	不可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1,5m	高さ	2m			
WSIについて	可	参加可能人数			400名程度まで 実際に太鼓をたたく児童生徒は上級学年				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			60分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			指定のステージとフロアの演奏エリアを確保した上で、最大600名程度まで				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	15m	奥行	7m	高さ		
	可				舞台袖スペースの確保 *		要		
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの条件 *		通り抜けができて、物が極力ない状態		
	可				緞帳 *	不要		バトン *	不要
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由	天候などの条件によっては使用の可能性あり		
	可	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *	要	使用しないので隅に寄せてください。こちらで移動することも可能。		
	—				ピアノの事前調律 *		—		
	可	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可		
	可	公演に必要な電源容量			150A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								
可	照明(持込み・スタンド型4台)は会場条件により使用／音響機材(マイク・スピーカー)は持込み。								
可	児童生徒は体育館のフロアに直接座っていただきます。服装は問いません。								
—									



搬入間口について	幅	1.5m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	極端に遠い場合は搬入時間を相談させてください。			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



鼓童

鼓童の交流学校公演

今回の公演は学校体育館で行う「できるだけ近い距離で本物の音をお届けし、和太鼓や和楽器の楽しさを感じてもらいたい」という熱いメッセージをお届けするプログラムです。太鼓の魅力、太鼓を打つ楽しさを知っていただくことはもちろん、太鼓を叩く演奏者と身近に接することで、元気や勇気、自信や希望、そして自分自身の発見につながるきっかけがもてる公演です。身近な芸能や地域の祭りを再発見したり、演奏者がこの道を選んだ経緯など、話も交えながら児童・生徒の皆さんが音楽を楽しみ、それぞれの地域をみつめ、将来や進路を考える一助になればと思います。

公演内容

■小学校 70分 中学校 80分 途中休憩なし

■演目

シェイク
SHAKE

作曲：内藤哲郎

やたいばやし
屋台囃子

編曲：鼓童

ちよんりま
千里馬

作曲：藤舎呂悦

大太鼓

編曲：鼓童

他、唄や笛の楽曲より学校さんの状況に応じて選定

小学校 全体で6曲を予定

中学校 全体で8曲を予定

■太鼓体験コーナー

児童・生徒の代表が太鼓をたたきます。

※各曲間に、鼓童の紹介、メンバー紹介、曲の解説などが入ります。

演目・出演者は都合により変更になる可能性があります。

当日の出演者(予定) 鼓童の演奏者は20歳から67歳まで全員で34名います。今回はその中の**9名**がうかがいます。



いしづか みつる
石塚 充

くさ ようすけ
草 洋介

つるみ りょうま
鶴見 龍馬

おおつか はやと
大塚 勇渡

みうら ともえ
三浦 友恵

よしだ こうだい
吉田 航大

わたなべ ちひろ
渡辺 ちひろ



こどう 「鼓童」について

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。「鼓童」とは、人間にとって基本的なリズムである心臓の鼓動から音をとった名前で、大太鼓の響きが母親の胎内で聞いた最初の音をイメージしています。そして「童」の文字には、子どものように何のものにもとられることなく無心に太鼓を叩いていきたいという願いが込められています。

1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。1年の1/3を海外、1/3を国内、1/3を本拠地・佐渡島で過ごし、これまでに50の国と地域で6,000回を超える公演を行なっています。劇場公演のほか、小中高校生との交流を目的とした「交流学校公演」、ワールドミュージック・クラシック・ジャズ・ロック・ダンスパフォーマンスほか異なるジャンルの優れたアーティストとの共演や、世界の主要な国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加。2012年より2016年まで人間国宝でもある歌舞伎俳優・坂東玉三郎を芸術監督に招聘しました。

1997年には財団法人鼓童文化財団を設立。佐渡における地域振興はじめ、各種ワークショップの開催、次代を担う人材を育てる鼓童文化財団研修所の運営、国際芸術祭「アース・セレブレーション」の企画運営、佐渡太鼓体験交流館（たたこう館）の運営、伝統芸能・文化に関する調査・研究者への支援などの公益活動を行っています。2011年11月1日より公益財団法人として始動しました。

公演活動

鼓童は国内外で定期的に公演活動をしています。各地の劇場公演以外にも、2017年は東京 NHK ホールにて初音ミクとのコラボレーション、パラリンピック関連イベントの『NO LIMITS SPECIAL 2017 上野』で義足のダンサー大前光市と共演や歌手 AI のアルバム「和と洋 (WAtOYO)」への参加、石川さゆりの45周年記念コンサートの出演を行いました。2018年は、ヨーロッパ9ヶ国、エジプトでの海外公演をはじめ、初音ミクとの新たなコラボレーション、「フジロックフェスティバル'18」へも参加。9月は歌舞伎座にて坂東玉三郎との共演作品「幽玄」に出演するなど幅広い活動を行っています。

鼓童

〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田 148-1

鼓童に関する最新情報は公式サイトから。Twitter、Facebook、Instagram もやっています。

<http://www.kodo.or.jp>

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, <input checked="" type="radio"/> 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

 あり なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ こてんくうかん ----- 有限会社 古典空間		
代表者職・氏名	代表取締役 小野木豊昭		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 10-2 西俣ビル 1F (小田急線及び東京メトロ千代田線・代々木上原駅徒歩 5 分)		
電話番号	03-5478-8255	F A X 番号	03-5478-8267
ふりがな 公演団体名	いっばんしゃだんほうじん ぎだゆうきょうかい ----- 一般社団法人 義太夫協会		
代表者職・氏名	代表理事 原 道生		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-1-6 日本橋永谷ビル 210 号 (総武本線・新日本橋駅出口 3 徒歩 2 分 / 東京メトロ銀座線・三越前駅 a10 出口 徒歩 2 分 山手線・神田駅徒歩 7 分)		
制作団体 設立年月	平成 10 年 5 月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 小野木豊昭	制作スタッフ 3 名、舞台スタッフ 3 名 伝統芸能の普及・振興に寄与することを志す 23 歳以上の男女	
事務体制の担当	<input checked="" type="radio"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	佐藤拓矢
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	大貫信子

制作団体沿革	1990 年、伝統芸能企画制作オフィス<古典空間>を設立。1998 年、法人化。各種邦楽、日本舞踊など伝統芸能を専門に、全国各地における自治体の文化事業、公共ホール自主事業公演の企画・制作、学校公演や外務省等の海外公演コーディネーター、各種イベントのプロデュース・企画・制作を行う。主な業務実績として、茨城県小美玉市における学校アクティビティ(アウトリーチ)事業(2003～2017)。東京都他主催<東京発・伝統WA 感動>より『三弦 海を越えて』『邦楽ワンダーBOX』等の企画・制作。東京スカイツリーオープニングイベントの制作(2012)。アーツカウンシル東京主催『神楽坂まち舞台・大江戸めぐり』の制作(2013～)、徳島県文化振興財団主催『徳島邦楽ルネッサンス』諸公演の制作(2015～)など。2018 年 3 月、文化庁委託事業として(公社)全国公立文化施設協会より『劇場・音楽堂等 伝統芸能事業企画制作ハンドブック』刊行(代表・小野木豊昭ら編集委員)。		
学校等における公演実績	平成 25 年～27 年、29 年度 文化庁・巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)。現在、平成 30 年度、同事業実施中。 平成 17 年～26 年 茨城県小美玉市学校アクティビティ事業:市内の幼稚園、小・中学校毎年巡演。 平成 18 年度～現在 新潟県十日町市立南中学校邦楽観賞教室。 平成 22 年度～現在 東京都北区スクールコンサート。 他、全国各地の幼稚園・保育園、小・中学校、高等学校、大学での鑑賞教室、ワークショップなど多数実施。		
特別支援学校における公演実績	平成 29 年度 文化庁・巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)にて実施。 平成 30 年度 文化庁・巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)にて実施予定。		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目の DVD または WEB 公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 https://youtu.be/p3loZhTO7ao ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	<input type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名

一般社団法人 義太夫協会】

対象	小学生(低学年・ <u>中学年</u> ・ <u>高学年</u>)・ <u>中学生</u>		
企画名	語ってみよう！義太夫節！		
本公演演目 原作／作曲 脚本 本 演出／振付	<p>①義太夫節を聴いてみよう！ 『増補大江山(ぞうほおおえやま)』『戻り橋の段(もどりばしのだん)』より</p> <p>②義太夫節って何だろう？～その1 太夫(たゆう)=ナレーター役が語る「浄瑠璃(じょうりり)」って？/「三味線」って？</p> <p>③義太夫節って何だろう？～その2 校歌を聴かせて！校歌斉唱⇒「校歌」が義太夫節に！？</p> <p>④ワークショップ体験発表コーナー 『菅原伝授手習鑑(すがわらでんじゅてならいかがみ)』『車曳の段(くるまびきのだん)』より</p> <p>⑤全身体験コーナー 義太夫節の「大笑い」！&全員で「口上」体験！！</p> <p>⑥義太夫節を楽しもう！ 『菅原伝授手習鑑(すがわらでんじゅてならいかがみ)』『車曳の段(くるまびきのだん)』より</p> <p style="text-align: right;">公演時間(約80分)</p>		
著作権	制作団体が所有	○ 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演目概要	<p>① 義太夫節『増補大江山(ぞうほおおえやま)』 「戻り橋の段(もどりばしのだん)」より</p> <p>舞台は京都・一条の戻り橋。渡辺綱(わたなべのつな)という武将が橋にさしかかると、そこには美しい女。 「行き先の五条まで送ろう」と一緒に歩き始めると、何と川に映ったのは恐ろしい鬼の姿でした。 正体を暴かれた鬼は、綱と激しい戦いを繰り広げます。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>② 義太夫節って何だろう？～その1 太夫が語る「浄瑠璃」って？/「三味線」って？</p> <p>日本の伝統芸能を代表する文楽や歌舞伎に不可欠の音楽である義太夫節。その「浄瑠璃(語り)」と「三味線」をわかり易く楽しく解説。演者の着けている肩衣(かたぎぬ)や見台(けんだい)、また三味線のルーツや形、素材について！“君も今日から“義太夫博士！”</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

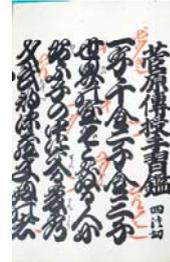
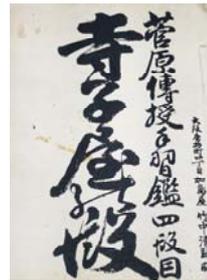
③ 義太夫節って何だろう?～その2

皆さんの「校歌」を聴かせて!⇒「校歌」が義太夫節に変身!

訪問校の校歌を全校児童・生徒に歌っていただきます。
そして、何とその校歌の歌詞を独特の節(メロディー)に乗せて、義太夫節に変身させてしまうコーナーです。「これが私たちの校歌っ!」斬新な一曲をお届けします。

④ ワークショップ体験発表コーナー

代表の児童・生徒に義太夫節の“ユニフォーム”肩衣を着けて舞台上上がっていただき、三味線に合わせて、ワークショップから稽古してきた『菅原伝授手習鑑』より「車曳の段」(抜粋)の成果を発表。自分で作った「床本(ゆかほん)」を見ながらの披露となります。



⑤ 全身体験コーナー 義太夫節の「大笑い」! & 全員で「口上」体験!!

義太夫節の一大特徴である「大笑い」、さらに「口上」を体験。児童・生徒全員で大きな声を出すコーナー。どんな会場でも最高潮の盛り上がりが見られます。
そして稽古したばかりの「口上」で、出演者と演目を紹介し、児童・生徒の皆さんに最後の演目の幕を開けてもらいます。



⑥ 義太夫節を楽しもう! 『菅原伝授手習鑑 (すがわらでんじゆてならいかがみ)』 「車曳の段 (くるまびきのだん)」より

人形浄瑠璃・文楽や歌舞伎でもたびたび上演される名作。練習を積んで発表してもらった箇所や体験した「大笑い」も出てくる皆さんに親しんでもらった「車曳の段」。三つ子の兄弟の争い、悪者・藤原時平の威厳! 語り・三味線とも勇壮さが真骨頂である義太夫節の魅力を存分に楽しめる作品です。ここだ!と思ったらご一緒にどうぞ!

演目選択理由

- 上記2作品とも、「知っていてもほしい」日本の代表的な物語であること。
- ①「とっつき易さ」 ②「内容のわかり易さとダイナミックさ」
③「コンパクトな上演時間が可能」な作品ゆえ、肩肘を張らずに日本の伝統文化に触れていただけたと考えられること。
- 伝統芸能に対して普段馴染みの薄い、または初めて触れる児童・生徒に対して、「難しそう、堅苦しそう」という先入観を払拭し、「わかる、理解する」ではなく「楽しい、面白い、カッコイイ」という導入口を提供できると考えられること。

<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ワークショップでは、選抜された児童・生徒に義太夫節『菅原伝授手習鑑』より「車曳の段」の一部を稽古していただき、舞台上で使用する「床本」の作成に取り組んでいただきます。また本番では、本舞台さながらの肩衣を着けた姿で出演者と共演してもらいます。 ● さらに本番では、会場の全児童・生徒に「大笑い」と「口上」を指導し、作法に則った「口上」で幕を開けてもらうなど、出演者と会場の児童・生徒とが常に一体となって80分間を過ごせる演出を工夫します。(学校との相談の上) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>		
<p>出演者</p>	<p>太夫:竹本越京、竹本京之助、竹本寿々女 三味線:鶴澤三寿々、鶴澤賀寿、鶴澤弥々</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p style="text-align: center;">出演者: 6名 スタッフ: 7名 合計: 13名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p style="text-align: center;">積載量 バン 車長 8m 台数 3台</p>

【公演団体名

一般社団法人 義太夫協会】

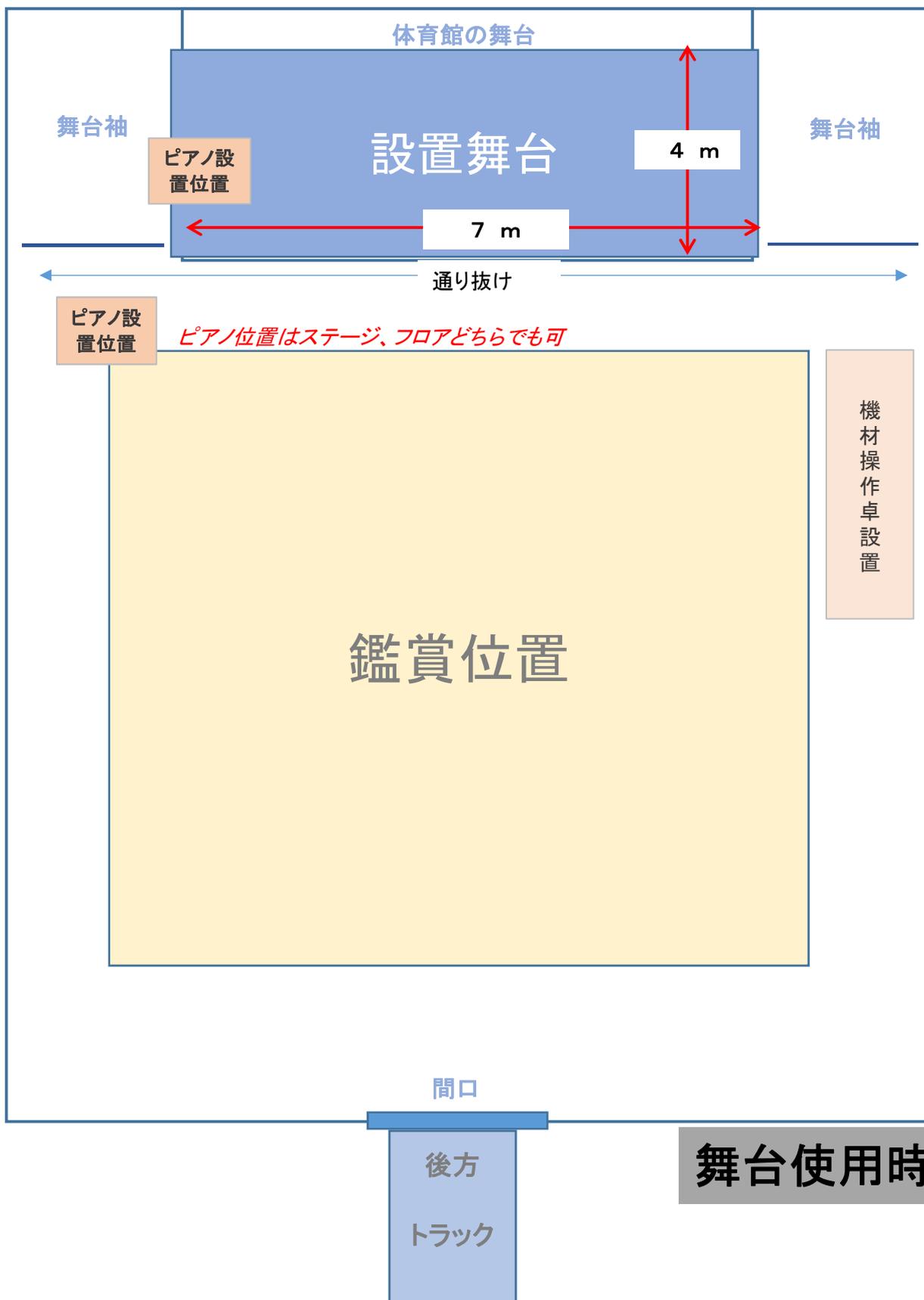
公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(2 時間半程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時半～12時	13時～14時半	10分	14時半～16時	16時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	～300名				
	本公演	～800名				
ワークショップ 実施形態 及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「声の力」で何でも表現できる・・・義太夫節の「語り」(＝太夫)を体験していただきます。本番で上演される演目から、親しみ易くわかり易い箇所をとり上げます。 ・また舞台本番で太夫は、自分で書いた「床本」を見ながら物語を語りますが、その「床本」作りに取り組み、伝統的でちょっとオシャレな自分だけの本を作成してもらいます。少しだけ背伸びして義太夫節独特の「書体」にチャレンジしていただくこともご希望に合わせて。 					
ワークショップ 実施形態の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・「静かにしなさい！」と学校や家庭で叱られることはありませんか？ 義太夫節では大きな声を出せば出すほどほめられるのです！ 恥ずかしがらずに思い切り声を出す解放感。そして、人間の心＝喜怒哀楽を表現する楽しさを体感していただきます。 ・また、床本づくりを通して、伝統芸能の「型」の背景にある知恵や先人を敬う心など、日本文化の素晴らしさもお伝えすることを目指します。 					
特別支援学校で の実施における 工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・「義太夫」独特のデフォルメされた「笑い」、「泣き」等、わかり易い基本動作を中心に児童・生徒全員が参加して一体感を感じる雰囲気をつくり進行します。 ・また、手拍子や舞台に向けて発する掛け声のかけ方のコーナーなど、対象児童・生徒の状況を鑑み、学校の希望をできる限り尊重し、綿密なコミュニケーションを図りながら構成します。 					
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	A13	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	A	区分	A区分
公演団体名	一般社団法人 義太夫協会				制作団体名	有限会社 古典空間			

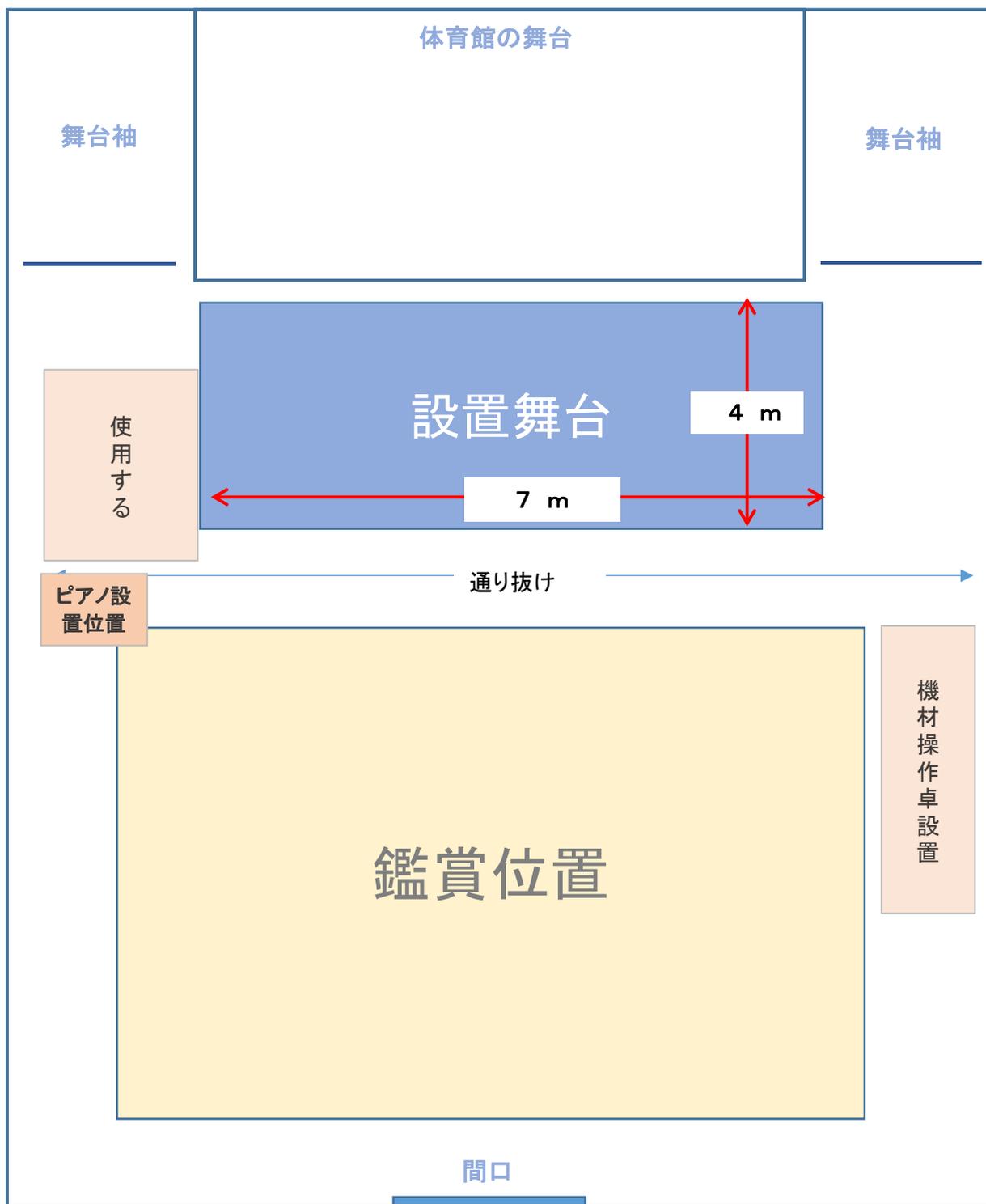
① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	1室	条件	女性出演者の着替え用として、カーテン希望					
搬入について	可	来校する車両の大きさ			バン		3台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン3台					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内					
	可	搬入経路の最低条件			段差がなく屋根有が望ましい。					
		理由			舞台、音響、照明の機材を搬入					
	—	設置階の制限 *			問わない					
可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m以上		高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数			～300名					
	—	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			800人程度。まずは応相談					
	可	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	7m	奥行	4m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要		
	可				舞台袖スペースの条件 *			3畳程。応相談		
	可				緞帳 *	不要		バトン *	不要	
	可				遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明を使用するため
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。			
	可			ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			100A(3回路)		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項									



搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m以内。応相談			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



フロア使用时※ステージが使用できない場合

搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否			要	
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内。応相談		

ぎだゆうぶし 語ってみよう！義太夫節！

何でも表現できる「声の力」ってすごい！
子ども達に「ニッポンの伝統音楽・伝統演劇」をお伝えする絶好の機会！

義太夫節（浄瑠璃＝語り）を通して、喜怒哀楽を表現する楽しさを体感！

歴史上のでき事や恋愛の物語など、
人間の織りなすさまざまな「ドラマ」を、
三味線の演奏にのって「語る」芸能…
それを「浄瑠璃」と言います。



浄瑠璃にはいろんな種類がありますが、
何と言っても浄瑠璃を代表するのが「義太夫節」と言えましょう。

「太夫」といわれる語り手が、基本的に一人で老若男女や喜怒哀楽を語り分け、力強く、優しく、
哀愁に満ちた音色を奏でる太棹の三味線と一体になって物語の世界を作り出します。

うなって語れば「絵」が見えてくる

… そんな浄瑠璃の楽しさと魅力に触れて、思い切り想像力を刺激してみませんか？！

義太夫節の魅力を伝えようと頑張る女流義太夫の若手太夫、三味線奏者の皆さんが、
伝統芸能の“おもしろさ、楽しさ、カッコよさ”を皆さんにお届けするため、皆さんの学校へ伺います！



公演内容

※各学校の皆様と相談しつつ進めて参ります。

① 義太夫節を聴いてみよう！

『増補大江山（ぞうほおおえやま）』『戻り橋の段（もどりばしのだん）』より

② 義太夫節って何だろう？その1 太夫が語る「浄瑠璃」って？／「三味線」って？

③ 義太夫節って何だろう？その2 「校歌」を聴かせて！⇒「校歌」が義太夫節に！？

④ ワークショップ体験発表コーナー

『菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゆてならいかがみ）』『車曳の段（くるまびきのだん）』より

⑤ 全身体験コーナー

義太夫節の「大笑い」！&全員で「口上」体験！！

⑥ 義太夫節を楽しもう！

『菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゆてならいかがみ）』

「車曳の段（くるまびきのだん）」より



「車曳の段」より

松王丸



出演者ご紹介

◇一般社団法人 義太夫協会

義太夫節の伝承、向上発展と普及を目的に設立され、義太夫節を志す若手から人間国宝までが所属しています。紀尾井ホールやお江戸日本橋亭における定期演奏会を主催し、毎回多くの愛好者に支持されています。会員は日本舞踊公演や邦楽演奏会、各種プロデュース公演、大学講義への出講、全国各地の学校への普及公演など幅広く活躍中。さらに義太夫節に関する資料の収集・保存にいたるまで、義太夫節のこれからの展開にはなくてはならない存在です。とくに若手の太夫、三味線奏者たちの普及にかける情熱は内外から高く評価されています。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	ゆうげんがいしゃ げきだんかぜのこ		
制作団体名	有限会社 劇団風の子		
代表者職・氏名	代表取締役 大潤弘幸		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒192-0152 東京都八王子市美山町 1320-1 (最寄り駅:高尾、バス亭:縄切)		
電話番号	042-652-1001	F A X 番号	042-652-1013
ふりがな	げきだんかぜのこ		
公演団体名	劇団風の子		
代表者職・氏名	代表 大潤弘幸		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒192-0152 東京都八王子市美山町 1320-1 (最寄り駅:高尾、バス亭:縄切)		
制作団体 設立年月	1950年7月		
制作団体 組織	役 職 員 代表取締役 大潤弘幸 事務局長 高垣信子 創造部長 浅野井優子 制作部長 鴛渕貴士 風の子中四国事務所長 嶋田卓二 風の子東北代表 澤田修	団体構成員及び加入条件等 俳優 21名、制作 11名、文芸・演出 4名 加入条件 ・劇団風の子国際児童演劇研究所卒業および一定の経験者 ・18才以上の健康な方	

事務体制の担当	<input checked="" type="radio"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	高垣信子
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	西川恵美子

制作団体沿革	<p>1950年7月、子どもの為の専門劇団として創立。以来『こどものいるとどこへでも』を合言葉に、全国を巡演。</p> <p>1983年より7つの地域劇団風の子を発足させる。劇団風の子北海道、東北、中部、関西、九州がそれぞれ法人独立し、現在劇団風の子、風の子中四国事務所が有限会社劇団風の子として活動している。</p>		
学校等における 公演実績	<p>2017年度公演実績</p> <p>小学校公演:4作品 301公演 「スクラム☆ガッシン」66公演、「風の子パズール」19公演、「陽気なハンス」173公演、「くまの子ウーフ」29公演他</p> <p>幼稚園・保育園・子ども劇場その他の公演:8作品 734公演 「風の一座」100公演、「なんかよーかい」45公演、「小さい劇場 A」60公演、「小さい劇場 B」44公演、「小さい劇場 C」211公演、「おはなしちんどん」49公演、「黄金の実」97公演、「おまつりぴーひゃらどん」10公演他</p>		
特別支援学校に おける公演実績	<p>都立南大沢学園、岡山県新見市健康の森学園、宮崎県日南市くろしお支援学校、福島県会津若松市特別支援学校、広島県庄原市特別支援学校、埼玉県日高市特別支援学校、静岡県伊豆の国市東部特別支援学校</p>		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
	A の 提出が 困難な 場合	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
		今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団風の子】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	「風の子バザール」を通して、世界の人たちの文化と生活を楽しもう		
本公演演目	「風の子バザール」 構成演出:藤井郁夫 振付:吉岡陽子 舞台美術デザイン:有賀二郎 音楽:岸功・菊池大成 衣裳:小峯三奈 制作:浅野井優子		
	公演時間(70 分)		
著作権	制作団体が所有	<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる 有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<みどころ> この作品は、とある国の街角の市場で繰り広げられる物語です。さまざまな物が売られ、即興詩人や手品師、辻音楽師などがおり、そこでは、いろいろな国の民話が披露されます。私たちはこの企画を通して子どもたちに、世界各国、各民族の生活と風土の香り高いお話や、歌、踊りなどに触れることで、どこの国の人も、どの民族も、自分たちと同じような大切な文化と生活を持っていることを伝えたいと思っています。 <あらすじ> 舞台はとある国のバザール(市場)。3人の売り子たちが、いろいろな国の民話を披露しあう。 Ⅰ イタリアの民話から「ギヤッコと豆」:少年ギヤッコは「豆をたべたねこをたべた犬をたべた豚をたべた馬」を手に入れる。言葉あそびとマイムと笑いのおおらかな作品。 Ⅱ ミャンマーの民話から「ヒヨコと大ネコ」:大ネコにつかまったヒヨコは、「たすけておくれよ、おかしをあげるから」と約束をしますが、おかしを一人で全部たべてしまいました。さあたいへん。市場に売られているいろいろなものを使って演じます。 Ⅲ ロシアの民話から「ふえふきイワーヌシカ」:イワーヌシカは笛が好き。彼が楽しい曲を吹くと、町じゅうの人が踊りだし、悲しい曲を吹くと誰もが泣かずにはいられません。イワーヌシカの奏でる笛の音が、欲張りな羊飼いの夫婦をこらしめるお話。次から次へ大小たくさんの笛が出てきます。		
演目選択理由	内包する3つの話の舞台は、バザール(市場)で売られている道具や布、帽子などを使って繰り広げられます。なんでもない布などが目の前で衣装に早変わりしたり、俳優のパントマイムでいろいろなものが見えてきたり、子どもたちは空想力を発揮して楽しめます。 小規模作品ならではの舞台と客席の近さで、俳優は子どもたちがバザールに買い物に来たお客さんという設定で、声をかけながら進行します。そこには楽しいコミュニケーションが生まれます。 世界の民話に触れることで、子どもたちが自分と異なる文化を持つ人たちを知り、理解する能力を養う一助になればと思います。国際社会への興味と理解が深まり、やがて世界に羽ばたく人間になることを望みます。		

<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>①公演の中で、お話とお話の間に外国の民族衣装を紹介する場面があります。インドのサリー、アフリカのカンガを複数の子どもたちに身に着けていただき、民族舞踊を踊ります。 ②公演の最後に、「歩いていたら」という歌があります。その中に「まーるい地球を歩いていたら前からだれかがやってきた。おはようって言ったら、〇〇〇〇だってさ～」という歌詞が繰り返され、〇〇〇〇にはいろいろな国の挨拶や、動物の鳴き声などを入れていきます。そこを事前に子どもたちにグループやクラスで自由に考えておいていただき、役者が歌いながら側に来たら立ち上がって身体表現をまじえて挨拶をし、一緒に歌います。</p>		
<p>出演者</p>	<p>羽生田正明、金田拓、中瀬かほ</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者： 3名 スタッフ： 1名 合計： 4名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 1 t 車長 4.69 m 台数 1 台</p>

<p>公演に当たっての 会 場 条 件</p>	<p>実施条件等確認書①をご確認ください。</p>																													
<p>会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安</p>	<p>前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(2時間 45分程度)</p> <table border="1" data-bbox="392 573 1431 689"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み/リハーサル</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8:00</td> <td>8:00～10:45/ 11:00～12:00</td> <td>13:30～14:40</td> <td>0分</td> <td>15:00～16:30</td> <td>16:40</td> </tr> </tbody> </table> <p>当日ワークショップを実施する場合</p> <table border="1" data-bbox="392 730 1431 887"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み/ワークショ ップとリハーサル</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7:00</td> <td>7:00～9:45/ 10:00～12:00</td> <td>13:30～14:40</td> <td>0分</td> <td>15:00～16:30</td> <td>16:40</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>						到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出	8:00	8:00～10:45/ 11:00～12:00	13:30～14:40	0分	15:00～16:30	16:40	到着	仕込み/ワークショ ップとリハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出	7:00	7:00～9:45/ 10:00～12:00	13:30～14:40	0分	15:00～16:30	16:40
到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出																									
8:00	8:00～10:45/ 11:00～12:00	13:30～14:40	0分	15:00～16:30	16:40																									
到着	仕込み/ワークショ ップとリハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出																									
7:00	7:00～9:45/ 10:00～12:00	13:30～14:40	0分	15:00～16:30	16:40																									
<p>児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数</p>	<p>ワークショップ</p>	<p>20人(全校生徒の人数による。少なければ全員も可能)</p>																												
	<p>本公演</p>	<p>①20人、②全員</p>																												
<p>ワークショッ プ 実 施 形 態 及 び 内 容</p>	<p>事前に各学校に作品全体のわかる DVD と CD および楽譜、ワークショップの内容、目的、準備してもらうもの等を記したものを送ります。各学校で参加学年を決めていただきます。②のグループ分けは事前に行ってください。</p> <p>①インドと東アフリカの民族衣装の着付けと民族舞踊を練習します。</p> <p>②グループに分かれ、それぞれ相談して国や動物、言葉や鳴き声を決め、その特徴を話し合いながらいろいろ表現し、「歩いていたら」の歌を歌います。</p>																													
<p>ワークショッ プ 実 施 形 態 の 意 図</p>	<p>ドラマの内容を観客も出演者も一緒にハラハラしたり応援したり、喜びを共有したりすることが、生の演劇の醍醐味だと思います。この共感をつくりつつ、自らも表現してみることが目的です。</p> <p>ワークショップでは本番を楽しみに待つ、という気持ちを盛り上げるためにも、呼吸をあわせて踊ること、表現することの楽しさを伝えたいと思います。</p> <p>自分たちで考えた挨拶、動物の鳴き声や動きを友だちと一緒に楽しんで表現し、自分たちが芝居のエンディングを盛り上げる喜びを感じていただきたいと思います。</p> <p>リズムに乗って体を動かしながら友だちのリズムを感じ、お互いを感じあいながら表現することの喜びを体験してほしいです。</p>																													
<p>特別支援学校で の実施における 工夫点</p>	<p>①民族衣装の場面では衣装を着ていただきます。</p> <p>②「歩いていたら」では、一緒に歌ったり、からだをゆすったり、その子、その子の可能な方法で参加することができます。リズムにのって身体を動かすのも楽しいです。みんな一緒に楽しさ、嬉しさを共有することが目的です。</p>																													

実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。
---------------------------	------------------------

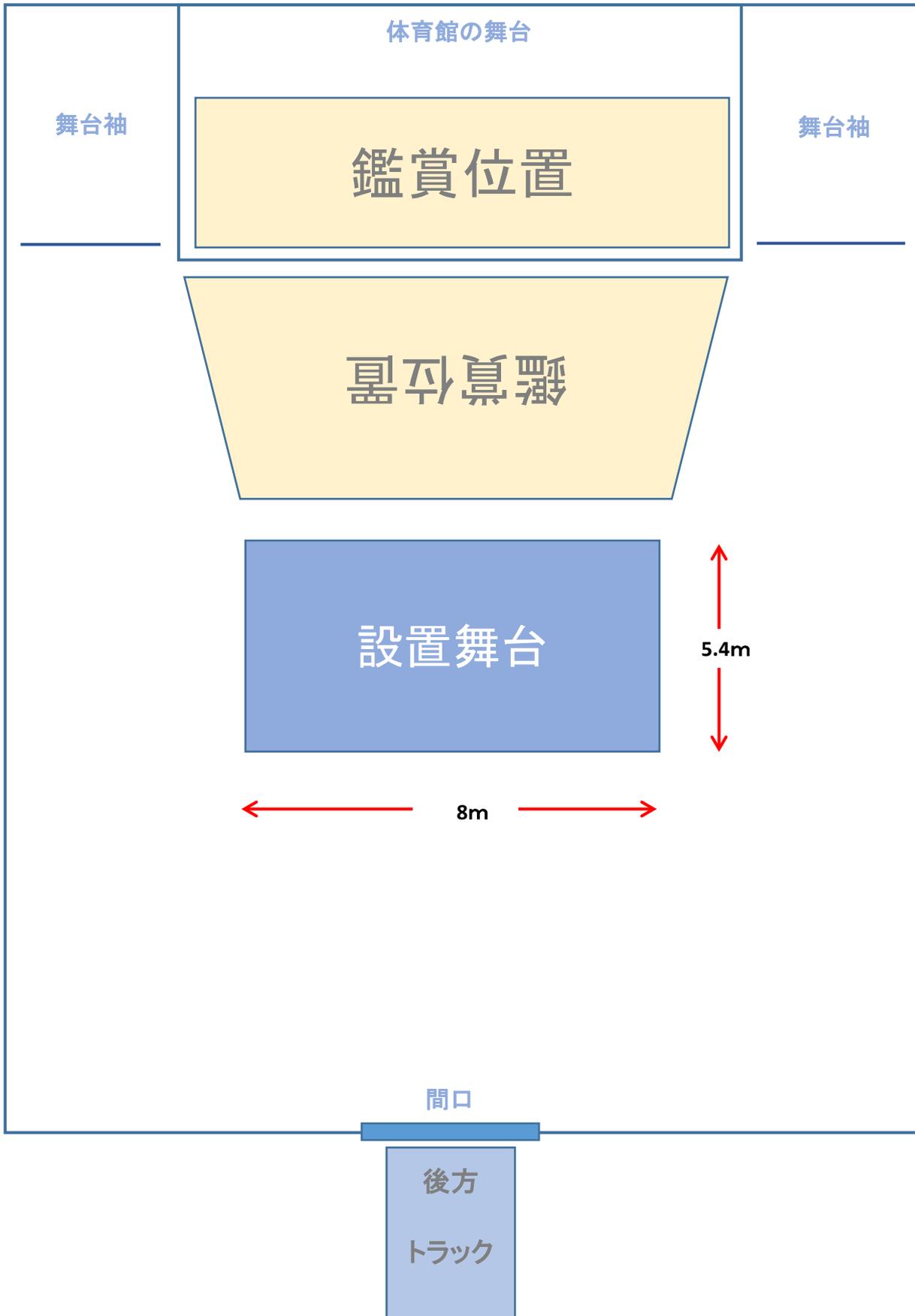
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K120	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	A・B	区分	C区分
公演団体名	劇団風の子			制作団体名	有限会社 劇団風の子				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	子どもが通る場所の場合、カーテンがある部屋が希望です。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	1台			
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・入り口、経路、階段とも、幅1.8m以上が望ましい ・屋根のある経路が望ましい				
		理由			舞台大道具の搬入をするため				
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば3階以上も可				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	2.2m		
WSについて	可	参加可能人数			20人				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			70分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			200人				
	可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	5.4m	高さ	指定なし
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			不要	
	—				舞台袖スペースの条件 *				
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由			
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	—	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			20A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	2.2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



劇団風の子

風の子 バザール

絵／伊藤瑞穂

構成演出／藤井郁夫 美術／有賀二郎 衣裳／小峯三奈
音楽／岸功・菊池大成 振付／吉岡陽子 制作／浅野井優子



風の子バザール
 世界のお話でござい！
 珍しい話 不思議な話 恐ろしい話 愉快な話

●バザールって？

バザールとは、日本語で「市場」という意味で、野菜や果物や魚や肉や衣類やおもちゃが売られていたり、即興詩人や手品師、ヘビ使いや辻音楽師などがいたりします。

世界中、人間生活のあるところ、かならず市場があり、そこにはその国々の人たちの生活がいきづいています。民衆の喜び、悲しみ、楽しさ、苦しさ、いろんな思いがまじりあいながら、活気にあふれています。そこは世界を知り、さまざまな国や民族の生活や文化を知り合う、かけがえのない貴重な場でもあるのです。

じいっと耳をすますと、雑踏の中から、世界の珍しい話、ふしぎな話、恐ろしい話、愉快な話が聞こえてきます。

さて、「風の子バザール」からは、どんなお話が聞こえてくるのでしょうか……。



●見てくれた方からの声

《子どもからの声》

▼豆を食べたネコを食べたイヌを食べたブタを食べたウマ、がおもしろかったです。

▼地球上に192の国があることを初めて知りました。

▼いろんな国の話がでてきて、音楽も入って、その楽器がその国のすばらしいもので、すごいなあと思いました。

▼とってもおもしろい話もあったし、ふしぎに思う話もありました。世界にはいろんな話があったらいいなあ。

《大人からの声》

▼シンプルな舞台装置、生の声と身の回りにあるもので、こんなに気持ちが伝わってくるなんて。私の回りのみんなにも見せたいな。

▼ヒヨコと親鳥のやりとりのおもしろかったこと。子ども以上に大笑いしてしまいました。

▼とってもすてきな旅をしたみたいです。子どもの反応もよく一緒に見られてとてもよかった。

▼いろんな国の民話をじっくり楽しめました。民族色豊かな小道具や楽器、そして3人の息のあったユーモラスな演技にも魅せられました。

●おもな内容

- イタリアの民話 《ギアッコと豆》 「世界の民話」(実業之日本社刊)
- ミャンマーの民話 《ヒヨコと大ネコ》 「世界の民話」(実業之日本社刊)
- ロシアの民話 《笛ふきイワヌシカ》 (ミハエル・プラトフ作、偕成社刊)



VIII 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(メディア芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【メディア芸術】	映像, <input type="checkbox"/> メディアアート等
----------	---------------------------------------

申請する区分に, ○を付してください。	A区分 ・ <input checked="" type="checkbox"/> C区分
---------------------	---

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)	あり ・ <input checked="" type="checkbox"/> なし
---------------------------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)	
(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能	
(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能	
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能	
(4) その他()	

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうりつだいがくほうじん かなざわびじゅつこうげいだいがく 公立大学法人 金沢美術工芸大学		
代表者職・氏名	理事長 山崎 剛		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒920-8656 石川県金沢市小立野5-11-1 (最寄りバス停:小立野)		
電話番号	076-262-3531	F A X 番号	076-262-6594
ふりがな 公演団体名	だいちのせいざ ふろじえくと 「だいちの星座」プロジェクト		
代表者職・氏名	美術科油画専攻 准教授 鈴木浩之		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒920-8656 石川県金沢市小立野5-11-1 (最寄りバス停:小立野)		
制作団体 設立年月	1946年11月	団体構成員及び加入条件等	
制作団体 組織	役員 理事長 山崎 剛 理事 石田 陽介 理事 山村 慎哉		
事務体制の担当	専任 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 他の業務と兼任	本事業担当者名	加藤 謙一
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	桶田光一

制作団体沿革	1946年 金沢市本多町3丁目に金沢美術工芸専門学校として設立 1950年 金沢美術工芸短期大学を設立 1955年 金沢美術工芸大学を設立 1972年 美術工芸研究所を設立 1979年 大学院修士課程を設立 1997年 大学院博士課程を設立		
メディア教育における活動実績	だいちの星座プロジェクト(2013～) 種子島宇宙芸術祭イベント／アーティストインレジデンス(鹿児島大学教育学部) 種子島宇宙芸術祭イベント／こども宇宙芸術教室(南種子町全小学校8校) アーカスプロジェクト(守谷市)／地域交流プログラム(筑波大学)地域の児童生徒多数参加 KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭(茨城大学)地域の児童生徒多数参加 四日市市立博物館／四日市こども科学セミナー(四日市大学)地域の児童生徒多数参加 宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター特別公開／レクチャー 高萩市／平成29年度「小学生を対象とした現代アートワークショップ」(高萩市全4小学校) ICAF(インターカレッジアニメーションフェスティバル／学生アニメーション選抜作品上映) 金沢上映実行委員長(2011年～) まるびいシネマパラダイス (学生による35mmフィルム映画上映を金沢21世紀美術館で実施) 実行委員長(2014年～)		
特別支援学校における活動実績	特に無し		
参考資料の有無	A	申請する企画のチラシパンフレット等	有 ・ <input type="checkbox"/> 無
		申請する企画のDVDまたはWEB公開資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		※WEB公開資料有の場合 URL	https://daichinoseiza.info
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:
	Aの提出が困難な場合	今回申請する企画に近い活動を記録したDVDまたはWEB公開資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		※WEB公開資料有の場合 URL	https://daichinoseiza.info
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:

メインプログラム・ワークショップの内容

【公演団体名「だいちの星座」プロジェクト】

対象	小学生(低学年・ 中学年・高学年)・ 中学生											
企画名	だいちの星座ー人工衛星と手作りの電波反射器を利用した地上絵の制作											
プログラム全体の流れ	<p>【プログラムの構成】</p> <table border="1"> <tr> <td>○</td> <td>ワークショップ1回 → メインプログラム *WSは参加校別、メインは合同で1回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ワークショップ2回 → メインプログラム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ワークショップ → メインプログラム → ワークショップ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>メインプログラム → ワークショップ2回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>メインプログラム → ワークショップ1回</td> </tr> </table> <p>【全体の流れ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回地域の1つのエリア内で近隣の3校程度が同時にプログラムに参加 ・レクチャーを実施して電波の特性を教えるとともに、児童らはワークショップの際に手作りの電波反射器を製作する。 ・児童は全小学校が一斉に決められた日時にそれぞれの校庭に出て、アルミ箔を貼った段ボール紙と普段教室で使用するイスを組み合わせた簡易電波反射器を配置し、地上で電波を反射させる。 ・人工衛星画像はこれらを宇宙から撮影する。 ・人工衛星から撮影した画像上に電波を反射させた痕跡が記録され、その画像をもとに「だいちの星座」としてデジタルイメージを制作し、制作工程のドキュメントと共にインターネット上に公開する。 <p><本企画の実施にあたり関係者が共有すべき事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工衛星の解像度を考慮すると合同開催の応募をする場合は5～10km四方の範囲に参加校が全て含まれる配置が望ましい。 ・メインプログラムは同地区で全参加校同時に実施となるため、各校を支援するスタッフ数との兼ね合いから、1プログラムの合同開催を希望する場合の参加可能小学校は3校まで。 ・宇宙から参加校を撮影する予定日は人工衛星の運用日程に従う必要あり ・複数の参加校の連携が必要となるため、事前に市(町・村)担当者、教育委員会を通じ学校長連絡会議、もしくは、教務主事連絡会議への説明会実施が望ましい。 ・同じプログラムに複数校が同時にメインプログラムを実施する場合でも、事前のワークショップは学校ごとに別の日時で実施(少人数校同士は同日可) ・各学校の教諭担当を決め、鈴木と人工衛星撮影当日までの内容を確認 ・メインプログラム(撮影)の児童拘束時間は準備も含めて2時限程度 ・人工衛星による撮影は災害の発生などの理由で実施されないことがある。 		○	ワークショップ1回 → メインプログラム *WSは参加校別、メインは合同で1回		ワークショップ2回 → メインプログラム		ワークショップ → メインプログラム → ワークショップ		メインプログラム → ワークショップ2回		メインプログラム → ワークショップ1回
○	ワークショップ1回 → メインプログラム *WSは参加校別、メインは合同で1回											
	ワークショップ2回 → メインプログラム											
	ワークショップ → メインプログラム → ワークショップ											
	メインプログラム → ワークショップ2回											
	メインプログラム → ワークショップ1回											
児童・生徒の参加上限人数	ワークショップ	1クラス30名 最大90名程度まで ※、30名を超える場合はそれに応じて学校側の御協力をお願いします。また、全員が作業できるスペースの確保と進行に遅延が生じないことを条件とします。並びにWSを午前と午後の2回に分けて実施する場合も、スケジュール(準備時間等は)午前と同様に確保できることを条件とします。										

児童・生徒の参加上限人数	メインプログラム	3メートルの間隔をあけて参加生徒全員が校庭又は希望する3会場(野外)に収まる人数まで(目安として1会場30名程度)	
メインプログラムの主たる指導者	鈴木浩之(金沢美術工芸大学 准教授) 美術指導 大木真人(宇宙航空研究開発機構 研究開発員) 科学指導 石井瑞穂(アークスプロジェクト実行委員会 コーディネーター) 工程管理者アシスタント 3名 加藤甫(加藤甫写真事務所 カメラマン) ドキュメントスチル撮影		
スタッフ人数(1公演あたり)	メインプログラム 上記指導者を含め 7名 ワークショップ 主指導者 1名 + 補助 2名 = 3名	機材等 運搬方法	事前に宅配便などを利用して送付 精密機器などは手荷物にて運搬
企画のねらい	<p>地球外の視点は人類に広い視野を与えてきた。バックミンスター・フラーが提唱した「宇宙船地球号」という概念はアポロ11号のクルーが撮影した人類初の地球の全球をとらえた写真によって視覚化され、食料やエネルギー資源、環境問題を考察する上で重要となる思想を育ててきた。実際に宇宙に行くことのない人々が、この貴重な「視点」から諸問題の解決に向けて発想する機会を提供することがこの企画のねらいである。従来とは異なったテクノロジーの角度から芸術と科学の関係をとらえ直すことにより、芸術が科学教育の導入として機能するとともに科学が芸術と一体となるプログラムが実施される。</p> <p>地球外から地球を見る為に、人工衛星を利用したリモートセンシングと呼ばれる観測が行われている。Google Earth 等で利用されている光学衛星は、可視光によって地表を高精細な分解能で撮影するが、上空に雲がかかる天候ではその下に配置したものを撮影できない。また、地球観測衛星の赤外センサーでの撮像は夜間の観測が可能となる一方で光学センサーに比べて分解能が低く、地上にもものを配置してそれを撮像することが難しい。</p> <p>我々(鈴木、大木)は、天候や時間帯に撮像の成否を左右され難い電波による観測を行う地球観測衛星に注目し、これらを地上絵制作等の芸術表現に利用する活動を実施してきた。2014年運用を開始した日本の陸域観測技術衛星「だいち2号」は、可視光や近赤外、赤外などの光学センサーとは異なる(電波による観測を行なう)合成開口レーダー(SAR)を搭載し、芸術表現の利用に適した特性を備えている。SARは人工衛星から電波を発射し地表で反射した電波を再び人工衛星で受信することで地上の土地被覆を観測する能動型センサーで、雲を透過して撮像する性能を持つ。「だいち2号」搭載 SARは高い解像能を持ち、JAXAの画像解析の技術も高い。リモートセンシング技術を芸術表現に応用する基礎的な環境は整っている。</p> <p>SAR搭載の人工衛星を利用した芸術表現は、(JAXA運用の宇宙機を利用するものとしては)本企画が唯一であり、独創的である。本企画は、芸術分野において宇宙科学技術と連携している点に特色がある。2014年の打ち上げ以来安定した運用を続けるALOS-2を利用することで、最先端の宇宙科学技術を応用した芸術表現が可能となる。本企画は、宇宙航空研究開発機構の研究開発員を科学指導担当者とする事で専門的な観測データを解析する体制を整えており、地球観測衛星の芸術分野への応用について科学的な教育の観点からレクチャーを行なうことが出来る。</p> <p>事業の成果は一般に入手可能な人工衛星画像と共に様々な機関が主催する宇宙芸術表現活動に応用され、地球外の視点による地球観が社会に広がると予想する。本事業は、自らの住む町をキャンパスに見立て、地域の繁栄や生活の営みを高高度の視点から可視化することを可能にする新たな芸術表現として機能する。宇宙の平和利用を体現してきた日本の宇宙科学技術が新たな芸術表現を生み、その国際化によって平和な社会に貢献する価値観が共有される。子供たちの豊かな想像力・想像力を刺激し、芸術と科学を同じフィールドで思考する将来の芸術家や観客を育成する場として機能させたい。</p>		

【公演団体名「だいちの星座」プロジェクト】

	【ワークショップ】	【メインプログラム】
実施にあたっての会場条件および学校側が必要な準備等	<p>会場: 体育館にてスクリーンに上映される映像やスライドを見ながらレクチャーを聴く。後半は段ボール紙とアルミ箔をボンドで貼り付けて電波反射器をつくる作業を行なう。電波反射器にはビニール紐などを取り付け、メインプログラム(人工衛星からの撮影)当日に校庭に出して使用するイスに取り付ける準備を済ませておく。</p> <p>準備物: プロジェクター、マイク2本、体育館の床を汚さないように1人の作業スペース毎に新聞紙数枚を重ねて敷く。</p>	<p>会場: 校庭にて実施する。</p> <p>準備物: 校庭でワイヤレスマイクを使用する。そのマイクは、校庭での指導者や教員の指示を児童らに伝える目的の他に、公演団体が用意する小型無線受信機のスピーカーから出力される音声を校庭にいる児童らに大きな音で聞かせるために使用。無線受信機は人工衛星からの電波をとらえることが出来るため、参加者全員が人工衛星の撮影が行われたかどうかを知ることが出来る。</p>
当日の所要時間(タイムスケジュール)の目安	<p>【ワークショップ】</p> <p>8:00 学校到着 担当の先生と打合せ</p> <p>8:20 ワークショップ開始 前半 レクチャー</p> <p>9:00 休憩</p> <p>9:10 後半 電波反射器の製作</p> <p>10:50 ワークショップ終了</p> <p>ワークショップ終了後に担当の先生とメインプログラムに関する打合せを行います。</p>	<p>【メインプログラム】</p> <p>8:00 学校到着後、担当の先生と打合せ</p> <p>10:20 児童が校庭に向けて移動開始 教室から運んだイスを陸上トラック内に配置したら、一旦教室に戻って待機する</p> <p>11:10 児童が校庭に戻り配置したイスの背に電波反射器を取付け、電波反射器を人工衛星の通過する方角に合わせる。</p> <p>12:00 メインプログラム終了</p>
	※採択決定後、採択団体へ学校側に提示する条件の確認書の作成をお願いします。	
特別支援学校での実施における工夫点	<p>レクチャー時の内容について事前に学校と相談する。</p> <p>校庭にイスを配置する際に必要であれば補助・代行する。</p>	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。	

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K125	分野	メディア芸術	種目	メディアアート等	ブロック	A・B	区分	C区分
公演団体名	「だいちの星座」プロジェクト			制作団体名	公立大学法人 金沢美術工芸大学				

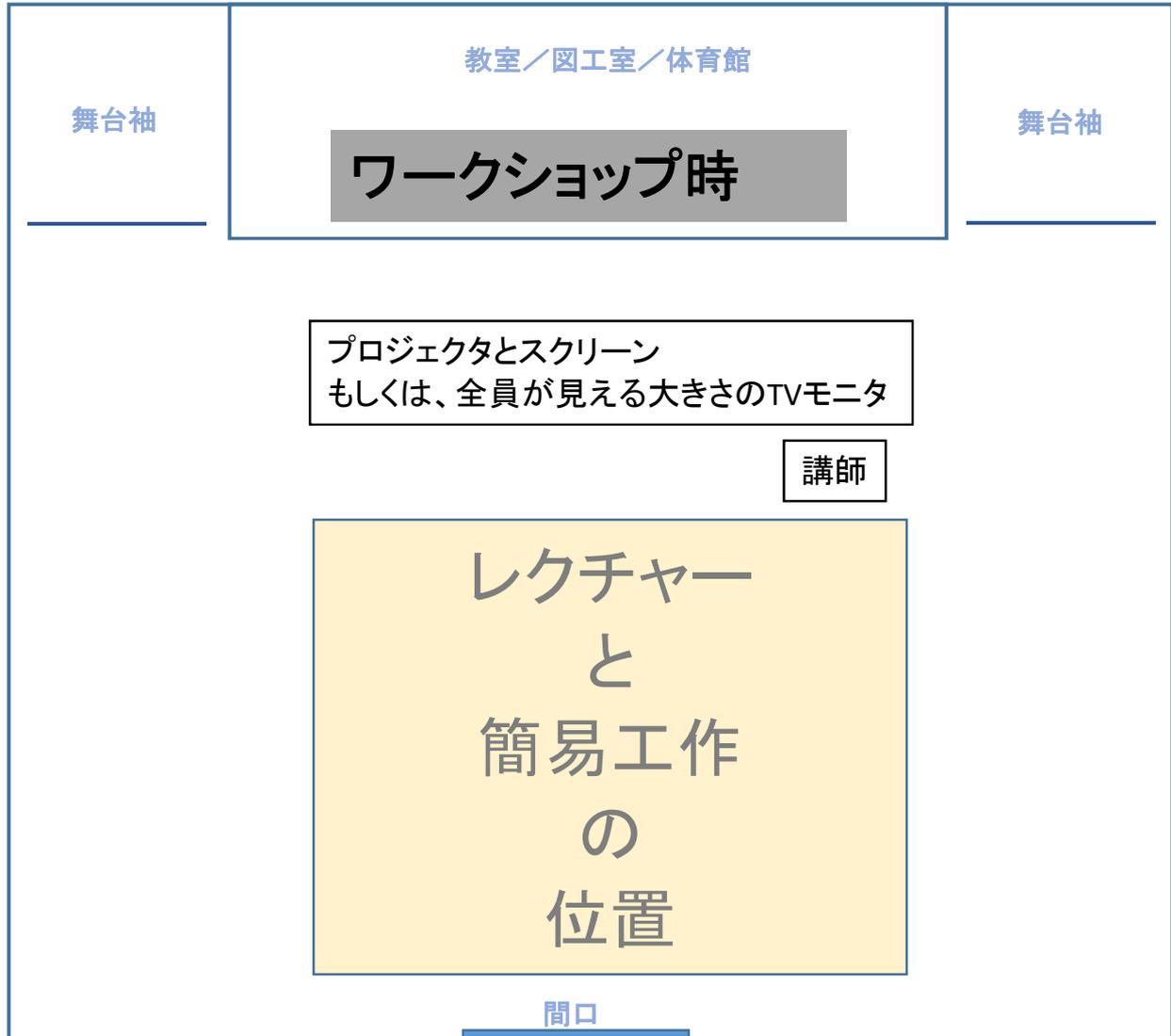
① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
		必要数*	不要	条件						
控室について	－	必要数*	不要	条件		－				
機材の搬入について	可	来校する車両の大きさと台数*				乗用車	1台			
	－	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ				－				
	－	搬入車両の横づけの要否*				不要				
	－	横づけができない場合の搬入可能距離*				問わない				
	－	搬入経路の最低条件				特になし				
	／	理由				－				
	－	設置階の制限*				問わない				
－	搬入間口について 単位:メートル		幅	－		高さ	－			
WSIについて	可	参加可能人数				1クラス30名 最大90名程度まで ※、30名を超える場合はそれに応じて学校側の御協力をお願いします。また、全員が作業できるスペースの確保と進行に遅延が生じないことを条件とします。並びにWSを午前と午後の2回に分けて実施する場合も、スケジュール(準備時間等は)午前と同様に確保できることを条件とします。				
	可	学年の指定の有無*		あり	指定学年*		中学年			
	可	実施場所(条件)				暗幕+プロジェクタ、もしくは、TVモニターあり / 図工室、もしくは、教室				
	可	実施に必要な広さ 単位:メートル	幅	指定なし	奥行	指定なし	高さ	指定なし		
	可	(体育館等を使用する場合)遮光(暗幕等)の要否*		要	理由	プロジェクタを使用するため				
	－	(体育館等を使用する場合)ピアノの格納		不要						
	可	(体育館フロアを使用する場合)バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可						
	可	公演に必要な電源容量		プロジェクタを使用するのみ						
	可	所要時間の目安		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。						
	可	学校側に用意していただきたい準備物		特になし						
メインプログラムについて	可	参加可能人数				3メートルの間隔をあけて参加生徒全員が校庭又は希望する3会場(野外)に収まる人数まで(目安として1会場30名程度)				
	可	学年の指定の有無*		あり	指定学年*		中学年			
	可	実施場所				校庭(児童の安全のため雨天時は中止)等の屋外				
	不可	実施に必要な広さ 単位:メートル	幅	校庭全面	奥行	校庭全面	高さ	－		
	－	(体育館等を使用する場合)遮光(暗幕等)の要否*		－	理由	－				
	－	(体育館等を使用する場合)ピアノの格納		－						
	－	(体育館フロアを使用する場合)バスケットゴールの設置状況*		－						
	－	公演に必要な電源容量		－						
	／	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。						
可	学校側に用意していただきたい準備物		・校庭で使用可能なマイクとスピーカー ・教室で使用する椅子30脚(脚はビニール袋と輪ゴムで防汚)							

その他特記事項	
不可	<u>メインプログラム実施日は人工衛星が小学校所在地を観測する予定日時に合わせる必要があるため指定できません。衛星の観測予定日決定後にお知らせします。</u>
不可	メインプログラムは災害対応や運用上の都合によって人工衛星からの撮影が出来ない場合は中止することがあります。
不可	メインプログラムは同じ観測エリア内の最大3か所を撮影を行います。 合同開催校申請をする場合は、10km圏内最大3校までを目安としてください。合同開催として応募した場合も、撮影圏内から外れてしまう場合は、撮影エリア内への移動をお願いすることがあります。

※災害対応等人工衛星の運用上の理由によりメインプログラム(撮影)が中止になった場合、この企画に限り平成32年1月31日まで実施振替期間を延長し、メインプログラムの日程を再調整することがあります。

※この企画では、ワークショップの実施日を調整します。応募校が作成する実施希望調書内の「実施不可日」については、ワークショップの内容や当日所要時間を勘案して記載してください。実施希望会場概要について校庭の図面の作成は不要です。

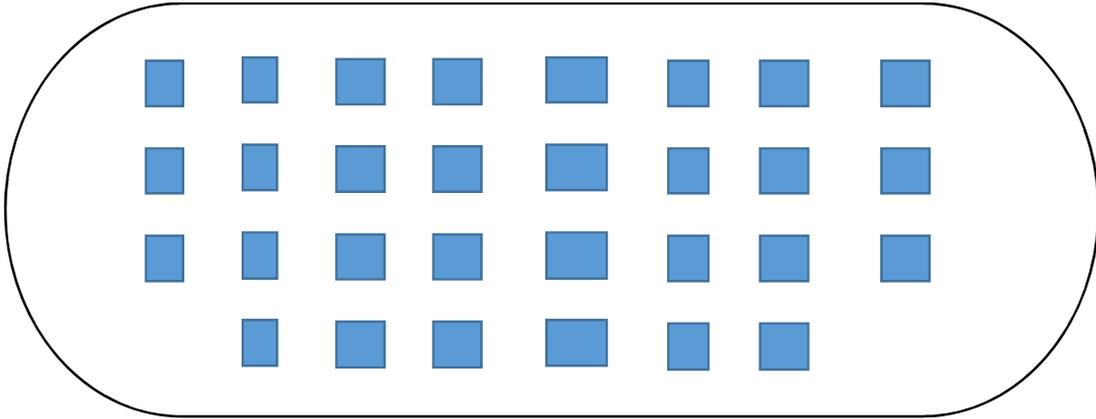


校庭

※実施のイメージは次のURLでご覧いただけます。
<https://daichinoseiza.info>

メインプログラム時

陸上競技トラック



= 普段は児童が教室で使用する椅子(メインプログラム当日にビニール袋と輪ゴムで防汚)